

その他事業一覧

部名称	課名称	事業名称	令和6年度 要求額 (千円)	令和6年度 最終査定額 (千円)	頁
障害福祉部	障害支援課	重症障害者在宅医療的ケア支援	1,675	1,675	113
障害福祉部	障害支援課	障害者文化芸術講座	1,139	1,139	115
障害福祉部	障害支援課	発達障害者支援センター運営事業	33,215	33,215	117
障害福祉部	障害支援課	発達障害者(児)支援事業	56,840	56,840	119
障害福祉部	障害支援課	障害児等療育支援事業	15,450	15,450	121
障害福祉部	障害支援課	あい・さかい・サポーター養成事業	1,092	1,092	123
障害福祉部	障害支援課	発達障害啓発事業	412	412	125
障害福祉部	障害支援課	障害児通所支援事業者育成事業	18,804	18,804	127
障害福祉部	障害支援課	発達障害医療機関等支援事業	11,209	11,209	129
障害福祉部	障害支援課	医療的ケア児等コーディネーター養成 研修事業	2,280	2,280	131
障害福祉部	障害支援課	障害福祉サービス事業所機能強化事 業	65,534	65,534	133
障害福祉部	障害福祉サービス課	重度障害者入院時コミュニケーション 支援事業	2,876	674	135
障害福祉部	障害福祉サービス課	障害者(児)移動支援事業	1,035,063	1,035,063	137
障害福祉部	障害福祉サービス課	障害者(児)日中一時支援	38,774	38,774	139
障害福祉部	障害福祉サービス課	訪問入浴サービス事業	57,362	57,362	141
障害福祉部	障害福祉サービス課	重度障害者等就業支援事業	26,488	19,661	143
障害福祉部	障害福祉サービス課	障害児施設入浴サービス事業	2,856	2,856	145
障害福祉部	障害者更生相談所	身体障害者手帳診断書無料交付事業	4,690	4,690	147
健康部	健康医療政策課	救急医療対策事業	449,518	226,774	149
健康部	健康医療政策課	堺市立病院機構運営費負担事業	2,446,320	2,446,320	151
健康部	健康医療政策課	口腔保健センター補助事業	48,214	48,214	153
健康部	健康医療政策課	看護師確保対策事業	37,382	37,382	155
健康部	健康医療政策課	医療計画推進事業	2,070	2,070	157

その他事業一覧

部名称	課名称	事業名称	令和6年度 要求額 (千円)	令和6年度 最終査定額 (千円)	頁
健康部	健康医療政策課	健康都市づくり関連事業(本庁)	6,000	6,000	159
健康部	健康推進課	成人歯科検診事業	5,845	5,689	161
健康部	健康推進課	健康診査・保健指導事業	4,397	4,397	163
健康部	健康推進課	保健介護一体的実施事業	44,224	44,224	165
健康部	健康推進課	地域・職域連携事業	372	372	167
健康部	健康推進課	成人保健指導事業	8,255	8,009	169
健康部	健康推進課	特定健康診査事業	538,287	538,287	171
健康部	斎場	斎場管理運営	499,636	497,953	173
健康部	精神保健課	精神科救急医療体制整備事業	66,679	66,679	175
健康部	精神保健課	こころの健康づくり推進事業	18,790	18,790	177
健康部	精神保健課	精神障害者保健福祉手帳交付事業	6,558	6,558	179
健康部	精神保健課	自殺対策事業	608	608	181
健康部	精神保健課	依存症対策推進事業	1,907	1,907	183
健康部	こころの健康センター	こころの健康センター地域支援事業	13,421	13,421	185
健康部	こころの健康センター	依存症対策支援事業	10,067	10,067	187
健康部	こころの健康センター	ひきこもり支援事業	18,187	18,077	189
健康部	衛生研究所	試験検査に関する調査研究	437	437	191
保健所	保健医療課	医療相談窓口運営事業	6,128	6,128	193
保健所	保健医療課	難病患者支援事業	11,230	11,230	195
保健所	保健医療課	療養生活環境整備事業	61,205	61,205	197
保健所	保健医療課	公害保健福祉事業	10,918	10,918	199
保健所	保健医療課	公害健康被害予防事業	510	510	201
保健所	保健医療課	石綿検診事業	1,659	1,659	203

その他事業一覧

部名称	課名称	事業名称	令和6年度 要求額 (千円)	令和6年度 最終査定額 (千円)	頁
保健所	保健医療課	骨髄移植普及促進事業	4,035	4,035	205
保健所	感染症対策課	予防接種事業	3,535,640	3,342,544	207
保健所	感染症対策課	感染症予防対策	290,477	132,467	209
保健所	感染症対策課	エイズ予防対策	4,617	3,815	211
保健所	感染症対策課	風しん感染予防対策	67,757	66,999	213
保健所	感染症対策課	結核接触者健診・患者管理	8,274	8,274	215
保健所	感染症対策課	結核対策特別促進事業	7,559	7,559	217
保健所	食品衛生課	食品衛生知識の普及	479	479	219
保健所	動物指導センター	動物愛護啓発事業	16,649	16,442	221
保健所	環境薬務課	薬事・毒物劇物関係許認可及び監視 指導事業	2,728	2,728	223
保健所	環境薬務課	公衆浴場衛生確保事業	2,000	2,000	225
保健所	生活衛生センター	衛生害虫等啓発事業	19,263	18,757	227

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計			要求区分	その他
			事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	重症障害者在宅医療的ケア支援		事業番号	011-165
担当部署名	健康福祉	局	障害福祉	部
			障害支援	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(5) 障害者が生きがいを持って心豊かに暮らせる社会の実現
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①相談支援体制の充実・強化		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—		
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—
		施策との関連	有	ゴール	ゴール(10)人や国の不平等をなくそう	ターゲット	10.2
		取組	障害者児及びその家族に対する支援				
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
		現状値	—	目標値	—		

2	関連計画	第4次堺市障害者長期計画、第6期堺市障害福祉計画、第2期堺市障害児福祉計画		
3	事業開始年度	平成 15 年度	点検対象年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市重症障害者医療的ケア支援事業実施要綱		

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、各区		
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	常時家族の介護を必要とする重度障害者児 (身体障害者手帳1・2級) で医療保険による訪問看護を受けている方等 ※身体障害者手帳1・2級所持者 (約15,700人)	対象数	単位
			約15,700	人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	重度障害者児の家族の介護の負担を軽減し、障害者児やその家族の福祉の増進を図る。		
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<p>家庭において、常時高度な医療的ケアが必要な方を介護している家族の介護負担を軽減するため、訪問看護ステーションから看護師の派遣を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 医療保険による訪問看護に加え、月4時間を限度として看護師を派遣 訪問看護ステーションに対して、1時間あたり12,688円で委託 <p>【費用負担】 支援を受ける世帯の生計中心者は、支援に要する費用の1割に相当する額を負担する。(生活保護受給世帯を除く。) また、交通費その他の実費分については、訪問看護ステーションに支払う。</p>		
9	主な支出先 (委託、補助金・負担金等)	訪問看護ステーションを運営する医療法人等		
10	公民連携・協働事業			

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)				
	重度障害者児の家族の介護の負担を軽減				
	当該指標を選定した理由	重度障害者児の家族の介護の負担を軽減することで、障害者児やその家族の福祉の増進を図ることができるため。			
	目標値の設定根拠・算出方法				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度
	看護師派遣時間	時間	目標値	—	—
		実績値	68	98	
		達成率	—	—	
当該指標を選定した理由	看護師を派遣することで、家族の介護の負担を軽減することができるため。				
目標値の設定根拠・算出方法	事業の性質上、数値化した目標の設定は困難であるため、目標値を設定していない。				

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	重症障害者在宅医療的ケア支援	事業番号	011-165
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)															
	項 目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度							
		決算		決算		決算		予算		予算要求							
事業費 (a)		774		774		863		1,219		1,675							
13	財源内訳																
	国支出金																
	府支出金																
	市債																
	その他 ()																
	受益者負担金(使用料、手数料等)	8		11		17		60		75							
一般財源		766		763		846		1,159		1,600							
事業費の内訳		(単位：千円)															
14	事業費内訳	主な項目		年度		事業費		うち一般財源		主な項目		年度		事業費		うち一般財源	
		医療的ケア支援事業委託料		R5	予算	1,219	1,159			R5	予算						
	R6			予算	1,675	1,600	R6			予算							
			R5	予算					R5	予算							
			R6	予算					R6	予算							
			R5	予算					R5	予算							
			R6	予算					R6	予算							
			R5	予算					R5	予算							
			R6	予算					R6	予算							
			R5	予算					R5	予算							
			R6	予算					R6	予算							
			R5	予算					R5	予算							
R6			予算			R6			予算								
債務負担行為		(単位：千円)															
15	期間	R ~ R				要求額											

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	平成15年度から事業開始
	R6	継続実施
	R7以降	継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	過去の実績を考慮して要求する。
----	---------	-----------------

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分		その他	
		事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名		障害者文化芸術講座		事業番号	
担当部署名		健康福祉	局	障害福祉	部
				障害支援	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(5) 障害者が生きがいを持って心豊かに暮らせる社会の実現
		寄与するKPI	有	取組の方向性	③障害者の社会参加の促進		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—		
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—
		有・無	ゴール	ゴール(10)人や国の不平等をなくそう	ターゲット	10.2	
		有	取組	障害者児及びその家族に対する支援			
		有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—	

2	関連計画	第4次堺市障害者長期計画、第6期堺市障害福祉計画、第2期堺市障害児福祉計画				
3	事業開始年度	平成 27 年度	点検対象年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律 障害者による文化芸術活動の推進に関する法律				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市内在住の障害者	対象数	単位	約60,000 人	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	障害者に対し、文化芸術活動や集う場所を提供することで、社会参加の促進や当事者間の交流を図ることを目的とする。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	障害者が集い活動できる場の提供と、障害者を対象とした講座を開催する。				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	社会福祉法人 堺中央共生会				
10	公民連携・協働事業					

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	点検対象年度 令和7年度
11 参加人数	人	目標値	16	16	16	16
		実績値	12	11		
		達成率	75%	69%		
当該指標を選定した理由		目標値を募集定員、実績値を参加人数とすることによって、講座の稼働率を測ることができるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		講座の募集定員数を目標値とする。				
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標	
12 講座開催回数	回数	目標値	32	32	32	
		実績値	32	32		
		達成率	100%	100%		
当該指標を選定した理由		開催回数が、実際に提供している事業の活動量を示すため。				
目標値の設定根拠・算出方法		当初開催予定の講座の実施回数を目標値とする。				

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	障害者文化芸術講座	事業番号	011-168
-------	-----------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)							
13	財 源 内 訳	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
			決算	決算	決算	予算	予算要求		
		事業費 (a)	1,136	928	1,085	1,091	1,139		
		国支出金							
		府支出金							
		市債							
		その他 ()							
		受益者負担金(使用料、手数料等)							
		一般財源	1,136	928	1,085	1,091	1,139		
事業費の内訳		(単位：千円)							
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源
		障害者文化芸術講座事業	R5	予算	757	757	R5	予算	
			R6	予算	757	757	R6	予算	
		光熱水費・施設管理に係る負担金	R5	予算	288	288	R5	予算	
			R6	予算	336	336	R6	予算	
		保険料	R5	予算	46	46	R5	予算	
			R6	予算	46	46	R6	予算	
			R5	予算			R5	予算	
			R6	予算			R6	予算	
			R5	予算			R5	予算	
			R6	予算			R6	予算	
債務負担行為		(単位：千円)							
15	期間	R ~ R		要求額					

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで R6 R7以降	平成27年度から事業開始 平成29年度から障害者文化芸術講座事業を委託へと見直す。 継続実施 継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	文化芸術活動や集いの場を提供することで、障害者の社会参加の促進や当事者間の交流を図ることを目的に講座の開催に要する経費を要求する。
----	---------	---

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分		その他	
		事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名		発達障害者支援センター運営事業		事業番号	
				011-280	
担当部署名		健康福祉	局	障害福祉	部
				障害支援課	
				課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(5) 障害者が生きがいを持って心豊かに暮らせる社会の実現
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①相談支援体制の充実・強化		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	-		
		寄与するKPI	無	現状値	-	目標値	-
2	関連計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(10)人や国の不平等をなくそう	ターゲット	10.2
		寄与するKPI	無	取組	障害者児及びその家族に対する支援		
3	事業開始年度	平成 24 年度	点検対象年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	発達障害者支援法					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市内在住の発達障害者児 (疑いを含む)、その家族、支援者、支援機関	対象数	単位			
			-	人			
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	発達障害者児への支援を総合的に行うことを目的とした専門的機関として、発達障害のある本人、家族、関係機関などからの相談を受け、発達障害者児が地域で安心して暮らせるように支援する。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	相談支援、発達支援、就労支援、普及啓発及び研修事業を実施するとともに、関係機関と連携しライフステージに応じた一貫した支援及び支援機能の強化を図る。					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	医療法人 杏和会					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	件	実績	実績見込み	目標	目標
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	点検対象年度
							令和7年度
	発達障害者児が各ライフステージを通して地域で安心して暮らせる社会	目標値					
	実績値						
	達成率						
	当該指標を選定した理由	相談支援、発達支援、就労支援、普及啓発及び研修事業を実施するとともに、関係機関と連携しライフステージに応じた一貫した支援及び支援機能の強化を図る。					
	目標値の設定根拠・算出方法						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	件	実績	実績見込み	目標	
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	延べ支援件数	目標値	3,126	3,195	3,195		
	実績値	2,878	2,248				
	達成率	92%	70%				
	当該指標を選定した理由	発達障害のある本人、家族、関係機関などからの相談を、発達支援、就労支援、関係機関との連携等に繋げることで、発達障害者児が地域で安心して暮らせるように支援することができるため					
	目標値の設定根拠・算出方法	堺市障害児福祉計画による。					

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	発達障害者支援センター運営事業	事業番号	011-280
-------	-----------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)										
	項目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		
		決算		決算		決算		予算		予算要求		
	事業費 (a)	30,058		30,512		31,015		31,000		33,215		
13	財 源 内 訳	国支出金										
		府支出金										
		市債										
		その他 ()										
		受益者負担金(使用料、手数料等)										
		一般財源	30,058		30,512		31,015		31,000		33,215	
事業費の内訳		(単位：千円)										
	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源		
		R5	予算				R5	予算				
14	事業 費 内 訳	発達障害者支援センター	R5	予算	31,000	31,000		R5	予算			
			R6	予算	33,215	33,215		R6	予算			
		R5	予算				R5	予算				
		R6	予算				R6	予算				
		R5	予算				R5	予算				
		R6	予算				R6	予算				
		R5	予算				R5	予算				
		R6	予算				R6	予算				
		R5	予算				R5	予算				
		R6	予算				R6	予算				
	債務負担行為		(単位：千円)									
	15	期間	R ~ R				要求額					

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開							
16	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">R5まで</td> <td>平成28年度にプロポーザルを実施し、平成29年度から令和元年度までの事業者を選定 令和元年度にプロポーザルを実施し、令和2年度から令和4年度までの事業者を選定 令和4年度に総合評価一般入札を実施し、令和5年度から令和7年度までの事業者を選定</td> </tr> <tr> <td>R6</td> <td>発達障害者支援センター運営を継続し実施</td> </tr> <tr> <td>R7以降</td> <td>令和8年度から令和10年度までの事業者を選定する (予定)</td> </tr> </table>	R5まで	平成28年度にプロポーザルを実施し、平成29年度から令和元年度までの事業者を選定 令和元年度にプロポーザルを実施し、令和2年度から令和4年度までの事業者を選定 令和4年度に総合評価一般入札を実施し、令和5年度から令和7年度までの事業者を選定	R6	発達障害者支援センター運営を継続し実施	R7以降	令和8年度から令和10年度までの事業者を選定する (予定)
R5まで	平成28年度にプロポーザルを実施し、平成29年度から令和元年度までの事業者を選定 令和元年度にプロポーザルを実施し、令和2年度から令和4年度までの事業者を選定 令和4年度に総合評価一般入札を実施し、令和5年度から令和7年度までの事業者を選定						
R6	発達障害者支援センター運営を継続し実施						
R7以降	令和8年度から令和10年度までの事業者を選定する (予定)						

Ⅴ. 要求のポイント

17	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">要求のポイント</td> <td>過去の実績を考慮し要求する。</td> </tr> </table>	要求のポイント	過去の実績を考慮し要求する。
要求のポイント	過去の実績を考慮し要求する。		

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計			要求区分	その他
			事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	発達障害者（児）支援事業		事業番号	011-281
担当部署名	健康福祉	局	障害福祉	部
			障害支援	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(5) 障害者が生きがいを持って心豊かに暮らせる社会の実現
		寄与するKPI	有・無	取組の方向性	④障害のある子どもと家庭への支援		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	目標	ゴール(10)人や国の不平等をなくそう	ターゲット	10.2
		寄与するKPI	有・無	取組	障害者児及びその家族に対する支援		
2 関連計画		堺市子ども・子育て支援事業計画、第4次堺市障害者長期計画、第6期堺市障害福祉計画 第2期堺市障害児福祉計画					
3 事業開始年度		平成 22 年度		点検対象年度		令和 7 年度	
4 実施根拠 (根拠法令、条例等)		発達障害者支援法					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市内在住の発達障害者児（疑い含む）、その家族、支援者、支援機関				対象数	単位
						-	-
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	発達相談の実施により早期発見・早期支援を推進し、就学移行支援を行うことにより、学校での二次的な不適応を予防し、児童の健全育成をより一層推進する。 また、不安を持ち、孤立しがちな養育者に対する子育て支援を行い、虐待予防を図る。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	4・5歳児発達相談、家族のための学習会（短縮版ペアレントトレーニング）、「あい・ふあいる」活用セミナー、市民啓発事業、超早期療育支援事業を実施する。また、さかっこひろばにおける心理士による相談、医師による相談、養育者セミナー等も実施する。 あわせて、発達支援コーディネーターにより、発達障害児とその家族を支援するとともに、地域の機関等からの相談・助言をうけ支援体制のサポート強化を行う。					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	国立大学法人 大阪大学					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		実績見込み		目標	
			令和4年度	令和5年度	令和5年度	令和6年度	令和6年度	目標 点検対象年度 令和7年度
11 4・5歳児発達相談満足度（保護者）	%	目標値	100	100	100	100	100	100
		実績値	97	97				
		達成率	97%	97%				
当該指標を選定した理由		ニーズに対応した相談を実施できているか確認するため。						
目標値の設定根拠・算出方法		アンケート調査回答(前年度分)より						
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		実績見込み		目標	
			令和4年度	令和5年度	令和5年度	令和6年度	令和6年度	
12 発達相談来談者数	人	目標値	413	410	410	410		
		実績値	410	410				
		達成率	99%	100%				
当該指標を選定した理由		発達相談を受けることで早期発達障害の早期発見・早期療育へつなげ、発達障害児とその家族を支援する事業であるため。						
目標値の設定根拠・算出方法		4・5歳児発達相談最大枠数+前年度さかっこひろばでの専門相談実施数実績 (さかっこひろばでの相談は令和3年度から本事業で開始)						

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	発達障害者 (児) 支援事業	事業番号	011-281
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト										(単位: 千円)			
13	財 源 内 訳	項 目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		
			決算	決算	決算	決算	予算	予算要求					
		事業費 (a)	28,393		53,155		52,989		54,040		56,840		
		国支出金	10,640		10,492		3,030		10,492		8,602		
		府支出金	5,319		19,218		15,410		19,218		15,410		
		市債							0				
		その他 ()							0				
		受益者負担金(使用料、手数料等)							0				
		一般財源	12,434		23,445		34,549		24,330		32,828		
事業費の内訳										(単位: 千円)			
14	事 業 費 内 訳	主な項目		年度	事業費	うち 一般財源	主な項目		年度	事業費	うち 一般財源		
		報酬 (会計年度任用職員)		R5	予算	18,066	6,796	通信運搬費		R5	予算	225	225
				R6	予算	18,213	12,641			R6	予算	216	216
		期末勤勉手当 (会計年度任用職員)		R5	予算	3,258	3,258	発達障害児 (者) 支援事業等委託料		R5	予算	28,495	10,060
				R6	予算	6,033	6,033			R6	予算	28,495	10,060
		4・5歳児発達相談等出務医師謝礼など		R5	予算	2,639	2,634	「あい・ふあいる」活用セミナー会場借上料		R5	予算	75	75
				R6	予算	2,628	2,623			R6	予算	75	75
		旅費 (会計年度任用職員通勤費など)		R5	予算	1,112	1,112	研修会等参加負担金		R5	予算	56	56
				R6	予算	1,012	1,012			R6	予算	54	54
		消耗品費		R5	予算	114	114			R5	予算		
R6	予算			114	114	R6	予算						
債務負担行為										(単位: 千円)			
15	期間		R ~ R			要求額							

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	平成18年度から平成21年度まで実施した大阪大学発達障害児支援研究事業の成果に基づき、平成22年度から本事業を開始
	R6	継続実施
	R7以降	継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	発達支援コーディネーターを配置し、4・5歳児発達相談事業、養育者支援事業、「あい・ふあいる」活用推進事業、啓発事業、超早期療育を実施するために要する経費を要求する。
----	---------	--

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

		要求区分	その他			
一般会計			事務事業分類	A 一般事務事業		
事務事業名	障害児等療育支援事業		事業番号	011-283		
担当部署名	健康福祉	局	障害福祉	部	障害支援課	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(5) 障害者が生きがいを持って心豊かに暮らせる社会の実現
		有	取組の方向性	④障害のある子どもと家庭への支援			
	寄与するKPI	有・無	指標名	-			
	無	現状値	-	目標値	-		
堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(10)人や国の不平等をなくそう	ターゲット	10.2	
	有	取組	障害者児及びその家族に対する支援				
	寄与するKPI	有・無	指標名	-			
	無	現状値	-	目標値	-		
2	関連計画	堺市子ども・子育て支援事業計画、第4次堺市障害者長期計画、第6期堺市障害福祉計画 第2期堺市障害児福祉計画					
3	事業開始年度	平成 26 年度	点検年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	知的障害児、身体障害児、発達障害児、その他療育が必要と認められる児童	対象数	単位	人	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	重症心身障害児、知的障害児、身体障害児、その他療育が必要と認められる障害児の地域における生活を支えるため、身近な地域で療育指導、相談等が受けられる支援体制の充実を図るとともに、他の療育機関等との重層的な連携を図り、もって当該障害児及びその家族の福祉の向上を図る。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	【訪問療育等指導事業】 相談・指導を担当する職員等で編成された相談・指導班を設置し、相談若しくは指導を希望する障害児の居宅等に定期的若しくは随時訪問し、障害児及びその保護者に対して各種の相談・指導を行う。				
		【外来療育等指導事業】 障害児及びその保護者に対し、外来の方法により各種の相談・指導を行う。				
		【施設支援指導事業】 障害児通所支援を実施する事業所及び障害児保育を行う保育所等の職員に対し、障害児の療育に関する技術指導等を行う。				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	社会福祉法人コスモス、社会福祉法人堺あすなろ会、社会福祉法人大阪府肢体不自由者協会、特定非営利活動法人びーす、社会福祉法人堺市社会福祉事業団、社会福祉法人こころの窓、社会医療法人ベガサス				
10	公民連携・協働事業					

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	目標 点検年度 令和7年度
	身近な地域で療育指導、相談等が受けられる支援体制の充実	目標値				
		実績値				
		達成率				
当該指標を選定した理由		地域での療育指導、相談等を通じて特別な支援を必要とする子どもとその家族を適切な支援へとつなげることができるため。				
目標値の設定根拠・算出方法						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	
	延べ支援件数	件	目標値 850	1,000	3,000	
		実績値	1,521	3,219		
		達成率	179%	322%		
当該指標を選定した理由		支援件数が多いほど、身近な地域で療育指導、相談等が受けられる支援体制の充実を実現できるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		委託事業者からの実績報告書における支援件数から算定。				

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	障害児等療育支援事業	事業番号	011-283
-------	------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)													
	項 目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度					
		決算		決算		決算		予算		予算要求					
事業費 (a)		12,193		12,575		13,469		12,326		15,450					
13	財源内訳														
	国支出金														
	府支出金	2,250		2,250		2,250		2,250		2,250					
	市債														
	その他 ()														
受益者負担金(使用料、手数料等)															
一般財源		9,943		10,325		11,219		10,076		13,200					
事業費の内訳		(単位：千円)													
	主な項目	年度		事業費		うち一般財源		主な項目		年度		事業費		うち一般財源	
		R5	予算	12,326	10,076			R5	予算						
14	障害等療育支援事業	R6	予算	15,450	13,200			R6	予算						
		R5	予算					R5	予算						
		R6	予算					R6	予算						
		R5	予算					R5	予算						
		R6	予算					R6	予算						
		R5	予算					R5	予算						
		R6	予算					R6	予算						
		R5	予算					R5	予算						
		R6	予算					R6	予算						
		R5	予算					R5	予算						
		R6	予算					R6	予算						
	債務負担行為		(単位：千円)												
15	期間	R ~ R				要求額									

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	平成18年度から平成25年度までは、指定管理業務として堺市立こどもリハビリテーションセンターで実施 平成26年度から実施機関に民間事業所を追加
	R6	継続し実施
	R7以降	継続し実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	過去の実績を考慮して要求する。
----	---------	-----------------

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計			要求区分	その他
			事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	あい・さかい・サポーター養成事業		事業番号	011-284
担当部署名	健康福祉	局	障害福祉	部
			障害支援	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(5) 障害者が生きがいを持って心豊かに暮らせる社会の実現
		寄与するKPI	有・無	取組の方向性	④障害のある子どもと家庭への支援		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—		
		寄与するKPI	有・無	現状値	—	目標値	—
2	関連計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(10)人や国の不平等をなくそう	ターゲット	10.2
		寄与するKPI	有・無	取組	障害者児及びその家族に対する支援		
3	事業開始年度	平成 27 年度		点検対象年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市子ども・子育て総合プラン (第2期堺市子ども・子育て支援事業計画)、第4次堺市障害者長期計画、第6期堺市障害福祉計画・第2期堺市障害児福祉計画					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市内の認定こども園・保育所・幼稚園などの就学前施設、学校、障害児通所支援事業所・障害児相談支援事業所、障害者基幹相談支援センター、保健センターなどの行政窓口、のびのびルーム等で障害児支援に携わっている者、びりーダー				対象数	単位
						700以上	施設
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	地域の認定こども園・保育所・幼稚園・学校・障害児支援事業所等、子どもの発達支援に携わるすべての機関において、発達障害など特別な支援を必要とする子どもとその家族に適切な支援が行えるよう専門研修を実施し、支援力の向上を図る。 また、各機関及び地域において中核となるサポートリーダーを養成する。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<p>保育教諭・指導員 (直接支援者) コース、保健師・相談員 (相談支援者) コース、びりーダー養成研修修了者を対象に、2年間をかけ、発達、福祉、障害理解、家族支援、事例検討など、2時間程度1コマとした合計23コマ程度の研修を実施する。(1年目:基礎講座13コマ、2年目:応用講座10コマ程度)</p> <ul style="list-style-type: none"> 1年目の基礎講座の全課程を受講者に『あい・さかい・サポーター認定証』を発行 2年間の研修の全課程受講者に『あい・さかい・サポートリーダー認定証』を発行 					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)						
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標				
	特別な支援を必要とする子どもとその家族へ支援力の向上				
	当該目標を設定した理由	各機関及び地域において中核となるサポートリーダーを養成し、支援力の向上させることで特別な支援を必要とする子どもとその家族に適切な支援へつなげることができるため。			
	目標に対する実績				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度
	修了者数	人	目標値	100	100
			実績値	85	90
			達成率	85%	90%
	当該指標を選定した理由	当該事業修了者が各機関等で中核的存在となることで、障害児等の地域支援力の向上につながるため。			
	目標値の設定根拠・算出方法	実績値は1年目と2年目の修了者数 目標値については、新規受講者募集数と2年目修了予定者数の合計			

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	あい・さかい・サポーター養成事業	事業番号	011-284
-------	------------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)													
	項 目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度					
		決算		決算		決算		予算		予算要求					
事業費 (a)		368		294		1,100		976		1,092					
13	財源内訳														
	国支出金														
	府支出金	368		294		1,100		976		1,092					
	市債														
	その他 ()														
受益者負担金(使用料、手数料等)															
一般財源															
事業費の内訳		(単位：千円)													
	主な項目	年度		事業費		うち一般財源		主な項目		年度		事業費		うち一般財源	
		R5	予算	529	0			R5	予算						
14	研修会講師謝礼金	R5	予算	529	0			R5	予算						
		R6	予算	529	0			R6	予算						
	報償費	R5	予算	72	0			R5	予算						
		R6	予算	73	0			R6	予算						
	消耗品費	R5	予算	34	0			R5	予算						
		R6	予算	34	0			R6	予算						
	通信運搬費	R5	予算	31	0			R5	予算						
		R6	予算	31	0			R6	予算						
	研修会場借上料	R5	予算	310	0			R5	予算						
		R6	予算	426	0			R6	予算						
	債務負担行為		(単位：千円)												
	15	期間	R ~ R				要求額								

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
16	<p>R5まで 平成27年度から基礎講座を開始、平成28年度から応用講座開始。 平成29年度からフォローアップ研修開始 コロナ禍においては中止、オンライン研修等を実施したが、令和4年度からは完全対面にて研修再開。</p> <p>R6 令和6年度は、基礎講座、応用講座、フォローアップ研修を対面にて実施予定。</p> <p>R7以降 継続実施</p>

Ⅴ. 要求のポイント

17	<p>要求のポイント 令和6年度は、基礎講座5日、応用講座5日、フォローアップ研修1日を実施するための経費を過去の実績を考慮して要求する。</p>
----	---

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分		その他	
		事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名		発達障害啓発事業		事業番号	
				011-285	
担当部署名		健康福祉	局	障害福祉	部
				障害支援課	
				課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(5) 障害者が生きがいを持って心豊かに暮らせる社会の実現
		寄与するKPI	有	取組の方向性	②障害者の暮らしの場の確保		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	-		
		寄与するKPI	無	現状値	-	目標値	-
2	関連計画	施策との関連	有	ゴール	ゴール(10)人や国の不平等をなくそう	ターゲット	10.2,10.3
		取組	不平等や偏見及び差別解消のための啓発				
3	事業開始年度	平成 30 年度		点検年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	発達障害者支援法					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	堺市内在住の市民	対象数	約820,000	単位	人	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	広く市民へ発達障害の正しい理解と対応方法や相談機関等の周知を進めることで、発達障害児者が地域・社会で安心して暮らすことができるように支援すること。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<p>広く市民へ発達障害の正しい理解と対応方法や相談機関等の周知を図るため、4月2日～8日の「発達障害啓発週間」に合わせて、講演会、ブルーライトアップ、パネル展、懸垂幕・タペストリーの掲揚、リーフレットの配架準備等の啓発活動を行う。</p>					
9	主な支出先 (委託、補助金・負担金等)	ダイキチレントオール株式会社、有限会社南海ステージ					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績	実績見込み	目標	目標	点検年度
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
			目標値				
	実績値						
	達成率						
	当該指標を選定した理由	多くの人に発達障害を正しく理解してもらおうことが、発達障害児者が地域・社会で安心して暮らすことへとつながるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績	実績見込み	目標		
			令和4年度	令和5年度	令和6年度		
			目標値	100	100	100	
	実績値	80	55				
	達成率	80%	55%				
	当該指標を選定した理由	講演に参加してもらおうことが、発達障害への理解を深める機会となるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	講演開催会場の定員を想定					

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	発達障害啓発事業	事業番号	011-285
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)					
13	財 源 内 訳	項 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			決算	決算	決算	予算	予算要求
		事業費 (a)	449	371	322	370	412
		国支出金	221	185	160	185	206
		府支出金					
		市債					
		その他 ()					
		受益者負担金(使用料、手数料等)					
		一般財源	228	186	162	185	206

事業費の内訳		(単位：千円)									
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
			R5	予算				R5	予算		
		講師謝礼金	R5	予算	44	22		R5	予算		
			R6	予算	44	22		R6	予算		
		消耗品費	R5	予算	10	5		R5	予算		
			R6	予算	10	5		R6	予算		
		印刷費	R5	予算	0	0		R5	予算		
			R6	予算	42	21		R6	予算		
		ブルーライト・タペストリー (設置・撤去業務)	R5	予算	300	150		R5	予算		
			R6	予算	300	150		R6	予算		
		講演会会場借上料	R5	予算	16	8		R5	予算		
			R6	予算	16	8		R6	予算		

債務負担行為		(単位：千円)			
15	期間	R	～	R	要求額

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	平成30年度から事業開始
	R6	継続実施
	R7以降	継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	過去の実績を考慮して要求する。
----	---------	-----------------

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計			要求区分	その他
			事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	障害児通所支援事業者育成事業		事業番号	011-286
担当部署名	健康福祉	局	障害福祉	部
			障害支援	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(5) 障害者が生きがいを持って心豊かに暮らせる社会の実現
		寄与するKPI	有	取組の方向性	④障害のある子どもと家庭への支援		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—		
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—
2	関連計画	施策との関連	有	取組	堺市子ども・子育て総合プラン（第2期堺市子ども・子育て支援事業計画）、第4次堺市障害者長期計画、第6期堺市障害福祉計画・第2期堺市障害児福祉計画		
		寄与するKPI	有	取組	障害者児及びその家族に対する支援		
3	事業開始年度	有・無	有	ゴール	ゴール(10)人や国の不平等をなくそう	ターゲット	10.2
		有・無	無	現状値	—	目標値	—
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	児童福祉法					
3	事業開始年度	平成 30 年度		点検対象年度	令和 7 年度		

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	指定障害児通所支援事業者 (児童発達支援事業所・放課後等デイサービス事業所)	対象数	155	単位	事業所	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	指定障害児通所支援事業者等を対象として、障害児の発達支援・訓練等に関する助言、指導及び研修等を実施することにより、事業所職員の支援技術の向上を図るとともに、指定基準並びに各ガイドラインに基づいた障害児通所支援を推進し、障害児の発達支援に資することで障害児通所支援事業の質の向上を図る。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> ・全事業所のうち、1か年度の対象52事業所を決定。 ・機関支援（1事業所年3回必須） 市内指定事業所に対して、訪問及び実施事業所への来訪、見学・実習受け入れ等により、障害児支援技術及び通所支援計画に基づいた支援について助言・指導を行う。 ・研修（年3回） 事業所職員のほか、事業所が連携すべきほかの福祉、保育、教育、医療、保健等、施設・事業者の従業者を対象として、障害児支援に関する研修を実施する。 					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	社会福祉法人コスモス、社会福祉法人堺あすなろ会、特定非営利活動法人びーす、社会福祉法人こころの窓					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標	事業所職員の支援技術の向上を図るとともに、指定基準並びに各ガイドラインに基づいた障害児通所支援の推進						
	当該目標を設定した理由	障害児通所支援の質の向上に資すると考えられるため。						
	目標に対する実績	—						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績	実績見込み	目標	—		
	延べ機関支援件数	件	令和4年度	令和5年度	令和6年度	—		
			目標値	156	156	156	—	
			実績値	166	156	—	—	
達成率	106%	100%	—	—				
当該指標を選定した理由	個々の事業所に継続して訪問、聞き取りを実施することにより、適切な支援を実施できると考えられるため。							
目標値の設定根拠・算出方法	事業者からの実績報告書に基づき算出。							

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	障害児通所支援事業者育成事業	事業番号	011-286
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)										
13	財 源 内 訳	項 目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
			決算		決算		決算		予算		予算要求	
		事業費 (a)	17,844		18,080		18,748		18,756		18,804	
		国支出金										
		府支出金	17,844		18,080		18,748		18,756		18,804	
		市債										
		その他 ()										
		受益者負担金(使用料、手数料等)										
		一般財源										
事業費の内訳		(単位：千円)										
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	
			R5	予算				R5	予算			
		障害児通所支援事業者育成事業	R5	予算	18,756	0		R5	予算			
			R6	予算	18,804	0		R6	予算			
			R5	予算				R5	予算			
			R6	予算				R6	予算			
			R5	予算				R5	予算			
			R6	予算				R6	予算			
			R5	予算				R5	予算			
			R6	予算				R6	予算			
債務負担行為		(単位：千円)										
15	期間	R ~ R				要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
16	R5まで 平成30年度から事業開始
	R6 継続実施
	R7以降 継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	過去の実績を考慮して要求する。
----	---------	-----------------

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計			要求区分	その他
			事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	発達障害医療機関等支援事業		事業番号	011-287
担当部署名	健康福祉	局	障害福祉	部
			障害支援	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(5) 障害者が生きがいを持って心豊かに暮らせる社会の実現	
		有	取組の方向性	②障害者の暮らしの場の確保				
	寄与するKPI	有・無	指標名	-				
		無	現状値	-	目標値	-		
堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(10)人や国の不平等をなくそう	ターゲット	10.2		
	有	取組	障害者児及びその家族に対する支援					
	寄与するKPI	有・無	指標名	-				
	無	現状値	-	目標値	-			

2	関連計画	堺市子ども・子育て支援事業計画、第4次堺市障害者長期計画、第6期堺市障害福祉計画 第2期障害児福祉計画					
3	事業開始年度	令和 元 年度	点検対象年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	発達障害者支援法					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	堺市内の医療機関の医師、看護師等の医療従事者	対象数	単位			
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	円滑な発達障害の診療体制を整備するため、発達障害の高度な専門性を有する医療機関を中心とした医療のネットワークを構築し、医療関係者に向けた研修や医療支援及び受診を希望する当事者等に対する情報提供等を実施することにより、発達障害に対応できる専門的な医療機関の確保を図る。 また、発達障害者等が日頃より受診する診療所の主治医等の医療従事者等に対して、発達障害に関する国の研修の内容を踏まえた研修を実施し、どの地域においても一定水準の発達障害への対応を可能とする。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	(1)人材育成・実地研修 ・拠点医療機関に市内の医師・看護師等の医療従事者を受け入れ、専門技術に関する研修、検査・リハビリ・診療への陪席を実施 ・地域の医療機関に出向き診療等への助言・指導などの支援を実施 (2)医療機関に関する情報収集・提供 (3)医療機関のネットワーク構築 (4)発達障害医療コーディネーターの配置 (5)発達障害に関する国の研修の内容を踏まえた研修を実施 (6)発達障害診療前アセスメントの実施					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	医療法人 杏和会					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標	発達障害の高度な専門性を有する医療機関を中心とした医療のネットワーク構築						
	当該目標を設定した理由	発達障害に対応できる専門的な医療機関を確保するためには、発達障害の高度な専門性を有する医療機関を中心とした医療のネットワークを構築し、医療資源を効率的に活用する必要があるため。						
	目標に対する実績							
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績	実績見込み	目標			
	市内の診療所等に対する研修会の人数	人	令和4年度	令和5年度	令和6年度			
			目標値	75	75	75		
			実績値	70	70			
達成率	93%	93%						
当該指標を選定した理由	発達障害者等が日頃より受診する診療所の主治医等の医療従事者等に対して、発達障害への対応力を向上させる研修を実施することにより、どの地域においても一定水準の発達障害への対応が可能となるため。							
目標値の設定根拠・算出方法	前年度実績を基に設定。							

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	発達障害医療機関等支援事業	事業番号	011-287
-------	---------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)							
13	財 源 内 訳	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
			決算	決算	決算	予算	予算要求		
		事業費 (a)	11,209	11,209	11,209	11,209	11,209		
		国支出金	5,604	5,604	5,604	5,604	5,604		
		府支出金							
		市債							
		その他 ()							
		受益者負担金(使用料、手数料等)							
		一般財源	5,605	5,605	5,605	5,605	5,605		
事業費の内訳		(単位：千円)							
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源
			R5 予算	11,209	5,605		R5 予算		
		発達障害医療機関支援事業	R6 予算	11,209	5,605		R6 予算		
			R5 予算				R5 予算		
			R6 予算				R6 予算		
			R5 予算				R5 予算		
			R6 予算				R6 予算		
			R5 予算				R5 予算		
			R6 予算				R6 予算		
債務負担行為		(単位：千円)							
15	期間	R ~ R	要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
16	R5まで 令和元年度から事業開始
	R6 継続実施
	R7以降 継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント 過去の実績を考慮して要求する。
----	----------------------------

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計			要求区分	その他
			事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	医療的ケア児等コーディネーター養成研修事業		事業番号	011-288
担当部署名	健康福祉	局	障害福祉	部
			障害支援	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(5) 障害者が生きがいを持って心豊かに暮らせる社会の実現
		寄与するKPI	有	取組の方向性	④障害のある子どもとその家族への支援		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	目標	ゴール(10)人や国の不平等をなくそう	ターゲット	10.2
		寄与するKPI	有	取組	障害者児及びその家族に対する支援		
		有・無	指標名	—			
		有・無	現状値	—		目標値	—
2	関連計画	堺市子ども・子育て支援事業計画、第4次堺市障害者長期計画、第6期堺市障害福祉計画、第2期障害児福祉計画					
3	事業開始年度	令和 2 年度		点検対象年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	児童福祉法、医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	医療的ケア児等の支援に携わる者、医療的ケア児等の支援に携わる保健、医療、福祉、教育等の関係機関等				対象数	単位
						—	—
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	医療的ケア児等が地域で安心して暮らしていけるよう、医療的ケア児等に対する支援が適切に行える人材を養成するとともに、医療的ケア児等の支援に携わる保健、医療、福祉、教育等の関係機関等の連携体制を構築することにより、医療的ケア児等の地域生活支援の向上を図る。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	厚生労働省が示すカリキュラムに基づき、障害児通所支援事業所、保育所、訪問看護ステーション及び学校等において、医療的ケア児等の支援を総合調整する医療的ケア児等コーディネーターを養成するための研修を実施する。					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	社会医療法人ベガサス(令和4～6年度受託者)					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	目標 点検対象年度 令和7年度
	医療的ケア児等の支援に携わる保健、医療、福祉、教育等の関係機関等の連携体制構築		目標値				
			実績値				
			達成率				
当該指標を選定した理由		医療的ケア児等の地域生活支援を向上するためには、医療的ケア児等の支援に携わる保健、医療、福祉、教育等の関係機関等の連携体制構築が必要ため。					
目標値の設定根拠・算出方法		医療的ケア児等への支援を総合調整するコーディネーターを関係機関等に配置					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	
	研修修了人数	人	目標値	25	25	25	
			実績値	30	25		
			達成率	120%	100%		
当該指標を選定した理由		医療的ケア児等の支援に携わる保健、医療、福祉、教育等の関係機関等の連携体制を構築するためには、まず医療的ケア児等への支援に従事できる者を養成する必要があるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		研修受講者募集人数					

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	医療的ケア児等コーディネーター養成研修事業	事業番号	011-288
-------	-----------------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

(単位：千円)														
事業コスト														
	項目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度				
		決算		決算		決算		予算		予算要求				
	事業費 (a)	803		591		2,081		2,258		2,280				
13	財 源 内 訳	国支出金	243		376		1,036		1,104		1,135			
		府支出金	105		188		518		552					
		市債							0					
		その他 ()	14		16		0		0					
		受益者負担金(使用料、手数料等)					0		0					
		一般財源	441		11		527		602		1,145			
(単位：千円)														
事業費の内訳														
	主な項目	年度		事業費		うち 一般財源		主な項目	年度		事業費		うち 一般財源	
14	事 業 費 内 訳	医療的ケア児等支援連絡会議出席謝礼など	R5	予算	243	61	その他使用料及び賃借料	R5	予算	0	0			
			R6	予算	284	142		R6	予算	8	8			
		消耗品費	R5	予算	4	1		R5	予算					
			R6	予算	4	2		R6	予算					
		役務費	R5	予算	36	9		R5	予算					
			R6	予算	36	18		R6	予算					
		医療的ケア児コーディネーター養成研修等委託料	R5	予算	1,925	481		R5	予算					
			R6	予算	1,947	974		R6	予算					
		旅費	R5	予算	50	50		R5	予算					
			R6	予算	1	1		R6	予算					
		(単位：千円)												
		債務負担行為												
15	期間	R6～ R9				要求額	6,000							

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開							
16	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">R5まで</td> <td>令和2年度 事業開始 令和4年度から、研修を外部機関に委託して実施</td> </tr> <tr> <td>R6</td> <td>継続実施</td> </tr> <tr> <td>R7以降</td> <td>継続実施</td> </tr> </table>	R5まで	令和2年度 事業開始 令和4年度から、研修を外部機関に委託して実施	R6	継続実施	R7以降	継続実施
R5まで	令和2年度 事業開始 令和4年度から、研修を外部機関に委託して実施						
R6	継続実施						
R7以降	継続実施						

Ⅴ. 要求のポイント

17	<p>要求のポイント</p> <p>医療的ケア児等の支援を総合調整する人材を養成する「医療的ケア児等コーディネーター養成研修」及び医療的ケア児に関する意見等を聴取する「医療的ケア児等支援連絡会議」等に要する経費を要求する。</p>
----	---

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計			要求区分	その他
			事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	障害福祉サービス事業所機能強化事業		事業番号	011-292
担当部署名	健康福祉	局	障害福祉	部
			障害支援	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(5) 障害者が生きがいを持って心豊かに暮らせる社会の実現
		有	取組の方向性	②障害者の暮らしの場の確保			
	寄与するKPI	有・無	指標名	—			
	無	現状値	—	目標値	—		
堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(10)人や国の不平等をなくそう	ターゲット	10.2	
	有	取組	障害者児及びその家族に対する支援				
	寄与するKPI	有・無	指標名	—			
	無	現状値	—	目標値	—		
2	関連計画	第4次堺市障害者長期計画、第6期堺市障害福祉計画、第2期堺市障害児福祉計画					
3	事業開始年度	平成 13 年度		点検対象年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市障害者短期入所事業運営費補助金交付要綱、堺市医療型短期入所整備促進事業補助金交付要綱、大阪府医療型短期入所支援強化事業補助金交付要綱、堺市障害者生活介護事業所機能強化事業補助金交付要綱、堺市重度障害者対応型共同生活援助事業運営補助金交付要綱、堺市障害福祉分野におけるロボット等導入支援事業費補助金交付要綱、障害者総合支援事業費補助金交付要綱					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	本市内で障害福祉サービス事業所を実施している法人 (補助内容により対象事業所が異なる)	対象数	単位			
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	障害福祉サービス事業所の職員の負担軽減、利用者の処遇向上と安全確保を促進し、重度障害者の方が地域で暮らすための基盤を確保する。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> ○短期入所事業所運営補助事業 (短期入所事業所補助事業から移動) 単独型短期入所事業所における職員の増員に要する経費の一部と、重度障害者の受入れを促進するため定員数に対する受入れ割合に応じて加算補助を行う。 ○医療型短期入所整備補助金 (短期入所事業所補助事業から移動) 病院の空床を利用して短期入所を提供する法人に対して、在宅で医療的ケアが必要な重症心身障害者児をで受入れた場合に当該病床を医療提供に利用した場合の診療報酬と指定障害福祉サービスの報酬との差額に相当する費用を助成する。 ○障害者生活介護事業所機能強化事業補助金 (重症心身障害者生活介護事業所機能強化から移動) 医療的ケアを必要とする重症心身障害者を多数受け入れている生活介護事業所において、看護職員を加配するために要する経費の一部に対して補助する。 ○重度障害者対応型共同生活援助事業運営補助金 (共同生活援助事業所支援事業から移動) 重度障害者 (重度重複障害のある方、強度行動障害のある方、医療的ケアを必要とする方) を受け入れるグループホームにおいて、生活支援員の増員及び看護職員の配置に要する経費を補助する。 ○障害福祉分野におけるロボット等導入支援事業費補助金 (障害福祉サービス継続支援事業 (障害支援課) (災害対応) から移動) 介護従事者の負担軽減のため、事業所における介護ロボットの購入にかかる経費を補助する。 					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	市内で障害福祉サービスを運営する法人					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績	実績見込み	目標	目標
	重度障害者対応型共同生活援助事業運営補助金交付事業所における重度障害者入居者数 (3月末時点)	人	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標値	—	—	—
			実績値	19	19	—
達成率	—	—	—	—		
当該指標を選定した理由		地域における重度障害者の暮らしの場を整備することを目的とする事業のため				
目標値の設定根拠・算出方法		補助対象事業所における重度障害者数 (対象者の利用が一定ではないため、目標値は設定しない。)				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績	実績見込み	目標	
	重度障害者対応型共同生活援助事業運営補助金交付事業所	か所	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
			目標値	—	—	—
			実績値	4	4	—
達成率	—	—	—	—		
当該指標を選定した理由		地域における重度障害者の暮らしの場を整備することを目的とする事業のため				
目標値の設定根拠・算出方法		グループホームにおける重度障害者の受け入れが進むよう、前年度実績値を上回る数値とする。(1つの事業所で、生活支援員と看護職員いずれも実施している場合は2として算定する。)				

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	障害福祉サービス事業所機能強化事業	事業番号	011-292
-------	-------------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)									
13	財 源 内 訳	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度				
			決算	決算	決算	予算	予算要求				
		事業費 (a)	53,660	55,631	56,797	61,911	65,534				
		国支出金	0	0	0	2,667	2,570				
		府支出金	0	0	515	515	515				
		市債	0	0	0	0	0				
		その他 ()	0	0	0	0	0				
		受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0				
		一般財源	53,660	55,631	56,282	58,729	62,449				
事業費の内訳		(単位：千円)									
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源		
		短期入所事業所運営費補助金	R5	予算	36,224	36,224	グループホーム事業者研修会講師謝礼金	R5	予算	22	22
			R6	予算	37,462	37,462		R6	予算	22	22
		医療型短期入所整備補助金	R5	予算	515	0		R5	予算		
			R6	予算	515	0		R6	予算		
		障害者生活介護事業所機能強化事業補助金	R5	予算	11,250	11,250		R5	予算		
			R6	予算	11,250	11,250		R6	予算		
		重度障害者対応型共同生活援助事業運営補助金	R5	予算	9,900	9,900		R5	予算		
R6	予算		12,430	12,430	R6	予算					
障害福祉分野におけるロボット等導入支援事業費補助金	R5	予算	4,000	1,333		R5	予算				
	R6	予算	5,625	1,875		R6	予算				
債務負担行為		(単位：千円)									
15		期間	R ~ R		要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	H13年度：障害者短期入所事業運営費補助金を開始 H20年度：障害者生活介護事業所機能強化事業補助金を開始 H26年度：障害者短期入所事業運営費補助金の対象に強度行動障害、重症心身障害等の受入加算を加える。 H27年度：重度障害者対応型共同生活援助事業運営補助金を開始 H29年度：医療型短期入所整備促進事業補助金を開始 H30年度：重度障害者対応型共同生活援助事業運営補助金の補助対象に強度行動障害を加える。重複障害に対する支援を拡充する。 R3年度：重度障害者対応型共同生活援助事業運営補助金において、医療的ケアを必要とする重度障害者を受け入れている事業所で看護資格を有する生活支援員の加配に要する経費を追加する。
	R6	継続実施
	R7以降	継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	過去の実績を考慮して要求する。
----	---------	-----------------

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計			要求区分	その他
			事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	重度障害者入院時コミュニケーション支援事業		事業番号	011-145
担当部署名	健康福祉	局	障害福祉	部
			障害福祉サービス課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(5) 障害者が生きがいを持って心豊かに暮らせる社会の実現	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	②障害者の暮らしの場の確保			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—			
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—	
		施策との関連	有	取組	障害者児及びその家族に対する支援			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—	

2	関連計画	第4次堺市障害者長期計画、第6期堺市障害福祉計画					
3	事業開始年度	平成 22 年度	点検対象年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	障害者総合支援法第77条、堺市重度障害者入院時コミュニケーション支援費の支給に関する要綱					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、各区					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	重度の身体障害者・知的障害者・精神障害者・障害児	対象数	414	単位	人	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	重度の障害のため意思疎通に支援が必要な方が入院した場合に医療従事者との円滑な意思疎通の仲介を図り、安心して医療を受けられる環境を確保する。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	意思疎通に支援が必要な重度障害者（児）が医療機関（精神科を除く。）に入院した場合に、普段利用している指定障害福祉サービス事業者（訪問系）や登録している移動支援事業者から、ヘルパー又はガイドヘルパーをコミュニケーション支援員として派遣し、医療従事者との意思疎通の仲介を行う。					
9	主な支出先 (委託、補助金・負担金等)						
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	回	実績	実績見込み	目標	目標
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	点検対象年度
				令和7年度			
	目標値	-	-	-	-		
	実績値	38	11				
	達成率	-	-				
	当該指標を選定した理由	事業の全体量を把握するのに最適な指標のため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	サービス提供回数（目標値を設定していないのは、本事業は要件を充足すれば対象者へサービスを提供する制度であり、その事業の特性上、数値化した目標の設定は困難であるため。）					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	人	実績	実績見込み	目標	
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	
				令和7年度			
	目標値	-	-	-			
	実績値	6	2				
	達成率	-	-				
	当該指標を選定した理由	事業の全体量を把握するのに最適な指標のため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	延べ利用者数（目標値を設定していないのは、本事業は要件を充足すれば対象者へサービスを提供する制度であり、その事業の特性上、数値化した目標の設定は困難であるため。）					

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	重度障害者入院時コミュニケーション支援事業	事業番号	011-145
-------	-----------------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)							
項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度				
	決算	決算	決算	予算	予算要求				
事業費 (a)	192	39	214	2,876	2,876				
13 財源内訳	国支出金								
	府支出金								
	市債								
	その他 ()								
	受益者負担金(使用料、手数料等)								
	一般財源	192	39	214	2,876	2,876			
事業費の内訳		(単位：千円)							
14 事業費内訳	主な項目	年度	事業費	うち一般財源	主な項目	年度	事業費	うち一般財源	
	重度障害者入院時コミュニケーション支援事業	R5	予算	2,876	2,876		R5	予算	
		R6	予算	2,876	2,876		R6	予算	
		R5	予算				R5	予算	
		R6	予算				R6	予算	
		R5	予算				R5	予算	
		R6	予算				R6	予算	
		R5	予算				R5	予算	
		R6	予算				R6	予算	
		R5	予算				R5	予算	
		R6	予算				R6	予算	
	債務負担行為		(単位：千円)						
	15	期間	R ~ R		要求額				

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
16 R5まで	令和3年度からの新型コロナウイルスの蔓延により、医療機関へのヘルパーの立ち入りが制限されたため、利用回数が激減している。R5年度もわずかに回復したが、新型コロナウイルス蔓延以前のような水準には回復していない。
R6	医療機関へのヘルパーの立ち入り制限がなくなれば利用回数は増加する見込みである。
R7以降	利用状況に応じて事業を継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17 要求のポイント	令和5年度の実績は新型コロナウイルス感染症による医療機関へのヘルパーの立ち入り制限の影響が続き、利用が回復していないため、前年度の実績を参考にすべきではない。よって、令和6年度の実績は平成31年度の実績と見込んでいる。
------------	---

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計			要求区分	その他
			事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	障害者（児）移動支援事業		事業番号	011-146
担当部署名	健康福祉	局	障害福祉	部
			障害福祉サービス	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(5) 障害者が生きがいを持って心豊かに暮らせる社会の実現
		有	取組の方向性	③障害者の社会参加の促進			
	寄与するKPI	有・無	指標名	—			
	無	現状値	—	目標値	—		
堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(10)人や国の不平等をなくそう	ターゲット	10.2	
	有	取組	障害者児及びその家族に対する支援				
	寄与するKPI	有・無	指標名	—			
	無	現状値	—	目標値	—		

2	関連計画	第4次堺市障害者長期計画、第6期堺市障害福祉計画					
3	事業開始年度	平成 18 年度	点検対象年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	障害者総合支援法第77条、堺市障害者移動支援費の支給等に関する要綱					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、各区					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	身体障害者（全身性障害者）・知的障害者・精神障害者・障害児	対象数	5,657	単位	人	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	社会参加・余暇活動を支援することで、地域で生活することを支援する。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<p>屋外での移動が困難な方に対してガイドヘルパーが付き添いを行うことにより、外出の際の移動を支援する。</p> <p>大学修学支援事業：重度障害者が修学するために必要な支援体制を大学が構築できるまでの間において、重度障害者に対して修学に必要な身体介護・医療的ケア等を提供し、もって障害者の社会参加を促進する。</p> <p>利用料については、一定の時間数までは無料、それを超える分については30分当たり80円。</p>					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)						
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	人	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
				目標値	—	—	—
	サービス提供人数	実績値	29,300	31,018	—	—	
当該指標を選定した理由		事業の全体量を把握するのに最適な指標のため。					
目標値の設定根拠・算出方法		R4年度延べ利用人数29,300人（目標値を設定していないのは、本事業は要件を充足すれば対象者へサービスを提供する制度であり、その事業の特性上、数値化した目標の設定は困難であるため。）					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	時間	実績	実績見込み	目標	
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	
				目標値	—	—	
	サービス利用時間	実績値	413,718	442,938	—		
当該指標を選定した理由		事業の全体量を把握するのに最適な指標のため。					
目標値の設定根拠・算出方法		サービス利用時間（目標値を設定していないのは、本事業は要件を充足すれば対象者へサービスを提供する制度であり、その事業の特性上、数値化した目標の設定は困難であるため。）					

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	障害者（児）移動支援事業	事業番号	011-146
-------	--------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)							
13	財 源 内 訳	項 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
			決算	決算	決算	予算	予算要求		
		事業費 (a)	855,027	832,166	891,291	975,480	1,035,063		
		国支出金	532,739	504,257	490,627	487,740	517,266		
		府支出金	265,711	250,085	244,552	243,870	258,633		
		市債							
		その他 ()							
		受益者負担金(使用料、手数料等)							
		一般財源	56,577	77,824	156,112	243,870	259,164		
事業費の内訳		(単位：千円)							
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源
		障害者（児）移動支援事業(扶助費)	R5	予算	975,480	243,870	R5	予算	
			R6	予算	1,035,063	259,164	R6	予算	
			R5	予算			R5	予算	
			R6	予算			R6	予算	
			R5	予算			R5	予算	
			R6	予算			R6	予算	
			R5	予算			R5	予算	
			R6	予算			R6	予算	
			R5	予算			R5	予算	
			R6	予算			R6	予算	
債務負担行為		(単位：千円)							
15	期 間	R ~ R	要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	移動支援事業と大学修学支援事業として事業を運営し、利用状況に応じて国・府補助を活用しながら事業を継続実施
	R6	利用状況に応じて国・府補助を活用しながら事業を継続実施
	R7以降	利用状況に応じて国・府補助を活用しながら事業を継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	令和元年度から実施している大学修学支援事業については、令和6年度、利用者見込みを増やして要求する。大学修学支援以外の移動支援については、利用状況を確認しながら現状を踏まえて要求する。
----	---------	---

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計			要求区分	その他
			事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	障害者（児）日中一時支援		事業番号	011-147
担当部署名	健康福祉	局	障害福祉	部
				障害福祉サービス課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(5) 障害者が生きがいを持って心豊かに暮らせる社会の実現
		寄与するKPI	有	取組の方向性	②障害者の暮らしの場の確保		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—		
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—
		有・無	ゴール	ゴール(10)人や国の不平等をなくそう	ターゲット	10.2	
		有	取組	障害者児及びその家族に対する支援			
		有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—	

2	関連計画	第4次堺市障害者長期計画、第6期堺市障害福祉計画				
3	事業開始年度	平成 18 年度	点検対象年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	障害者総合支援法第77条、堺市障害者日中一時支援事業実施要綱				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、各区			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	身体障害者・知的障害者・精神障害者・障害児	対象数	単位	
			1,989	人	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	障害者（児）の日中活動の場の確保及び家族の就労、一時的な休息の取得に寄与することにより、障害者（児）が地域で生活していくことができる環境を整える。			
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	本市に登録している指定短期入所事業者が日中活動の場として、宿泊を伴わない短期入所（日帰りショートステイ）サービスを行う。 利用料は原則 1 割負担。			
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載				
9	主な支出先 (委託、補助金・負担金等)				
10	公民連携・協働事業				

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	サービス提供人数	人	目標値	—	—	—	—
			実績値	1,059	1,150		
		達成率	—	—			
	当該指標を選定した理由	事業の全体量を把握するのに最適な指標のため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	本事業は要件を充足すれば対象者へサービスを提供する制度であり、その事業の特性上、数値化した目標の設定は困難であるため。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標	
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	サービス提供日数	日	目標値	—	—	—	
			実績値	4,799	5,518		
		達成率	—	—			
	当該指標を選定した理由	事業の全体量を把握するのに最適な指標のため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	本事業は要件を充足すれば対象者へサービスを提供する制度であり、その事業の特性上、数値化した目標の設定は困難であるため。					

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	障害者（児）日中一時支援	事業番号	011-147
-------	--------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)								
13	財 源 内 訳	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度			
			決算	決算	決算	予算	予算要求			
		事業費 (a)	42,960	38,200	36,471	38,693	38,774			
		国支出金								
		府支出金								
		市債								
		その他 ()								
		受益者負担金(使用料、手数料等)								
		一般財源	42,960	38,200	36,471	38,693	38,774			
事業費の内訳		(単位：千円)								
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	
		障害者（児）日中一時支援	R5	予算	38,693	38,693		R5	予算	
			R6	予算	38,774	38,774		R6	予算	
			R5	予算				R5	予算	
			R6	予算				R6	予算	
			R5	予算				R5	予算	
			R6	予算				R6	予算	
			R5	予算				R5	予算	
			R6	予算				R6	予算	
			R5	予算				R5	予算	
			R6	予算				R6	予算	
債務負担行為		(単位：千円)								
15	期間	R ~ R		要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
16	R5まで 事業を継続実施
	R6 事業を継続実施
	R7以降 事業を継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント 障害者（児）の日中活動の場としての確保のため、利用状況を確認しながら現状を踏まえて要求する。
----	---

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計			要求区分	その他
			事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	訪問入浴サービス事業		事業番号	011-159
担当部署名	健康福祉	局	障害福祉	部
			障害福祉サービス	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(5) 障害者が生きがいを持って心豊かに暮らせる社会の実現
		有	取組の方向性	②障害者の暮らしの場の確保			
	寄与するKPI	有・無	指標名	—			
	無	現状値	—	目標値	—		
堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(10)人や国の不平等をなくそう	ターゲット	10.2	
	有	取組	障害者児及びその家族に対する支援				
	寄与するKPI	有・無	指標名	—			
	無	現状値	—	目標値	—		

2	関連計画	第4次堺市障害者長期計画、第6期堺市障害児福祉計画					
3	事業開始年度	平成 16 年度	点検対象年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	障害者総合支援法第77条、堺市訪問入浴サービス事業実施要綱					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、各区					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	訪問入浴サービスによらなければ入浴することができない身体障害者	対象数	77	単位	人	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	身体障害者の身体の清潔の保持、心身機能の維持を図り、身体障害者の在宅生活を支援する。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	訪問入浴受託事業者が浴槽を利用者宅へ運び入浴サービスを行う。利用料は原則1割負担。					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	リトルバード(株) 堺訪問入浴センター、(合) 5.V a r i 等					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
	サービス提供者数	人		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標値	-	-	-	-
			実績値	620	592	-	-
達成率	-	-	-	-	-		
当該指標を選定した理由		事業の全体量を把握するために最適な指標のため。					
目標値の設定根拠・算出方法		延べ利用回数 (本事業は要件を充足すれば対象者へサービスを提供する制度であり、その事業の特性上、数値化した目標の設定は困難であるため。)					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標	
	利用回数	回		令和4年度	令和5年度	令和6年度	
			目標値	-	-	-	
			実績値	4,445	4,161	-	
達成率	-	-	-	-			
当該指標を選定した理由		事業の全体量を把握するために最適な指標のため。					
目標値の設定根拠・算出方法		延べ利用回数 (本事業は要件を充足すれば対象者へサービスを提供する制度であり、その事業の特性上、数値化した目標の設定は困難であるため。)					

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	訪問入浴サービス事業	事業番号	011-159
-------	------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)							
13	財 源 内 訳	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
			決算	決算	決算	予算	予算要求		
		事業費 (a)	64,357	67,387	59,919	65,477	57,362		
		国支出金							
		府支出金							
		市債							
		その他 ()							
		受益者負担金(使用料、手数料等)	180	192	136	336	96		
		一般財源	64,177	67,195	59,783	65,141	57,266		
事業費の内訳		(単位：千円)							
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源
			R5	予算	65,477	65,141		R5	予算
		訪問入浴サービス事業	R6	予算	57,362	57,266		R6	予算
			R5	予算				R5	予算
			R6	予算				R6	予算
			R5	予算				R5	予算
			R6	予算				R6	予算
			R5	予算				R5	予算
			R6	予算				R6	予算
			R5	予算				R5	予算
			R6	予算				R6	予算
債務負担行為		(単位：千円)							
15		期間	R ~ R		要求額				

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	新型コロナウイルス感染症の蔓延もあり、在宅支援として利用が増加していたが、令和5年度は利用者数や利用回数は新型コロナウイルス感染症の蔓延時に比べて減少傾向にある。
	R6	介護保険法の訪問入浴介護に関する報酬単価と同水準にて事業を運営する。
	R7以降	利用状況に応じて事業を継続実施。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	新型コロナウイルス感染症も5類感染症に移行となり利用人数、回数はコロナ前の水準に戻りつつある。しかし、もともと利用者が多い事業であり今年度も新規利用者が増えているため、今後も新規利用者はゆるやかに増える見込んでいる。
----	---------	--

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計			要求区分	その他
			事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	重度障害者等就業支援事業		事業番号	011-274
担当部署名	健康福祉	局	障害福祉	部
				障害福祉サービス
課				

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(5) 障害者が生きがいを持って心豊かに暮らせる社会の実現	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	③障害者の社会参加の促進			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	福祉施設から一般就労への移行者数			
		寄与するKPI	有	現状値	188人(2019年度)	目標値	260人(2025年度)	
		有・無	ゴール	ゴール(10)人や国の不平等をなくそう	ターゲット	10.2		
		有	取組	障害者児及びその家族に対する支援				
		有・無	指標名	—				
		無	現状値	—	目標値	—		

2	関連計画	第4次堺市障害者長期計画、第6期堺市障害福祉計画		
3	事業開始年度	令和 2 年度	点検対象年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	障害者総合支援法第77条		

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、各区		
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	重度訪問介護・同行援護・行動援護を利用している個人事業主又は被雇用者	対象数	単位
			18	人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	常時介護を必要とする重度障害者の日常生活に係る支援を就業中等にも行うことで、重度障害者に対する就労機会を拡大し、社会参加を促進する。		
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	就業中や就業に伴う移動中及び休憩時間中の日常生活に係る介助を重度訪問介護事業者等が行う。利用料は原則1割負担。		
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)			
10	公民連携・協働事業			

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	目標 令和7年度
	サービス提供人数	人	目標値	—	—	—	—
			実績値	2	4		
			達成率	—	—		
	当該指標を選定した理由	事業の全体量を把握するのに最適な指標のため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	実利用人数 (目標値を設定していないのは、本事業は要件を充足すれば対象者へサービスを提供する制度であり、その事業の特性上、数値化した目標の設定は困難であるため。)					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	
	サービス利用時間	時間	目標値	—	—	—	
			実績値	534	2,138		
			達成率	—	—		
	当該指標を選定した理由	事業の全体量を把握するのに最適な指標のため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	サービス利用時間 (目標値を設定していないのは、本事業は要件を充足すれば対象者へサービスを提供する制度であり、その事業の特性上、数値化した目標の設定は困難であるため。)					

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	重度障害者等就業支援事業	事業番号	011-274
-------	--------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)					
13	財 源 内 訳	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			決算	決算	決算	予算	予算要求
		事業費 (a)	0	0	2,047	6,732	26,488
		国支出金	0	0	1,023	3,365	13,243
		府支出金	0	0	511	1,682	6,621
		市債	0	0			
		その他 ()	0	0			
		受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0			
		一般財源	0	0	513	1,685	6,624

事業費の内訳		(単位：千円)											
14	事業 費 内 訳	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源
				R5	予算	6,732	1,685			R5	予算		
		重度障害者等就業支援事業		R6	予算	26,488	6,624			R6	予算		
				R5	予算					R5	予算		
				R6	予算					R6	予算		
				R5	予算					R5	予算		
				R6	予算					R6	予算		
				R5	予算					R5	予算		
				R6	予算					R6	予算		
				R5	予算					R5	予算		
				R6	予算					R6	予算		

債務負担行為		(単位：千円)			
15	期間	R	～	R	要求額

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで R6 R7以降	R4.1要綱制定・施行 利用状況に応じて国・府補助を活用しながら事業の継続実施 利用状況に応じて国・府補助を活用しながら事業の継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	令和3年度から対象者を重度訪問介護・同行援護・行動援護利用者の自営業者と被用者に拡充し実施している。令和4年度の利用者数は2名、令和5年度は4名となる見込みであり、着実に利用者数が増えているため、現状を踏まえて、令和6年度は要求額を増額する。
----	---------	---

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

		要求区分	その他
一般会計		事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	障害児施設入浴サービス事業		事業番号
担当部署名	健康福祉	局	011-289
	障害福祉	部	障害福祉サービス
			課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	有	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～		施策	(5) 障害者が生きがいを持って心豊かに暮らせる社会の実現	
		寄与するKPI	有・無	無	取組の方向性	④障害のある子どもと家庭への支援		指標名	—	
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	有	現状値	—		目標値	—	
		寄与するKPI	有・無	無	現状値	—		目標値	—	
2 関連計画		第2期堺市子ども・子育て支援事業計画、第4次堺市障害者長期計画、第6期堺市障害福祉計画、第2期障害児福祉計画								
3 事業開始年度		平成 17 年度			点検対象年度		令和 7 年度			
4 実施根拠 (根拠法令、条例等)		堺市障害児施設入浴サービス事業実施要綱								

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、各区								
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	堺市内に住所を有し、特別支援学校の中学部若しくは中学校に通学している者又はこれらを卒業した者のうち、18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者であつて、かつ、身体障害者手帳または療育手帳を交付されている者。						対象数	6	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	自宅での入浴が困難な障害児を施設で入浴させることにより、当該障害児及びその家族の福祉の向上や、障害児の身体の清潔の維持・心身機能の維持を図る。								
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	体格が大きく保護者の介助が困難等、自宅での入浴が困難な12歳以上18歳未満の障害児に施設にて入浴の機会を提供する。 (利用は1週間当たり2回とし、月10回を限度としている。)								
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)									
10	公民連携・協働事業									

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	目標値	実績	実績見込み	目標	目標
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	点検対象年度 令和7年度
11 サービス提供者数	人	—	—	—	—	—
		58	54	—	—	
		—	—	—	—	
当該指標を選定した理由		事業の全体量を把握するために最適な指標のため。				
目標値の設定根拠・算出方法		延べ利用者数 (目標値を設定していないのは、本事業は要件を充足すれば対象者へサービスを提供する制度であり、その事業の特性上、数値化した目標の設定は困難であるため。)				
活動指標(成果を上げるための手段)	単位	目標値	実績	実績見込み	目標	目標
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	
12 利用回数	回	—	—	—	—	—
		250	348	—	—	
		—	—	—	—	
当該指標を選定した理由		事業の全体量を把握するために最適な指標のため。				
目標値の設定根拠・算出方法		延べ利用者数 (目標値を設定していないのは、本事業は要件を充足すれば対象者へサービスを提供する制度であり、その事業の特性上、数値化した目標の設定は困難であるため。)				

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	障害児施設入浴サービス事業	事業番号	011-289
-------	---------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)							
13	財 源 内 訳	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
			決算	決算	決算	予算	予算要求		
		事業費 (a)	4,554	3,461	2,085	4,554	2,856		
		国支出金							
		府支出金							
		市債							
		その他 ()							
		受益者負担金(使用料、手数料等)	232	140	111	102	69		
		一般財源	4,322	3,321	1,974	4,452	2,787		
事業費の内訳		(単位：千円)							
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源
		障害児施設入浴サービス事業委託料	R5 予算	4,554	4,452		R5 予算		
			R6 予算	2,856	2,787		R6 予算		
			R5 予算				R5 予算		
			R6 予算				R6 予算		
			R5 予算				R5 予算		
			R6 予算				R6 予算		
			R5 予算				R5 予算		
			R6 予算				R6 予算		
債務負担行為		(単位：千円)							
15	期間	R ~ R	要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
16	R5まで 障害児通所支援事業所でも入浴のサービスが提供されるようになったことや新型コロナウイルス感染症の影響などにより、令和3年度、4年度の利用件数に減少した。令和5年度は増加しているが、感染拡大前の水準に至っていない。
	R6 障害児通所支援事業所では入浴できない利用者もあり、新型コロナウイルス感染症の影響が利用増も見込まれることから継続して事業を運営する。
	R7以降 今後も他のサービス提供の動向を伺いながら事業を運営していく。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント 現在利用中の児童は来年度も利用見込であり、令和5年度に新規利用者が1名あったことから来年度も1名の増加を見込んでいる。
----	--

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分		その他	
		事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名		身体障害者手帳診断書無料交付事業		事業番号	
				011-172	
担当部署名		健康福祉 局		障害福祉 部	
				障害者更生相談所 課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(5) 障害者が生きがいを持って心豊かに暮らせる社会の実現	
		有	取組の方向性	③障害者の社会参加の促進				
	寄与するKPI	有・無	指標名	—				
		無	現状値	—	目標値	—		
堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(10)人や国の不平等をなくそう	ターゲット	10.2		
	有	取組	障害者児及びその家族に対する支援					
	寄与するKPI	有・無	指標名	—				
	無	現状値	—	目標値	—			

2	関連計画						
3	事業開始年度	昭和 45 年度	点検対象年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市身体障害者手帳に要する診断書の無料交付に関する要綱					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	出先機関、各区					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	本市に住所を有し、かつ、市民税非課税世帯に属する人で、身体に障害があり身体障害者手帳の交付のために医師の診断を受ける人、あるいは再認定を付した同手帳を所持する障害者で再認定のために医師の診断を受ける人				対象数	単位
						—	—
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	身体障害者手帳の申請に必要な診断を受けるために要した費用を無料にすることによって、身体障害者手帳取得の促進、福祉の増進、福祉制度の周知及び、低所得者への負担軽減を図る。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	身体障害者の認定に必要な診断書の作成にかかった文書料を助成する。 対象者が無料交付券を医療機関窓口提出することで、医療機関から本市へ費用を請求してもらう。 または、対象者が医療機関窓口で支払った費用を償還払いする。					
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)						
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	支給決定件数	件	目標値	759	879		
			実績値				
			達成率				
	当該指標を選定した理由	これにより診断書に係る経済的負担がなくなり、事業の目的である身体障害者手帳の申請につながるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	申請に応じ決定するものであるため、数値目標を設定できる性質のものではない。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標	
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	支給申請件数	件	目標値	820	949		
			実績値				
			達成率				
	当該指標を選定した理由	事業の対象者となる人に案内したことにより申請がなされるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	相談に応じ案内、受理するものであるため、数値目標を設定できる性質のものではない。					

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	身体障害者手帳診断書無料交付事業	事業番号	011-172
-------	------------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)								
	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度				
		決算	決算	決算	予算	予算要求				
	事業費 (a)	3,886	4,654	3,987	4,838	4,690				
13	財源内訳									
	国支出金									
	府支出金									
	市債									
	その他 ()									
	受益者負担金(使用料、手数料等)									
	一般財源	3,886	4,654	3,987	4,838	4,690				
事業費の内訳		(単位：千円)								
	主な項目	年度		事業費	うち一般財源	主な項目	年度		事業費	うち一般財源
		R5	予算				R5	予算		
14	医療費	R5	予算	4,828	4,828		R5	予算		
		R6	予算	4,680	4,680		R6	予算		
	通信運搬費	R5	予算	10	10		R5	予算		
		R6	予算	10	10		R6	予算		
		R5	予算				R5	予算		
		R6	予算				R6	予算		
		R5	予算				R5	予算		
		R6	予算				R6	予算		
		R5	予算				R5	予算		
		R6	予算				R6	予算		
	債務負担行為		(単位：千円)							
	15	期間	R ~ R			要求額				

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開							
16	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">R5まで</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・昭和45年に事業開始。 ・平成17年度より市民税非課税世帯等に対象者を限定。 ・令和2年度より市民税非課税世帯のみに対象者を限定。また、公費負担を文書料のみに限定。 ・令和5年度より、償還払いが特別処置から通常処置に変更。 </td> </tr> <tr> <td>R6</td> <td>継続実施</td> </tr> <tr> <td>R7以降</td> <td>継続実施</td> </tr> </table>	R5まで	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和45年に事業開始。 ・平成17年度より市民税非課税世帯等に対象者を限定。 ・令和2年度より市民税非課税世帯のみに対象者を限定。また、公費負担を文書料のみに限定。 ・令和5年度より、償還払いが特別処置から通常処置に変更。 	R6	継続実施	R7以降	継続実施
R5まで	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和45年に事業開始。 ・平成17年度より市民税非課税世帯等に対象者を限定。 ・令和2年度より市民税非課税世帯のみに対象者を限定。また、公費負担を文書料のみに限定。 ・令和5年度より、償還払いが特別処置から通常処置に変更。 						
R6	継続実施						
R7以降	継続実施						

Ⅴ. 要求のポイント

17	<p>要求のポイント</p> <p>令和5年度の申請件数について、令和4年度と令和5年度の上半期を比較すると1.16倍に増加していることから、令和5年度下半期についても同水準で申請件数が増えることと想定し、R5年度の支給決定件数を879件とした。</p> <p>令和6年度の申請件数は、コロナ対応が2類から5類となった2年目なので、令和5年度と同程度(900件)と推算。1件あたりの文書料を直近1年の(令和4年度10月～令和5年9月)の平均金額と同程度(5,200円)と見込んで予算要求を行った。</p> <p style="text-align: center;">5,200円 × 900件 = 4,680千円</p>
----	---

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	救急医療対策事業			事業番号	011-173
担当部署名	健康福祉	局	健康	部	健康医療政策課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(2) かかりつけ医から高度医療までつながる地域医療体制の充実
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①地域医療体制の充実		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—		
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—

2	関連計画				
3	事業開始年度	昭和 47 年度	点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市救急医療対策事業運営費補助金交付要綱			

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、市外郭団体			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	医療機能が低下する休日・夜間に初期急病（歯科）診療を運営する公益財団法人堺市救急医療事業団、一般社団法人堺市歯科医師会及び入院治療等が必要な重症緊急患者等の受け入れを行う救急告示病院（精神科のみの診療を行う病院を除く22病院）	対象数	24	単位 団体
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	休日・夜間等の救急医療体制の確保等により地域の救急医療体制を確立し、地域住民の生命の安全の確保及び健康保持増進に寄与すること。			
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<p>・公益財団法人堺市救急医療事業団（以下「事業団」という。）に対し、こども急病診療センター（小児科）及び泉北急病診療センター（内科）の運営に係る補助金を交付。事業団は、両センターに出務する医師及び薬剤師を医師会等外部団体の協力を得て確保し、また重症者等を後送する病院の確保を行うなど休日・夜間の適正な医療提供を行っている。</p> <p>◆診療受付時間 こども急病診療センター 平日 20:30～翌朝4:30 土曜日 17:30～翌朝4:30 日・祝 9:30～11:30 12:45～16:30 17:30～翌朝4:30 泉北急病診療センター 土曜日 17:30～20:30 日・祝 9:30～11:30 12:45～16:30 17:30～20:30</p> <p>・救急搬送等を受け入れる二次救急医療機関及び歯科急病診療を行う一般社団法人堺市歯科医師会に対する補助金の交付により地域救急医療体制を確立。 ・大阪府、大阪市との共同事業による周産期医療体制の確保。 ・二次救急医療機関との情報共有、意見交換による連携強化。 ・市民の適正受診に向けた啓発活動。</p>			
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	公益財団法人堺市救急医療事業団ほか			
10	公民連携・協働事業				

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	目標 点検対象年度 令和7年度
	救急受診者数（初期・二次・三次救急）	人	目標値	—	—	—	—
			実績値	99,523	100,000		
			達成率	—	—		
当該指標を選定した理由		救急医療提供の成果として、主要かつ客観的な指標であるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		急病患者への医療提供にかかる指標であることから、目標値を設定し達成率を測ることに適さない。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	
	救急告示病院連絡会開催回数	回	目標値	2	2	2	
			実績値	2	2		
			達成率	100%	100%		
当該指標を選定した理由		本市主催で定期的に連絡会を開催し、初期、二次、三次救急医療に関する情報を、二次救急医療機関と共有し、市内の円滑な救急医療提供体制の構築を図っているため。					
目標値の設定根拠・算出方法		救急告示病院連絡会開催予定回数（年2回）					

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	救急医療対策事業	事業番号	011-173
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)									
13	財 源 内 訳	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度				
			決算	決算	決算	予算	予算要求				
		事業費 (a)	503,614	405,983	426,152	366,090	449,518				
		国支出金									
		府支出金	16,798	16,800	16,798	16,868	16,800				
		市債									
		その他 ()									
		受益者負担金(使用料、手数料等)	36,302	36,692	36,571	36,353	36,534				
		一般財源	450,514	352,491	372,783	312,869	396,184				
事業費の内訳		(単位：千円)									
14	事業 費 内 訳	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源		
		救急医療対策事業運営費補助金	R5	予算	354,714	301,493	土地借上料	R5	予算	5,956	5,956
			R6	予算	435,670	382,336		R6	予算	5,956	5,956
		印刷製本費	R5	予算	100	100	会場借上料	R5	予算	19	19
			R6	予算	100	100		R6	予算	17	17
		施設等修繕料	R5	予算	0	0	周産期緊急医療体制整備事業負担金	R5	予算	4,789	4,789
			R6	予算	2,500	2,500		R6	予算	4,789	4,789
		通信運搬費	R5	予算	82	82	性暴力被害者ネットワーク協力医療機関支援負担金	R5	予算	300	300
			R6	予算	82	82		R6	予算	300	300
		筆耕翻訳料	R5	予算	88	88	その他	R5	予算	42	42
			R6	予算	66	66		R6	予算	38	38
債務負担行為		(単位：千円)									
15		期間	R ~ R				要求額				

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	救急医療体制維持のため、救急医療事業団等救急医療事業を行う団体に対し補助金を交付
	R6	救急医療体制維持のため継続実施
	R7以降	救急医療体制維持のため継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>公益財団法人堺市救急医療事業団への補助金交付額は、休日夜間における市民の命と健康を守る初期急病診療を安定的に提供するため、患者の増加にも備えた経費を想定し、自己財源では不足する費用を要求する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・診療業務報酬支出は、令和6年度は年末年始が9日間と長期間になる。報酬単価が高いため、支出増となっている。 ・令和6年4月から医師の働き方改革実施に伴い、こども急病診療センターへの出務医師が不足する見込みのため、新たに紹介派遣会社への医師の紹介手数料の支出を計上している。 ・包括外部監査で情報セキュリティ監査を実施するよう指摘を受け、早急を実施する必要があるため新たに費用を計上している。
----	---------	---

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	堺市立病院機構運営費負担事業			事業番号	011-174
担当部署名	健康福祉	局	健康	部	健康医療政策課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(2) かかりつけ医から高度医療までつながる地域医療体制の充実
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①地域医療体制の充実		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—		
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—

2	関連計画	地方独立行政法人堺市立病院機構中期計画（第4期）				
3	事業開始年度	平成 24 年度	点検対象年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	地方独立行政法人法第85条等				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	地方独立行政法人堺市立病院機構	対象数	1	単位	法人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	堺市立総合医療センターが、救急医療、小児周産期医療等の政策医療や不採算医療を安定的に提供することにより、公的使命を継続して果たすことで、市民の健康の維持及び増進に寄与する。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	救急医療、小児周産期医療、感染医療等の政策医療、不採算医療の実施に係る経費について、地方独立行政法人法に基づき堺市立病院機構（35診療科・487床）に負担金を支出する。また、評価基準等の検討を行うため地方独立行政法人堺市立病院機構評価委員会を開催する。医療機器を購入、更新する経費の一部を法人に貸し付ける。				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	地方独立行政法人堺市立病院機構				
10	公民連携・協働事業					

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		実績見込み		目標	
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
11 延入院患者数	人	目標値	156,700	160,381	計画策定中	計画策定中		
		実績値	137,723	160,381				
		達成率	88%	100%				
		当該指標を選定した理由	市内唯一の三次救急医療機関として、重症患者（入院患者）を受け入れることが求められる役割であるため。					
目標値の設定根拠・算出方法	堺市立病院機構が作成した第4期中期計画（令和6年度～令和9年度）及び年度計画に基づく							
12 救急搬送応需率	%	目標値	79	79	計画策定中			
		実績値	68	79				
		達成率	86%	100%				
		当該指標を選定した理由	救急患者の受入れ要請に応じた率であり、成果指標の達成に寄与するため。					
目標値の設定根拠・算出方法	堺市立病院機構が作成した第4期中期計画（令和6年度～令和9年度）及び年度計画に基づく							

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	堺市立病院機構運営費負担事業	事業番号	011-174
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)								
項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度					
	決算	決算	決算	予算	予算要求					
事業費 (a)	2,683,059	2,482,815	2,629,459	2,993,249	2,446,320					
13 財源内訳	国支出金									
	府支出金									
	市債	197,700	290,900	369,300	660,000	940,000				
	その他 (指定寄付金)	3,190	1,300	120	3,000	1,000				
	受益者負担金(使用料、手数料等)									
	一般財源	2,482,169	2,190,615	2,260,039	2,330,249	1,505,320				
事業費の内訳		(単位：千円)								
14 事業費内訳	主な項目	年度	事業費	うち一般財源	主な項目	年度	事業費	うち一般財源		
	地方独立行政法人堺市立病院機構 評価委員会報酬	R5	予算	357	357	堺市立病院機構運営費負担金	R5	予算	2,329,421	2,329,421
		R6	予算	153	153		R6	予算	1,504,909	1,504,909
	普通旅費	R5	予算	15	15	堺市立総合医療センター指定寄付金 負担金	R5	予算	3,000	0
		R6	予算	14	14		R6	予算	1,000	0
	消耗品費	R5	予算	40	40	医療機器整備資金貸付金	R5	予算	660,000	0
		R6	予算	32	32		R6	予算	940,000	0
	通信運搬費	R5	予算	9	9		R5	予算		
		R6	予算	14	14		R6	予算		
	筆耕翻訳料	R5	予算	407	407		R5	予算		
		R6	予算	198	198		R6	予算		
	債務負担行為		(単位：千円)							
15	期間	R ~ R		要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
R5まで	地方独立行政法人への移行・堺市立総合医療センター開院・評価委員会 (業務実績評価・中期目標等の策定)
16 R6	評価委員会 (業務実績評価・中期目標期間終了時の評価)
R7以降	評価委員会 (業務実績評価・中期目標等の策定)

Ⅴ. 要求のポイント

17 要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・総務省が発出する地方公営企業繰出金基準に準じ、救急医療等の政策医療や不採算医療に係る経費を要求する。 ・地方独立行政法人法及び堺市地方独立行政法人堺市立病院機構評価委員会条例に基づく評価委員会の開催に要する経費を要求する。(令和6年度の開催予定：3回) ・医療機器の購入、更新に要する経費の一部を要求する。
------------	--

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	口腔保健センター補助事業			事業番号	011-175
担当部署名	健康福祉	局	健康	部	健康医療政策

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(1) 健康で長生きできる都市の実現
		寄与するKPI	有・無	取組の方向性	③健康を支える地域社会の形成		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—		
		寄与するKPI	有・無	現状値	—	目標値	—
2	関連計画						
3	事業開始年度		平成 2 年度	点検対象年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)		歯科口腔保健の推進に関する法律、堺市歯科口腔保健推進条例、堺市口腔保健センター運営補助金交付要綱				
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		本庁				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		一般社団法人 堺市歯科医師会	対象数	1	単位	団体
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		<ul style="list-style-type: none"> 市民の歯と口腔の健康に対する意識の向上を図る。 障害等により一般の歯科診療所では受診困難な市民の歯科診療の機会を確保し、また、むし歯等の予防や悪化防止を図る。 市内歯科診療所等における歯科衛生士の量的・質的確保を図る。 				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載		<ul style="list-style-type: none"> 堺市口腔保健センターが実施する「歯ッピースクール（主に園児等を対象とした口腔ケアや指導など）」、「障害者歯科診療」、「障害者施設等に対する訪問口腔診査・ケアなど」、「堺市歯科衛生士専門学校」の実施に対して補助を行う。 なお、堺市歯科衛生士専門学校の合計定員は120人（学年定員40人）、就学年限は3年である。 				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)		一般社団法人 堺市歯科医師会				
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	目標 点検対象年度 令和7年度
	歯科衛生士専門学校の卒業生の市内就職率	%	目標値	70	70	70	70
			実績値	55	70		
			達成率	79%	100%		
当該指標を選定した理由	市内歯科診療所等の人材確保に寄与することを目標とするため。						
目標値の設定根拠・算出方法	市内就職率の分母は、当該年度の卒業者数（進学者等を除く）。なお、令和4年度実績値は、令和5年10月時点。						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	
	障害者歯科診療受診者数	人	目標値	2,300	2,100	2,100	
			実績値	2,075	2,100		
			達成率	90%	100%		
当該指標を選定した理由	一般の歯科診療所では治療等が難しい障害者の歯科診療の機会を確保するため。						
目標値の設定根拠・算出方法	実績値を踏まえて設定。						

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	口腔保健センター補助事業	事業番号	011-175
-------	--------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)							
項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度				
	決算	決算	決算	予算	予算要求				
事業費 (a)	47,940	47,940	47,940	47,940	48,214				
13 財源内訳	国支出金								
	府支出金								
	市債								
	その他 ()								
	受益者負担金(使用料、手数料等)								
	一般財源	47,940	47,940	47,940	47,940	48,214			
事業費の内訳		(単位：千円)							
14 事業費内訳	主な項目	年度	事業費	うち一般財源	主な項目	年度	事業費	うち一般財源	
	堺市口腔保健センター運営補助金	R5	予算	47,940	47,940		R5	予算	
		R6	予算	48,214	48,214		R6	予算	
		R5	予算				R5	予算	
		R6	予算				R6	予算	
		R5	予算				R5	予算	
		R6	予算				R6	予算	
		R5	予算				R5	予算	
		R6	予算				R6	予算	
		R5	予算				R5	予算	
		R6	予算				R6	予算	
	債務負担行為		(単位：千円)						
15	期間	R ~ R		要求額					

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
16 R5まで	平成2年度に補助金交付要綱を制定し、補助を開始。 市民啓発に係る事業について、令和5年度当初予算要求において補助金額等を見直し。併せて、新たに実施される「障害者施設等に対する訪問口腔診査やケアなどを実施する事業」を補助対象事業へ追加。
R6	健康を支える地域社会の形成等に向け、事業の継続実施。
R7以降	健康を支える地域社会の形成等に向け、事業の継続実施。

Ⅴ. 要求のポイント

17 要求のポイント	地域における包括的な歯科口腔保健医療を推進し、健康を支える地域社会の形成に寄与するため、堺市口腔保健センターが実施する各補助対象事業について、その必要性や実施状況などを踏まえながら事業の継続実施に向けて必要な経費を要求する。
------------	--

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分	その他
事務事業名	看護師確保対策事業	事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	健康福祉 局 健康 部	事業番号	011-176
		健康医療政策	課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(1) 健康で長生きできる都市の実現
		寄与するKPI	有・無	取組の方向性	③健康を支える地域社会の形成		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—		
		寄与するKPI	有・無	現状値	—	目標値	—
2	関連計画						
3	事業開始年度		昭和 60 年度		点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)		看護師等の人材確保の促進に関する法律、堺市堺看護専門学校運営補助金交付要綱				
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		本庁				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		一般社団法人 堺市医師会			対象数	単位
				1		団体	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		市内医療機関における看護師の量的・質的確保を図る。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など		<p>・市内医療機関における看護師の量的・質的確保を図るため、堺市医師会が運営する堺看護専門学校への補助を実施。</p> <p>・なお、同校の合計定員は200人（令和6年4月時点）で内訳は次のとおり。</p> <p>看護第1学科：学年定員40人（修学年限3年）</p> <p>看護第2学科：学年定員40人（修学年限3年）</p> <p>※看護第2学科については、令和5年度の入学生をもって学生募集を停止予定。</p>				
		※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)		一般社団法人 堺市医師会				
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	目標 点検対象年度 令和7年度
	卒業生市内就職率	%	目標値	50	50	50	50
			実績値	40	45		
			達成率	80%	90%		
当該指標を選定した理由		市内医療機関の人材確保に寄与することを目的とするため。					
目標値の設定根拠・算出方法		市内就職率の分母は、当該年度の卒業生数（進学者等を除く）。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	
	卒業生数	人	目標値	114	76	76	
			実績値	110	74		
			達成率	96%	97%		
当該指標を選定した理由		本事業により養成された看護師の人数を評価するため。					
目標値の設定根拠・算出方法		学年定員数の95%を目標値とする（令和4年度の学年定員数は、120人）。					

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	看護師確保対策事業	事業番号	011-176
-------	-----------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)									
13	財 源 内 訳	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度				
			決算	決算	決算	予算	予算要求				
		事業費 (a)	39,900	39,900	39,900	37,382	37,382				
		国支出金									
		府支出金									
		市債									
		その他 ()									
		受益者負担金(使用料、手数料等)									
		一般財源	39,900	39,900	39,900	37,382	37,382				
事業費の内訳		(単位：千円)									
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		堺看護専門学校運営補助金	R5	予算	37,382	37,382		R5	予算		
			R6	予算	37,382	37,382		R6	予算		
			R5	予算				R5	予算		
			R6	予算				R6	予算		
			R5	予算				R5	予算		
			R6	予算				R6	予算		
			R5	予算				R5	予算		
			R6	予算				R6	予算		
			R5	予算				R5	予算		
R6	予算					R6	予算				
債務負担行為		(単位：千円)									
15	期間	R ~ R				要求額					

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	昭和60年度に補助金交付要綱を制定し、補助を開始。 准看護学科が閉科されたことなどを踏まえ、令和5年度当初予算要求において補助金額を見直し。
	R6	看護第2学科の学生募集を停止（予定）。 健康を支える地域社会の形成等に向け、事業の継続実施。
	R7以降	健康を支える地域社会の形成等に向け、事業の継続実施。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	老年人口の割合増加などを要因に医療需要の高まりが見込まれている中、市内医療機関における看護師の量的・質的確保を図り、健康を支える地域社会の形成に寄与するため、准看護学科の閉科や看護第2学科の募集停止により生じる学校運営への影響などを踏まえながら、事業の継続実施に向けて必要な経費を要求する。
----	---------	---

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	医療計画推進事業			事業番号	011-178
担当部署名	健康福祉	局	健康	部	健康医療政策課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(2) かかりつけ医から高度医療までつながる地域医療体制の充実
		寄与するKPI	有	取組の方向性	③在宅医療と介護の連携強化		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—		
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—

2	関連計画	第8次大阪府医療計画（令和6年度～令和11年度）				
3	事業開始年度	平成 12 年度	点検対象年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	大阪府附属機関条例、大阪府保健医療協議会規則				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	大阪府附属機関条例に基づき設置された大阪府堺市保健医療協議会及び堺市内医療機関	対象数	741	単位	機関
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	大阪府との委託契約に基づき、第8次大阪府医療計画（令和6年度～令和11年度）の改訂及び推進を図るため、協議を行う大阪府堺市保健医療協議会の運営支援及び堺市地域医療情報ネットワークシステムによる医療連携の推進を行う。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<p>①第8次大阪府医療計画（堺市二次医療圏）に基づき、地域保健医療の向上を図るためその推進方策等に関し、必要に応じて会議を開催し、意見のとりまとめを行い大阪府へ報告を行う。</p> <p>大阪府医療計画・・・医療法（昭和23年法律第205号）第30条の4に基づき、がん、脳卒中などの5疾病4事業及び在宅医療を中心に、医療提供体制、医療連携体制等の医療体制に関する大阪府の施策の方向を明らかにする行政計画。</p> <p>②本市が参画している堺市地域医療情報ネットワーク運営協議会に対し、協議会の運営や市民等への周知活動のための負担金を支出する。</p>				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	堺市地域医療情報ネットワーク運営協議会				
10	公民連携・協働事業					

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標値	80	90	95
	堺市地域医療情報ネットワークシステム閲覧施設数	施設	実績値	74	90	
			達成率	93%	100%	
	当該指標を選定した理由	診療所と病院をつなぐネットワークの整備・推進状況に関する指標であるため。				
	目標値の設定根拠・算出方法	堺市地域医療情報ネットワークシステム閲覧施設数				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績	実績見込み	目標	
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	
			目標値	3	2	2
	堺市地域医療情報ネットワーク運営協議会開催回数	回	実績値	1	2	
			達成率	33%	100%	
	当該指標を選定した理由	堺市地域医療情報ネットワークシステムの運営に関する指標であるため。				
	目標値の設定根拠・算出方法	堺市地域医療情報ネットワーク運営協議会開催回数				

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	医療計画推進事業	事業番号	011-178
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)			
13	財 源 内 訳	項 目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		
			決算		決算		決算		予算		予算要求		
事業費 (a)			504		1,931		2,000		2,059		2,070		
国支出金													
府支出金			214		311		461		520		531		
市債													
その他 ()													
受益者負担金(使用料、手数料等)													
一般財源			290		1,620		1,539		1,539		1,539		
事業費の内訳										(単位：千円)			
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源		
			R5	予算				R5	予算				
		普通旅費			R5	予算	2	0	堺市地域医療情報ネットワーク運営 協議会負担金	R5	予算	1,539	1,539
					R6	予算	10	0		R6	予算	1,539	1,539
		消耗品費			R5	予算	42	0		R5	予算		
					R6	予算	42	0		R6	予算		
		通信運搬費			R5	予算	56	0		R5	予算		
					R6	予算	55	0		R6	予算		
		筆耕翻訳料			R5	予算	360	0		R5	予算		
					R6	予算	374	0		R6	予算		
会場借上料			R5	予算	60	0		R5	予算				
			R6	予算	50	0		R6	予算				
債務負担行為										(単位：千円)			
15	期間		R ~ R				要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
16	<p>R5まで</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪府堺市保健医療協議会（部会、病院連絡会を含む）の開催及び第7次大阪府医療計画の最終年度(令和5年度) 評価の実施、第8次大阪府医療計画の策定 ・堺市地域医療情報ネットワークシステムの運用及び普及啓発 <p>R6</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪府堺市保健医療協議会（部会、病院連絡会を含む）の開催 ・堺市地域医療情報ネットワークシステムの運用及び普及啓発 <p>R7以降</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪府堺市保健医療協議会（部会、病院連絡会を含む）の開催 ・堺市地域医療情報ネットワークシステムの運用及び普及啓発

Ⅴ. 要求のポイント

17	<p>要求のポイント</p> <p>堺地域の地域保健医療の向上を図るために開催される大阪府堺市保健医療協議会について、大阪府からの受託事業として当該会議運営にかかる費用を要求する。なお、当該費用については全額大阪府からの委託料収入が充てられる。</p> <p>堺市地域医療情報ネットワークシステムは、統一したシステムにより患者の診療情報を病院と診療所間で共有する仕組みであり、当該システムの統一的運用を協議する堺市地域医療情報ネットワークシステム運営協議会に本市も参画している。当該システムの普及啓発は市民の健康維持・増進に寄与することから、当該運営協議会の普及啓発等の活動経費について本市が負担すべき費用を要求する。</p>
----	---

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	健康都市づくり関連事業 (本庁)			事業番号	011-200
担当部署名	健康福祉	局	健康	部	健康医療政策課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(1) 健康で長生きできる都市の実現
		寄与するKPI	有	取組の方向性	③健康を支える地域社会の形成		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—		
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—
		施策との関連	有	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を	ターゲット	3.4
		取組	生活習慣病の啓発、対策の推進				
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
		現状値	—	目標値	—		

2	関連計画					
3	事業開始年度	平成 9 年度	点検対象年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市健康づくり推進市民会議運営事業補助金交付要綱、堺市健康づくり推進市民会議規約				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	堺市健康づくり推進市民会議				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	堺市民	対象数	817,441	単位	人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	市内各界の団体により構成される堺市健康づくり推進市民会議の運営及び事業を円滑に進め、市民の自発的な健康増進に係る運動の推進を図ることで、「健康都市・堺」の実現を図る。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<p>・堺市健康づくり推進市民会議は、平成8年7月のO157による学童集団下痢症の反省に立ち、市内各界の団体が参加して設立された団体であり、健康増進に関する事業の実施を通じて、民間団体としての立場から市民の自発的な健康増進に係る運動を推進する。</p>				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	堺市健康づくり推進市民会議				
10	公民連携・協働事業					

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
	堺市健康づくり推進市民会議の主催・共催事業への参加者数	人		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標値	2,000	2,000	3,000	3,000
			実績値	1,902	2,000		
達成率	95%	100%					
当該指標を選定した理由		主催・共催する事業への参加により、市民の自発的な健康増進に係る運動の推進を図るため。					
目標値の設定根拠・算出方法		「O157追悼と誓いのつどい」「健康フェア」の参加者数					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標	
	堺市健康づくり推進市民会議の主催・共催事業数	件		令和4年度	令和5年度	令和6年度	
			目標値	2	2	2	
			実績値	2	2		
達成率	100%	100%					
当該指標を選定した理由		市民の自発的な健康増進に係る運動の推進に寄与する機会を確保するため。					
目標値の設定根拠・算出方法		「O157追悼と誓いのつどい」「健康フェア」の実施状況					

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	健康都市づくり関連事業 (本庁)	事業番号	011-200
-------	------------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)							
13	財 源 内 訳	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
			決算	決算	決算	予算	予算要求		
		事業費 (a)	1,549	910	729	6,000	6,000		
		国支出金							
		府支出金							
		市債							
		その他 (健康生きがいづくり基金利子取入)	27	17	4	1	1		
		受益者負担金(使用料、手数料等)							
		一般財源	1,522	893	725	5,999	5,999		
事業費の内訳		(単位：千円)							
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源
		健康づくり推進市民会議運営事業補助金	R5	予算 6,000	5,999		R5	予算	
			R6	予算 6,000	5,999		R6	予算	
			R5	予算			R5	予算	
			R6	予算			R6	予算	
			R5	予算			R5	予算	
			R6	予算			R6	予算	
			R5	予算			R5	予算	
			R6	予算			R6	予算	
			R5	予算			R5	予算	
			R6	予算			R6	予算	
債務負担行為		(単位：千円)							
15		期間	R ~ R		要求額				

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで R6 R7以降	令和元年度から4年度までは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、事業の一部を中止またはWEBで実施。 令和5年度は、コロナ禍で実施したWEBでの事業実績などを踏まえながら事業内容を更新、実施。 健康を支える地域社会の形成等に向け、事業の継続実施。 健康を支える地域社会の形成等に向け、事業の継続実施。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	医療関係団体や農業・漁業分野、商工分野等の市内各界の団体により構成されている市民会議について、各構成団体が協力しながら市民の健康増進に向けて取り組み、健康を支える地域社会の形成に寄与するため、事業の継続実施に向けて必要な経費を要求する。
----	---------	--

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分	その他
事務事業名	成人歯科検診事業	事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	健康福祉 局 健康 部	事業番号	011-180
		健康推進	課

I. 基本情報

事業の位置付け										
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	有	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～		施策	(1) 健康で長生きできる都市の実現	
		寄与するKPI	有・無	無	取組の方向性	①健やかな生活習慣の形成				
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	有	指標名	ゴール		ゴール(3)すべての人に健康と福祉を	ターゲット	3.4
		寄与するKPI	有・無	無	取組	生活習慣病の啓発、対策の推進				
2 関連計画		堺市歯科口腔保健推進計画、堺市健康増進計画								
3 事業開始年度		平成 8 年度			点検対象年度		令和 7 年度			
4 実施根拠 (根拠法令、条例等)		健康増進法、歯科口腔保健の推進に関する法律、堺市歯科口腔保健推進条例								
事業の概要										
5 事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		本庁								
6 事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		満20歳・25歳・30歳・35歳・40歳・50歳・60歳・70歳・71歳・72歳・73歳・74歳の堺市民と堺市民で75歳以上の生活保護受給者(令和5年3月末の対象年齢の-1歳 年齢別人口120,641人・令和5年4月1日付 75歳以上の生活保護受給者7,817人)					対象数	単位		
							128,458	人		
7 事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		生活習慣の改善への意識を高め、市民主体の健康づくりの実践へ結びつけることにより、市民がいつまでも食べることを楽しめるよう、生涯にわたる口腔の健康を維持することを目的とする。								
8 事業内容 (目的を達成するための手段)		<p>疾患の早期発見により、歯科治療における市民の負担を軽減し、また、歯みがき指導を同時に受けることにより、歯周病を予防し、生涯にわたる口腔の健康を維持する。そのために、歯周病や口腔機能に関する検診の機会を提供し、かかりつけ歯科医での定期的な受診につなげる。</p> <p>成人歯科検診では、歯周疾患を予防し、歯の喪失を防ぎ、口腔機能を保つため、歯周疾患予防に重点を置いた口腔内診査と、歯みがき指導を行う。検診は、自己負担500円で、市内の協力歯科医院で受診することができる。</p> <p>また、71歳以上の市民には、食べる・話す等の口腔機能の衰えである「オーラルフレイル」の症状が見え始める傾向があることから、口腔機能チェックを含めた歯科検診を、自己負担500円で実施する。</p>								
		※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など								
		※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載								
9 主な支出先 (委託・補助金・負担金等)		一般社団法人堺市歯科医師会、一般社団法人狭山美原歯科医師会								
10 公民連携・協働事業										

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定								
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度		
	成人歯科検診受診率	%	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
			目標値	2.1	1.8	0.9	2.1	
			実績値	0.8	0.7			
		達成率	38%	40%				
当該指標を選定した理由		歯科口腔保健推進計画の目標値でもある、定期的な歯科検診やかかりつけ歯科医を持つ割合の増加を図るため。						
目標値の設定根拠・算出方法		目標値：対象年齢別人口に対する実績値割合（直近3年間で最も高い実績値を採用）で算定 実績値：成人歯科検診受診率						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績	実績見込み	目標			
	成人歯科検診受診者数	人	令和4年度	令和5年度	令和6年度			
			目標値	2,409	2,070	1,156		
			実績値	928	832			
		達成率	39%	40%				
当該指標を選定した理由		歯科口腔保健推進計画の目標値でもある、定期的な歯科検診やかかりつけ歯科医を持つ割合の増加を図るため。						
目標値の設定根拠・算出方法		目標値：対象年齢別人口に対する実績値割合（直近3年間で最も高い実績値を採用）で算定 実績値：成人歯科検診受診者数(令和元年度より対象年齢71歳～74歳、75歳以上の生活保護受給者を拡充)						

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	成人歯科検診事業	事業番号	011-180
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)										
	項目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		
		決算		決算		決算		予算		予算要求		
13	事業費 (a)	13,513		6,291		5,595		5,994		5,845		
	国支出金	450		360		514		466		531		
	府支出金											
	市債											
	その他 ()											
	受益者負担金(使用料、手数料等)											
	一般財源	13,063		5,931		5,081		5,528		5,314		
事業費の内訳		(単位：千円)										
	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源		
		R5	予算				R5	予算				
14	需用費	R5	予算	186	186		R5	予算				
		R6	予算	315	315		R6	予算				
	役務費	R5	予算	63	63		R5	予算				
		R6	予算	86	86		R6	予算				
	委託料	R5	予算	5,745	5,279		R5	予算				
		R6	予算	5,444	4,913		R6	予算				
		R5	予算				R5	予算				
		R6	予算				R6	予算				
		R5	予算				R5	予算				
		R6	予算				R6	予算				
	債務負担行為		(単位：千円)									
	15	期間	R ~ R				要求額					

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開							
16	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; text-align: center;">R5まで</td> <td>平成30年度まで、対象年齢は30.35.40.45.50.55.60.65.70歳 令和元年度から対象者を30.35.40.50.60.70.71~74歳75歳以上の生活保護受給者に拡充</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">R6</td> <td>令和6年度から国の概算要求通知に20歳、30歳が対象となったため、令和6年度より満20歳・25歳・30歳・35歳・40歳・50歳・60歳・70歳、71歳・72歳・73歳・74歳の堺市民と堺市民で75歳以上の生活保護受給者に拡充</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">R7以降</td> <td>上記継続</td> </tr> </table>	R5まで	平成30年度まで、対象年齢は30.35.40.45.50.55.60.65.70歳 令和元年度から対象者を30.35.40.50.60.70.71~74歳75歳以上の生活保護受給者に拡充	R6	令和6年度から国の概算要求通知に20歳、30歳が対象となったため、令和6年度より満20歳・25歳・30歳・35歳・40歳・50歳・60歳・70歳、71歳・72歳・73歳・74歳の堺市民と堺市民で75歳以上の生活保護受給者に拡充	R7以降	上記継続
R5まで	平成30年度まで、対象年齢は30.35.40.45.50.55.60.65.70歳 令和元年度から対象者を30.35.40.50.60.70.71~74歳75歳以上の生活保護受給者に拡充						
R6	令和6年度から国の概算要求通知に20歳、30歳が対象となったため、令和6年度より満20歳・25歳・30歳・35歳・40歳・50歳・60歳・70歳、71歳・72歳・73歳・74歳の堺市民と堺市民で75歳以上の生活保護受給者に拡充						
R7以降	上記継続						

Ⅴ. 要求のポイント

17	<p>要求のポイント</p> <p>各ライフステージにおける現行の歯科検診の体制は乳幼児健診（母子保健法）、学校歯科検診（学校保健安全法）、歯周病検診（健康増進法）、歯科特殊検診（労働安全衛生法）と75歳以上の後期高齢者医療の歯科検診（高齢者の医療の確保に関する法律）となっている。国は令和6年度から歯周病検診の対象者を40、50、60、70歳から20歳、30歳を拡充する方針を示している。</p> <p>本市において成人期の歯周病が課題となっていることから、次期計画の指標に掲げている。また、歯周病対策は若年成人からの取り組みが必要と健康施策推進協議会の委員からも意見があったことから、20歳、25歳を拡充し、「歯肉に炎症を持つ者の割合」の減少にむけた対策として導入するもの。</p>
----	---

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	健康診査・保健指導事業			事業番号	011-181
担当部署名	健康福祉	局	健康	部	健康推進課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(1) 健康で長生きできる都市の実現	
		有	取組の方向性	②生活習慣病の発症予防・重症化の予防				
	寄与するKPI	有・無	指標名	—				
		無	現状値	—	目標値	—		
堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を	ターゲット	3.4		
		有	取組	生活習慣病の啓発、対策の推進				
	寄与するKPI	有・無	指標名	—				
		無	現状値	—	目標値	—		
2	関連計画	堺市健康増進計画						
3	事業開始年度	平成 20 年度		点検対象年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	健康増進法、堺市健康診査及び保健指導の実施に関する要綱						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	生活保護受給者等、特定健康診査の対象とならない40歳以上の市民	対象数	約20,000	単位	人	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	健康診査の結果からメタボリックシンドローム該当者及び予備群を判別し保健指導を実施することで、重大な疾病に至るのを未然に防ぐ。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<p>各区保健福祉総合センター生活援護課の担当者より周知を行い、受診を希望する者に受診票を発行し、健診実施医療機関で次の項目を実施。</p> <p>基本項目・・・診察（問診・身体計測・血圧測定等）、血液検査、尿検査 詳細項目（詳細検査実施基準のもと、医師の判断により実施）・・・心電図、眼底検査 自己負担金・・・無料</p>					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	一般社団法人堺市医師会					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	%	実績	実績見込み	目標	目標
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	点検対象年度
				目標値	3.0	3.0	3.0
				実績値	1.9	1.9	
達成率		63%	63%				
当該指標を選定した理由		健康診査の結果から保健指導を実施し、重大な疾病に至るのを未然に防ぐため。					
目標値の設定根拠・算出方法		生活保護受給者の健診受診率（健診受診者数/生活保護受給者数）					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	カ所	実績	実績見込み	目標	
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	
				目標値	393	385	385
				実績値	385	385	
達成率		98%	100%				
当該指標を選定した理由		健診受診の機会を適切に確保するため。					
目標値の設定根拠・算出方法		市内検診実施協力医療機関数					

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	健康診査・保健指導事業	事業番号	011-181
-------	-------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)							
13	財 源 内 訳	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
			決算	決算	決算	予算	予算要求		
		事業費 (a)	2,355	2,094	3,569	3,864	4,397		
		国支出金	1,171	597	1,199	1,042	1,300		
		府支出金							
		市債							
		その他 (基金繰入)	26	38	6	46	46		
		受益者負担金(使用料、手数料等)							
		一般財源	1,158	1,459	2,364	2,776	3,051		
事業費の内訳		(単位：千円)							
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源
			R5 予算				R5 予算		
		消耗品費 (枠)	R5 予算	4	4		R5 予算		
			R6 予算	4	4		R6 予算		
		印刷製本費 (枠)	R5 予算	84	84		R5 予算		
			R6 予算	210	210		R6 予算		
		健康診査 (枠)	R5 予算	3,579	2,537		R5 予算		
			R6 予算	3,986	3,986		R6 予算		
		保健指導 (枠)	R5 予算	151	151		R5 予算		
			R6 予算	151	151		R6 予算		
		甲状腺検査費用負担金 (枠)	R5 予算	46	0		R5 予算		
			R6 予算	46	46		R6 予算		
債務負担行為		(単位：千円)							
15	期間	R ~ R	要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
16	R5まで 平成20年度の医療制度改革により事業開始
	R6 継続実施
	R7以降 継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント いずれの医療保険にも加入していない者、及び東日本大震災による堺市への避難者に対する健康増進事業として継続実施。
----	--

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分	その他
事務事業名	保健介護一体的実施事業	事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	健康福祉 局 健康 部	事業番号	011-193
		健康推進	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	有	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(1) 健康で長生きできる都市の実現	
		寄与するKPI	有・無	無	取組の方向性	②生活習慣病の発症予防・重症化の予防			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	有	指標名	—			
		寄与するKPI	有・無	有	現状値	—	目標値	—	
		ゴール	有・無	有	取組	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を	ターゲット	3.4	
		指標名	有・無	有	生活習慣病の啓発、対策の推進				
		現状値	有	健康寿命				—	
			有	現状値	男性：71.46年、女性：73.60年(2016年度)		目標値	男性：73.20年、女性：76.20年(2023年)	

2	関連計画	堺市健康増進計画、堺市国民健康保険保健事業実施計画
3	事業開始年度	令和 3 年度
		点検対象年度
		令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	高齢者の医療の確保に関する法律

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	堺市
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	堺市在住の後期高齢者
		対象数
		120,000
		単位
		人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	高齢者が必要な医療やサービスを受けながら、地域で自立した生活を送ることができるよう、疾病の重症化予防、フレイル予防を一体的に取り組む。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<p>健診の結果や受診状況 (レセプト)、介護認定情報等を分析し、地域の課題やハイリスクアプローチの対象を抽出する。</p> <p>【ポピュレーションアプローチ】 地域の高齢者の通いの場に医療専門職が出務し、高齢者の健康に関する健康教育や健康相談を行う。</p> <p>【ハイリスクアプローチ】 生活習慣病の重症化やフレイル状態のハイリスク者、健康状態不明者 (健診・医療ともに受診なし) に対して、個別支援を行う。</p>
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	委託
10	公民連携・協働事業	地域の通いの場への支援

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績		実績見込み		目標	
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
11	ハイリスクアプローチ支援対象者数	人	目標値	1,695	3,000	3,000	3,000	
			実績値	1,695	3,000			
			達成率	100%	100%			
	当該指標を選定した理由		ハイリスクの基準に該当している対象者全員にアプローチすることを目標とする					
目標値の設定根拠・算出方法		ハイリスクの基準に該当している対象者数。						
12	フレイルの質問票を活用して介入する通いの場の数	回	目標値	25	60	60		
			実績値	63	60			
			達成率	252%	100%			
	当該指標を選定した理由		地域の通いの場において、医療専門職が介入することで普及啓発だけでなく、ハイリスク支援につなげることが期待できる。					
目標値の設定根拠・算出方法		R5年度 各区 8 か所 + 4回健康推進課で実施。現状維持。						

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	保健介護一体的実施事業	事業番号	011-193
-------	-------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト											(単位：千円)		
13	財 源 内 訳	項 目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		
			決算		決算		決算		予算	予算要求			
事業費 (a)			0		3,936		6,390		38,608		44,224		
		国支出金											
		府支出金											
		市債											
		その他 (委託料)			3,936		6,390		38,608		44,224		
		受益者負担金(使用料、手数料等)											
		一般財源											
事業費の内訳											(単位：千円)		
14	事 業 費 内 訳	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源
		報酬及び手当等		R5	予算	8,401	0	会場借り上げ等賃借料		R5	予算	562	0
				R6	予算	12,054	0			R6	予算	200	0
		旅費 (家庭訪問等)		R5	予算	804	0	講師謝礼金		R5	予算	721	0
				R6	予算	578	0			R6	予算	650	0
		印刷製本費		R5	予算	491	0	保険料		R5	予算	16	0
				R6	予算	570	0			R6	予算	19	0
		消耗品費		R5	予算	1,878	0	備品購入費		R5	予算	0	0
				R6	予算	1,270	0			R6	予算	280	0
		通信運搬費		R5	予算	585	0	委託料		R5	予算	25,150	0
				R6	予算	453	0			R6	予算	28,150	0
		債務負担行為											(単位：千円)
		15	期間	R ~ R					要求額				

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	R3年から堺区・南区でモデル実施、R4年から実施区を全市7区に広げて実施。保健センターと連携を取り、ハイスコアアプローチは健康推進課主体、ポピュレーションアプローチは保健センター主体で取り組んでいる。ハイスコアアプローチの取り組み区分は、健康状態不明者・生活習慣病重症化ハイスコア・低栄養ハイスコア・口腔ハイスコアで取り組みをしている。
	R6	継続実施
	R7以降	継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>財源 (10/10) は大阪府後期広域連合からの委託事業費で賄う (2/3が特別調整交付金、1/3が保険料) 。人件費は常勤職員580千円/人 (上限3人) 、会計年度任用職員350千円/人 (上限1人/圏域) まで支払われる。</p> <p>活動費として消耗品費等は、500千円/圏域。(上限21圏域)</p> <p>生活保護受給者以外の後期高齢者は後期高齢者医療保険の被保険者であり、その健診やレセプトデータを分析することで、前世代の成人保健全般の課題の抽出にもつながると考えられる。</p>
----	---------	---

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分	その他
事務事業名	地域・職域連携事業	事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	健康福祉 局 健康 部	事業番号	011-194
		健康推進	課

I. 基本情報

事業の位置付け											
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	有	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～		施策	(1) 健康で長生きできる都市の実現		
		寄与するKPI	有・無	無	取組の方向性	③健康を支える地域社会の形成					
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	有	指標名	-					
		寄与するKPI	有・無	無	現状値	-	目標値	-			
		施策との関連	有・無	有	取組	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を		ターゲット	3.4		
		寄与するKPI	有・無	無	現状値	-	目標値	-			
2 関連計画		堺市健康増進計画、堺市食育推進計画、堺市歯科口腔保健推進計画 他									
3 事業開始年度		平成 19 年度			終了(予定)年度		令和 7 年度				
4 実施根拠 (根拠法令、条例等)		地域保健法、健康増進法									
事業の概要											
5 事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		本庁、協定企業、健康づくりパートナー登録事業所、民間事業所等									
6 事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		市内の企業の健康増進実施事業者等を通じ就労している市民						対象数	単位		
								347,131	人		
7 事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		協定企業や民間事業者等と働く世代の課題を共有し、健康増進活動に取り組む市民を増やすことを目的としている。									
8 事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載		<ul style="list-style-type: none"> ・市における健康課題を共有するため、協定企業担当者との会議を開催する。(年1回以上) ・協定企業等と連携した啓発等の取組を実施する。 ・従業員等の健康増進に取り組む堺市健康づくりパートナー登録事業所に対して健康情報の提供を行う。(年2回以上) ・事業所に対し、健康に関するパネルの貸し出しやリーフレットなどの資料を配布する。(随時) ・事業所とともに健康に関する健康講座や健康相談を実施する。(随時) 									
9 主な支出先 (委託・補助金・負担金等)											
10 公民連携・協働事業		協定企業の顧客等を通じた啓発、協働したイベントの開催、協定企業によるウォーキングイベントの開催など									

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定								
11	成果指標(目的の達成状況を測定)		単位	実績	実績見込み	目標	目標 終了(予定)年度	
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	健康づくりパートナー登録事業所数		事業所	目標値	210	220	220	220
			実績値	174	180			
		達成率	83%	82%				
当該指標を選定した理由		健康づくりパートナー登録事業に登録する事業所の増加は、青壮年層の市民の健康増進につながるため。						
目標値の設定根拠・算出方法		年度末現在で登録があり、資料等送付している事業所数。						
12	活動指標(成果を上げるための手段)		単位	実績	実績見込み	目標		
				令和4年度	令和5年度	令和6年度		
	企業との取組件数		件	目標値	10	10	10	
			実績値	8	7			
達成率			80%	70%				
当該指標を選定した理由		企業等と連携した取組は、広く就労している市民に対する周知啓発につながるため。						
目標値の設定根拠・算出方法		協定企業等と連携して取り組んだ件数。						

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	地域・職域連携事業	事業番号	011-194
-------	-----------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)										
	項目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		
		決算		決算		決算		予算		予算要求		
13	事業費 (a)	123		288		179		343		372		
	財源内訳	61		143		0		171		186		
	国支出金											
	府支出金											
	市債											
	その他 ()											
	受益者負担金(使用料、手数料等)											
	一般財源	62		145		179		172		186		
事業費の内訳		(単位：千円)										
	主な項目	年度		事業費	うち一般財源	主な項目	年度		事業費	うち一般財源		
		R5	予算				R5	予算				
14	事業費内訳	消耗品費	R5	予算	176	88		R5	予算			
			R6	予算	169	85		R6	予算			
	印刷製本費	R5	予算	123	61		R5	予算				
		R6	予算	105	53		R6	予算				
	旅費	R5	予算	10	6		R5	予算				
		R6	予算	17	8		R6	予算				
	通信運搬費	R5	予算	34	17		R5	予算				
		R6	予算	36	18		R6	予算				
	会場等借上料	R5	予算	0	0		R5	予算				
		R6	予算	45	22		R6	予算				
	債務負担行為		(単位：千円)									
	15	期間	R ~ R				要求額					

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開							
16	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">R5まで</td> <td>健康増進に関する情報提供については、これまでの郵送のみから電子メール等も併用するなどによる周知について、一部メールアドレスを収集することができた。しかし、最近では送信不能なアドレスも増加してきている。必要な情報提供を行いながら、広く従業員の健康増進について周知啓発を行ってきた。</td> </tr> <tr> <td>R6</td> <td>従業員の健康増進を推進するため、事業所が健康経営に取り組めるよう体制の整備を図る予定である。</td> </tr> <tr> <td>R7以降</td> <td>より多くの事業所と課題を共有し、より良い体制整備に向け連携を図る。</td> </tr> </table>	R5まで	健康増進に関する情報提供については、これまでの郵送のみから電子メール等も併用するなどによる周知について、一部メールアドレスを収集することができた。しかし、最近では送信不能なアドレスも増加してきている。必要な情報提供を行いながら、広く従業員の健康増進について周知啓発を行ってきた。	R6	従業員の健康増進を推進するため、事業所が健康経営に取り組めるよう体制の整備を図る予定である。	R7以降	より多くの事業所と課題を共有し、より良い体制整備に向け連携を図る。
R5まで	健康増進に関する情報提供については、これまでの郵送のみから電子メール等も併用するなどによる周知について、一部メールアドレスを収集することができた。しかし、最近では送信不能なアドレスも増加してきている。必要な情報提供を行いながら、広く従業員の健康増進について周知啓発を行ってきた。						
R6	従業員の健康増進を推進するため、事業所が健康経営に取り組めるよう体制の整備を図る予定である。						
R7以降	より多くの事業所と課題を共有し、より良い体制整備に向け連携を図る。						

Ⅴ. 要求のポイント

17	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">要求のポイント</td> <td>事業所が健康経営に取り組めるよう体制の整備を図り、事業所を通じた従業員の健康増進に取り組む。</td> </tr> </table>	要求のポイント	事業所が健康経営に取り組めるよう体制の整備を図り、事業所を通じた従業員の健康増進に取り組む。
要求のポイント	事業所が健康経営に取り組めるよう体制の整備を図り、事業所を通じた従業員の健康増進に取り組む。		

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分		その他	
		事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名		成人保健指導事業		事業番号	
担当部署名		健康福祉 局 健康 部		健康医療推進 課	
				011-198	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(1) 健康で長生きできる都市の実現
		寄与するKPI	有・無	取組の方向性	① 健やかな生活習慣の形成		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—		
		寄与するKPI	有・無	現状値	—	目標値	—
2	関連計画	堺市健康増進計画、堺市食育推進計画、堺市歯科口腔保健推進計画 他					
3	事業開始年度	平成 14 年度		終了(予定)年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	健康増進法、食育推進基本法、歯科口腔保健の推進に関する法律、堺市歯科口腔保健推進条例					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、各区					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	堺市民のうち保健センター事業参加者等				対象数	単位
						40万	人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	市民が、健康な生活習慣の重要性に対する関心と理解を深め、生涯にわたって自らの健康状態を自覚するとともに、健康の推進に努め、質の高い日常生活が得られることをめざす。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> 健康に関する普及啓発 市民や保健医療関係団体等とも連携・協働し、食や運動、禁煙、歯と口の健康、各種健(検)診の受診等、健康に関する知識の普及啓発を行う。 各種教室・健康教育や健康相談の開催 市民の健康増進を図るため、各種の教室や健康教育や健康相談を開催する。また、運動や学習など市民が主体的に健康増進活動に取り組めるようグループの育成やグループ間交流や学習会等を行う。堺市歯科口腔保健センターにおいて、歯科相談、歯磨き指導等を行う。 訪問指導 療養上の保健指導が必要な方やその家族に対して、保健師等が訪問して必要な指導を行う。 					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	一般社団法人堺市歯科医師会					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		実績見込み		目標	
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
11 特定健康診査受診率	%	目標値	35.0	40.0	45.0	50.0		
		実績値	29.4	40.0				
		達成率	84%	100%				
当該指標を選定した理由		生活習慣病予防において、自らの健康を管理する習慣を持ち、早期発見・早期治療が大切であるとしているため。健康管理の一つを指標とした。						
目標値の設定根拠・算出方法		特定健診・特定保健指導実施結果報告 (法定報告作成時点 実績値)						
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		実績見込み		目標	
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
12 健康教育の実施回数	回	目標値	600	700	800			
		実績値	578	650				
		達成率	96%	93%				
当該指標を選定した理由		生活習慣病の危険因子と関連する生活習慣や、健やかな生活習慣の形成に向けた内容で実施しているため。						
目標値の設定根拠・算出方法		実績値から算出						

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	成人保健指導事業	事業番号	011-198
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト											(単位：千円)						
13	財 源 内 訳	項 目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度						
			決算		決算		決算		予算		予算要求						
事業費 (a)			9,359		8,517		6,198		8,009		8,255						
国支出金			865		1,967		2,009		2,342		2,606						
府支出金																	
市債																	
その他 (堺市民健康生きがいづくり基金)			1,700														
受益者負担金(使用料、手数料等)																	
一般財源			6,794		6,550		4,189		5,667		5,649						
事業費の内訳											(単位：千円)						
14	事 業 費 内 訳	主な項目		年度		事業費		うち 一般財源		主な項目		年度		事業費		うち 一般財源	
		医師報酬		R5	予算	1,264	814	委託料		R5	予算	2,900	2,422				
				R6	予算	1,374	783			R6	予算	2,900	2,422				
		謝礼金		R5	予算	1,967	1,226	会場等借上料		R5	予算	58	22				
				R6	予算	2,009	1,236			R6	予算	40	11				
		普通旅費		R5	予算	61	41	役務費		R5	予算	139	91				
				R6	予算	57	39			R6	予算	140	83				
		需用費		R5	予算	1,420	851	負担金、補助及び交付金		R5	予算	200	200				
				R6	予算	1,535	875			R6	予算	200	200				
				R5	予算					R5	予算						
R6	予算					R6	予算										
債務負担行為											(単位：千円)						
15	期間		R ~ R				要求額										

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	各事業は、食をテーマとした「食育推進事業」「健康増進栄養事業」、歯と口の健康をテーマとした「歯科口腔保健事業」、普及啓発を目的とした「健康さかい21健康支援事業」、主体的に健康増進活動に取り組む「健康づくり組織育成事業」として、各テーマに沿って事業を実施していた。
	R6	対象者に合わせて効果的な事業を実施する。
	R7以降	継続実施。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・野横断的な視点からエビデンスに基づく主要な生活習慣病の予防について、分対象者に応じた健康教育や健康相談を実施する。 ・健診などの機会を活用した啓発を行う。
----	---------	---

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分	その他
事務事業名		事務事業分類	B 法定義務等事業
特定健康診査事業		事業番号	011-277
担当部署名	健康福祉 局	健康 部	健康推進 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(1) 健康で長生きできる都市の実現	
		有	取組の方向性	②生活習慣病の発症予防・重症化の予防				
		寄与するKPI	有・無	指標名	特定健康診査受診率			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を	ターゲット	3.4	
		有	取組	生活習慣病の啓発、対策の推進				
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
無	現状値	—		目標値	—			

2	関連計画	堺市特定健康診査等実施計画、堺市国民健康保険保健事業実施計画					
3	事業開始年度	平成 20 年度	点検対象年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	高齢者の医療の確保に関する法律、堺市特定健康診査及び特定保健指導の実施に関する要綱					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、各区 (保健センター)					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	堺市国民健康保険被保険者の40歳～74歳	対象数	約130,000	単位	人	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	特定健康診査は、糖尿病等の生活習慣病の発症や重症化を予防することを目的として、メタボリックシンドロームの該当者及び予備群を減少させるための特定保健指導を必要とする者を、的確に抽出するために実施する。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	堺市国民健康保険被保険者の40歳～74歳に受診券を発行し、健診実施医療機関で次の項目を実施。 基本項目・・・診察 (問診・身体計測・血圧測定等)、血液検査、尿検査 詳細項目 (詳細検査実施基準のもと、医師の判断により実施)・・・心電図、眼底検査 自己負担金・・・無料					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	一般社団法人堺市医師会					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
	特定健康診査受診率	%		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標値	35.0	40.0	45.0	50.0
			実績値	29.4	40.0		
達成率	84%	100%					
当該指標を選定した理由		特定健康診査の結果から、生活習慣病の発症や重症化を予防するため。					
目標値の設定根拠・算出方法		健診受診者数/国民健康保険被保険者 (40歳～74歳)					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標	
	対象特性に合った個別勧奨通知による健診受診者数	カ所		令和4年度	令和5年度	令和6年度	
			目標値	9,600	16,500	18,600	
			実績値	13,340	16,500		
達成率	139%	100%					
当該指標を選定した理由		未受診者や不定期受診者を受診につなげ、生活習慣病の早期発見に努めるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		勧奨対象者のうち、勧奨実施後に健診受診した人数					

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	特定健康診査事業	事業番号	011-277
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)									
13	財 源 内 訳	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度				
			決算	決算	決算	予算	予算要求				
		事業費 (a)	386,171	413,374	415,003	545,134	538,287				
		国支出金									
		府支出金	386,171	413,374	415,003	545,134	538,287				
		市債									
		その他 ()									
		受益者負担金(使用料、手数料等)									
		一般財源									
事業費の内訳		(単位：千円)									
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源		
			R5	予算				R5	予算		
		消耗品費 (枠)	R5	予算	156	0	特定健康診査委託料	R5	予算	456,002	0
			R6	予算	156	0		R6	予算	431,036	0
		印刷製本費 (枠)	R5	予算	485	0	委託料	R5	予算	74,837	0
			R6	予算	1,139	0		R6	予算	88,293	0
		通信運搬費 (枠)	R5	予算	447	0		R5	予算		
			R6	予算	5,224	0		R6	予算		
		手数料 (枠)	R5	予算	13,130	0		R5	予算		
			R6	予算	12,362	0		R6	予算		
		その他保険料 (枠)	R5	予算	77	0		R5	予算		
			R6	予算	77	0		R6	予算		
債務負担行為		(単位：千円)									
15		期間	R ~ R			要求額					

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	平成20年度の事業開始
	R6	継続実施
	R7以降	継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	特定健診事業に必要な経費として要求する。
----	---------	----------------------

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	斎場管理運営			事業番号	011-203
担当部署名	健康福祉局	局	健康部	部	斎場

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
		寄与するKPI	無	取組の方向性	—	指標名	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	目標値	—
		寄与するKPI	無	取組	—	ターゲット	—
2	関連計画						
3	事業開始年度		明治 42 年度	点検対象年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)		墓地、埋葬等に関する法律 堺市立斎場条例 堺市立斎場条例施行規則				
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		出先機関				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		斎場利用者 (火葬した数)	対象数	10,000	単位	人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		市内唯一の公営火葬場として、常にご遺族の心情に寄り添いつつ、故人の尊厳を第一にした火葬業務を実施する。また、年々増加する火葬需要に対応するとともに、災害時等においても適切に斎場運営を実施する。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載		<ul style="list-style-type: none"> ○ 火葬場・式場等使用の受付及び火葬運営業務 <ul style="list-style-type: none"> ・火葬部門 火葬炉17基、補助炉1基 ・待合部門 待合室12室 (洋室2室、和室10室) ・主な斎場使用料金 (堺市民の場合) <ul style="list-style-type: none"> 火葬場 大人 (12歳以上) 20,000円/体 小人 (12歳未満) 14,000円/体 式場 (通夜、告別式) 大式場 70,000円/回 小式場 (通夜、告別式) 50,000円/回 ○ 各種証明等の発行業務 <ul style="list-style-type: none"> ・改葬許可 ・分骨証明及び火葬証明 				
9	主な支出先 (委託、補助金・負担金等)		太陽築炉工業 (株) 外				
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	目標 点検対象年度 令和7年度
	年間火葬件数 (改葬遺骨を除く)	件	目標値	—	—	—	—
			実績値	9,554	9,500		
			達成率	—	—		
当該指標を選定した理由		斎場での主業務であり、実火葬件数による積算は客観性があるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		目標値を設定し達成率を測ることは適当ではない。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	
	施設稼働日数	日	目標値	364	365	364	
			実績値	364	365		
			達成率	100%	100%		
当該指標を選定した理由		斎場の安定的な稼働が年間火葬件数の達成に必須であるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		1月1日を除き稼働している。					

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	斎場管理運営	事業番号	011-203
-------	--------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)							
13	財 源 内 訳	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
			決算	決算	決算	予算	予算要求		
		事業費 (a)	352,630	455,994	403,602	496,189	499,636		
		国支出金							
		府支出金							
		市債				41,700	11,900		
		その他 (光熱水費等徴収金)	639	706	736	673	741		
		受益者負担金(使用料、手数料等)	269,005	287,870	292,794	254,690	260,310		
		一般財源	82,986	167,418	110,072	199,126	226,685		
事業費の内訳		(単位：千円)							
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源
		斎場火葬運営業務	R5	予算 97,991	39,325	斎場屋上防水改修工事 (枠外)	R5	予算 0	0
			R6	予算 105,996	48,745		R6	予算 16,000	4,260
		施設等修繕料 (斎場定期補修)	R5	予算 57,100	22,915	電気使用料 (枠外)	R5	予算 52,452	21,049
			R6	予算 57,000	26,213		R6	予算 62,011	28,517
		施設等修繕料 (火葬炉制御装置取替) (枠外)	R5	予算 0	0	ガス使用料 (枠外)	R5	予算 56,206	22,556
			R6	予算 44,110	20,285		R6	予算 73,245	33,684
		斎場警備業務	R5	予算 24,420	9,800	水道使用料 (枠)	R5	予算 8,493	3,408
			R6	予算 47,076	21,649		R6	予算 10,460	4,810
		斎場清掃等業務	R5	予算 21,090	8,464	その他 (旅費、消耗品費など)	R5	予算 178,437	71,609
			R6	予算 16,701	7,680		R6	予算 67,037	30,842
債務負担行為		(単位：千円)							
15	期間	R6 ~ R21	要求額			331,000			

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで R6 R7以降	火葬炉定期補修工事 斎場防災設備更新工事設計 斎場監視カメラ設備更新工事設計 火葬炉定期補修工事 火葬炉制御装置取替工事 斎場屋上防水改修工事 火葬炉定期補修工事 火葬炉制御装置取替工事 キュービクル更新及び開閉器設置工事

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	火葬炉定期補修工事 (毎年) 火葬炉制御装置取替工事 (R14年度まで2炉ずつ9年計画で順次更新) 斎場屋上防水改修工事 (式場棟屋上)
----	---------	--

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	精神科救急医療体制整備事業			事業番号	011-204
担当部署名	健康福祉	局	健康	部	精神保健課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(2) かかりつけ医から高度医療までつながる地域医療体制の充実
		寄与するKPI	有・無	取組の方向性	①地域医療体制の充実		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—		
		寄与するKPI	有・無	現状値	—	目標値	—
2 関連計画							
3 事業開始年度		平成 18 年度		点検対象年度		令和 7 年度	
4 実施根拠 (根拠法令、条例等)		精神保健及び精神障害者福祉に関する法律 精神科救急医療体制整備事業実施要綱					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	休日・夜間における緊急的な精神科医療を必要とする精神障害者等	対象数	単位			
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	休日・夜間における精神科救急医療体制を整備し、迅速に適切な医療を提供することにより、疾患の重篤化の軽減を図る（大阪府、大阪市との共同事業）。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> ・休日・夜間において、緊急的な精神科医療を必要とする精神障害者等が地域で適切な救急医療が受けられるよう、大阪府内全域で体制及び病床を確保（平日夜間は7床、休日は11床） ・緊急に受診が必要となる本人やその家族等、又は救急隊や警察からの受診依頼に関し、病院との調整を行う。 ・精神科の受診、入院等の医療相談に対応し、当該精神障害者等の症状の緩和が図れるよう適切に対応するとともに、必要に応じて医療機関の紹介や受診指導を行う。 ・精神科と一般科の両方の治療を要する患者への対応が可能となるよう、一般科の救急病院と精神科の救急病院が連携できる休日・夜間の合併症支援システムを併設。 					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	大阪府					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	点検対象年度 令和7年度
11 精神科救急医療機関対応件数	件	目標値	—	—	—	—
		実績値	117	114		
		達成率	—	—		
当該指標を選定した理由		休日夜間において緊急的な精神科医療を必要とする精神障害者等に対し、地域で適切な救急医療が提供できているか測るため。				
目標値の設定根拠・算出方法		精神科救急受診相談のうち、救急受診が必要と判断され、受診又は入院した件数であり、目標の設定にはなじまない。				
12 精神科救急受診相談件数	件	目標値	—	—	—	
		実績値	186	183		
		達成率	—	—		
当該指標を選定した理由		休日夜間において、精神科救急の相談が入る窓口であり、全体数を把握するため。				
目標値の設定根拠・算出方法		精神科救急医療情報センターにおける精神科救急の受診相談件数であり、目標の設定にはなじまない。				

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	精神科救急医療体制整備事業	事業番号	011-204
-------	---------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)												
	項目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度				
		決算	決算	決算	決算	予算	予算要求							
13	事業費 (a)	52,025		51,241		51,689		53,594		66,679				
	財源内訳	19,899		21,184		20,633		22,039		24,668				
	国支出金	0		0		0		0		0				
	府支出金	0		0		0		0		0				
	市債	0		0		0		0		0				
	その他 ()	0		0		0		0		0				
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0		0		0		0		0				
一般財源	32,126		30,057		31,056		31,555		42,011					
事業費の内訳		(単位：千円)												
	主な項目	年度		事業費		うち一般財源		主な項目	年度		事業費		うち一般財源	
		R5	予算	R6	予算	R5	予算		R6	予算	R5	予算	R6	予算
14	医師報酬	R5	予算	809	809	精神障害者24時間医療相談事業負担金	R5	予算	9,256	4,628				
		R6	予算	609	609		R6	予算	9,548	4,775				
	普通旅費	R5	予算	10	10		R5	予算						
		R6	予算	11	11		R6	予算						
	通信運搬費	R5	予算	44	44		R5	予算						
		R6	予算	44	44		R6	予算						
	精神科救急病院・受付窓口体制確保事業負担金	R5	予算	26,497	12,158		R5	予算						
	R6	予算	27,780	12,664		R6	予算							
緊急措置診察24時間体制運営事業負担金	R5	予算	16,978	13,906		R5	予算							
	R6	予算	28,687	23,908		R6	予算							
債務負担行為		(単位：千円)												
15	期間	R ~ R				要求額								

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	<p>R5まで</p> <p>R6</p> <p>R7以降</p>	<p>平成18年に堺市の政令指定都市移行に伴い、大阪府、大阪市と共同して現在の大阪府精神科救急医療体制を実施してきた。平成27年8月には、一般科の救急医療機関と精神科の救急医療機関の連携の仕組みを組み込んだ新たな精神科救急医療体制（精神科合併症支援システム）を構築し、課題であった両方の治療を要する患者への一定の対応が可能となった。</p> <p>大阪府・大阪市・堺市の共同事業として安定的な運用ができており、引き続き、休日夜間体制の強化を図りながら、3者で連携のうえ継続して実施する。</p> <p>精神科救急医療体制の整備は政令指定都市として実施しなければならない事業であり、大阪府、大阪市との共同事業として実施することによってより効率的な運営を行うことができる。今後も関係機関等で検証し、より有効に機能する精神科救急医療体制を確立していく。</p>

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>精神科救急医療体制については、地域の医療機関が休診となる休日や夜間に、緊急的な精神科医療を必要とする精神障害者等が利用できるシステムであり、大阪府・大阪市と連携し、安定的な運用ができています。このシステムを整備し、迅速に適切な医療を提供することにより、疾患の重篤化の軽減を図ることができており、地域医療体制の充実に寄与するものである。</p> <p>要求額は、本システム運用に必要な経費を算定しており、三者協定に基づく負担割合によるものである。</p>
----	---------	---

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	こころの健康づくり推進事業			事業番号	011-206
担当部署名	健康福祉	局	健康	部	精神保健課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(5) 障害者が生きがいを持って心豊かに暮らせる社会の実現
		寄与するKPI	有・無	取組の方向性	①相談支援体制の充実・強化		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—		
		寄与するKPI	有・無	現状値	—	目標値	—
		施策との関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—
		寄与するKPI	有・無	取組	—		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
		寄与するKPI	有・無	現状値	—	目標値	—

2	関連計画					
3	事業開始年度	昭和 49 年度	点検対象年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	精神保健及び精神障害者福祉に関する法律				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、出先機関、各区				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	こころの健康に悩みを持つ市民及びその家族等	対象数	単位		
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	精神疾患やその治療についての相談指導に応じるとともに、市民のこころの健康保持・増進や精神疾患に関する相談等を実施することでメンタルヘルスの維持向上を図る。また、精神障害者の社会復帰・社会参加の促進を目的とする。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> ・保健センターにおいて精神保健福祉士や保健師が相談に応じ、必要に応じて関係機関の紹介や連絡調整を行う。相談内容・・・こころの健康やアルコール問題等に関する医療の受診や社会復帰等について ・精神科医師による定例の精神保健福祉相談を実施 (予約制) 				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)					
10	公民連携・協働事業					

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
11 精神科医療に関する相談延件数	件	目標値	—	—	—	—
		実績値	9,156	9,000		
		達成率	—	—		
当該指標を選定した理由		こころの健康維持、社会復帰のためには、適切な医療につながる事が重要であるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		市民等からの相談対応延件数のうち精神科医療に関する相談延件数であり、目標の設定にはなじまない。				
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標	
12 精神保健福祉相談延件数	件	目標値	—	—	—	
		実績値	24,280	24,200		
		達成率	—	—		
当該指標を選定した理由		あらゆるこころの健康に関する相談に対応し、必要に応じて適切な支援につなげることができる機会となるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		市民等からのこころの健康に関する相談対応延件数であり、目標の設定にはなじまない。				

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	こころの健康づくり推進事業	事業番号	011-206
-------	---------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト (単位：千円)													
13	財 源 内 訳	項 目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		
			決算		決算		決算		予算		予算要求		
		事業費 (a)	12,453		14,560		17,188		17,979		18,790		
		国支出金											
		府支出金											
		市債											
		その他 ()											
		受益者負担金(使用料、手数料等)											
		一般財源	12,453		14,560		17,188		17,979		18,790		
事業費の内訳 (単位：千円)													
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度	事業費		うち 一般財源	主な項目	年度	事業費		うち 一般財源		
				事業費					事業費			事業費	
				医師報酬	R5	予算	7,560	7,560	消耗品費	R5	予算	565	565
					R6	予算	7,560	7,560		R6	予算	565	565
				会計年度任用職員報酬	R5	予算	6,891	6,891	印刷製本費	R5	予算	60	60
					R6	予算	6,822	6,822		R6	予算	60	60
				期末勤勉手当 (会計年度任用職員)	R5	予算	1,441	1,441	精神障害者地域交流運動会負担金	R5	予算	216	216
					R6	予算	2,221	2,221		R6	予算	216	216
				謝礼金	R5	予算	277	277	精神保健福祉セミナー開催負担金	R5	予算	138	138
					R6	予算	277	277		R6	予算	138	138
		費用弁償 (通勤費)	R5	予算	598	598	その他	R5	予算	233	233		
			R6	予算	598	598		R6	予算	333	333		
債務負担行為 (単位：千円)													
15		期間	R ~ R				要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	<p>R5まで</p> <p>R6</p> <p>R7以降</p>	<p>各区の保健センターにおいて、こころの健康に関する相談等を受けており、精神保健福祉士や保健師が医療の受診や社会復帰、アルコール関連問題等に関する相談に個別に応じ、必要に応じて関係機関の紹介や連絡調整を行っている。</p> <p>継続して実施する。また、精神科医療は対象範囲を広げており、その中で公的機関には医療分野、福祉分野共に処遇困難事例への関わりが望まれている。そのため、こころの健康センター等による研修の受講等によって相談員の対応能力の向上を図っていく。</p> <p>専門職である精神保健福祉士や保健師が相談対応し、必要に応じて精神科医師による相談を活用することで、未治療者や治療中断者に対するアプローチなど、より専門性の高い医療相談対応を行っており、今後も継続して実施していく。また、研修等によるスキル向上とあわせて、困難事例に対応する相談員が孤立することがないよう、連絡会議などで各保健センターの状況や課題を収集・共有し、解決策を検討していく。</p>

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>ストレスの多い現代社会において、思春期の不登校、摂食障害、壮年期のうつ病、職場不適應、アルコール依存症、老年期の認知症など、こころの健康はあらゆる年代で深刻な問題となっている。また、昨今の地震や豪雨などの自然災害による被害、新型コロナウイルス感染症による外出抑制など、不安やストレスを抱えての生活が長期化することによって心の不調をきたす場合があり、心のケアの必要性は高まっている。</p> <p>本市では、長年、精神保健福祉士を常勤職員として配置し相談支援体制を構築してきた中で知識や経験が積み重ねられており、多岐にわたる相談内容に対し、精神保健福祉士が精神科医師や保健師と共に多角的な見地から有効性・実効性のある支援について検討し実施している。また、家庭訪問や受診同伴等のアウトリーチ支援や危機介入など積極的な支援を行うことで、必要な医療につなぎ、精神障害者の社会復帰を促進している。</p> <p>要求にあたっては、事業を継続実施するものとし、内容を精査した上で必要な経費を計上している。なお、各保健センター等の要求も含めた金額となっている。</p>
----	---------	--

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	精神障害者保健福祉手帳交付事業			事業番号	011-207
担当部署名	健康福祉	局	健康	部	精神保健課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(5) 障害者が生きがいを持って心豊かに暮らせる社会の実現
		有	有	取組の方向性	③障害者の社会参加の促進		
	寄与するKPI	有・無	指標名	—			
	無	無	現状値	—	目標値	—	
堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—	
	有	無	取組	—			
	寄与するKPI	有・無	指標名	—			
	無	無	現状値	—	目標値	—	

2	関連計画					
3	事業開始年度	平成 18 年度	点検対象年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	精神保健及び精神障害者福祉に関する法律				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、各区				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	精神障害のために長期にわたり日常生活または社会生活での制約がある方	対象数	単位		
			—	—		
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	精神障害者保健福祉手帳の交付を受けられた方が、税制上の優遇措置や公的施設の施設使用料の減免など、各方面の協力により提供される各種のサービスを利用することで、精神障害者の社会復帰・社会参加の促進につながることを目的とする。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> 精神障害者保健福祉手帳の交付を受けようとする方の申請に基づき、精神科医師による手帳交付判定審査会にて審査をし、承認したうえで精神障害者保健福祉手帳を交付する。 精神障害のために障害年金や特別障害者給付金を受給している場合はその事実をもって精神障害者保健福祉手帳を交付する。 				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)					
10	公民連携・協働事業					

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	申請受理から精神障害者保健福祉手帳発行までの日数	日	目標値	30	30	30	30
			実績値	35	36		
			達成率	86%	83%		
	当該指標を選定した理由	手帳所持者数の増加に伴って処理件数が増えているが、事務効率等により、迅速な発行めざすため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	標準処理日数に対する各年度の申請受理から精神障害者保健福祉手帳発行までの平均日数					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標	
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	精神障害者保健福祉手帳関係申請等処理件数	件	目標値	—	—	—	
			実績値	7,396	7,864		
			達成率	—	—		
	当該指標を選定した理由	手帳発行にかかる一連の事務処理が必要な件数であるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	新規、更新(2年毎)及び等級変更等の申請の受理件数であり、目標の設定にはなじまない。					

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	精神障害者保健福祉手帳交付事業	事業番号	011-207
-------	-----------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)							
13	財 源 内 訳	項 目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度						
			決算		決算		決算		予算		予算要求						
事業費 (a)			5,559		5,314		5,295		5,067		6,558						
国支出金																	
府支出金																	
市債																	
その他 ()																	
受益者負担金(使用料、手数料等)																	
一般財源			5,559		5,314		5,295		5,067		6,558						
事業費の内訳										(単位：千円)							
14	事 業 費 内 訳	主な項目		年度		事業費		うち 一般財源		主な項目		年度		事業費		うち 一般財源	
		会計年度任用職員報酬		R5	予算	1,652	1,652	通信運搬費 (枠)		R5	予算	1,018	1,018				
				R6	予算	1,820	1,820			R6	予算	1,042	1,042				
		期末勤勉手当 (会計年度任用職員)		R5	予算	338	338	市単独扶助費 (枠)		R5	予算	1,326	1,326				
				R6	予算	683	683			R6	予算	2,061	2,061				
		普通旅費 (通勤費)		R5	予算	156	156			R5	予算						
				R6	予算	156	156			R6	予算						
		消耗品費 (枠)		R5	予算	48	48			R5	予算						
				R6	予算	77	77			R6	予算						
		印刷製本費 (枠)		R5	予算	529	529			R5	予算						
R6	予算			719	719	R6	予算										
債務負担行為										(単位：千円)							
15	期間		R ~ R				要求額										

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
16	<p>R5まで</p> <p>精神障害者保健福祉手帳の所持者数は年々増加しており、その申請件数の増加に対応するため、送達、審査、発行等事務処理の流れの中で効率化を図り、さらに発行頻度を増やして手帳発行までに要する期間を短縮してきた。また、予算面においては、令和3年度からパンフレットの作成・配架を廃止し、令和4年度からは、手帳カバーへの印字移り防止の工夫をした上で更新時にカバーの再利用をお願いするなど、環境への配慮と今後の予算増加を抑制した。</p>
	<p>R6</p> <p>引き続き、年々増加する申請件数に対応し、手帳発行までに要する期間を維持もしくはさらに短縮するために効率化を図る。令和7年度のシステムの標準化にかかる準備を行う。また、オンライン化の検討、準備を行う。</p>
	<p>R7以降</p> <p>引き続き、年々増加する申請件数に対応し、手帳発行までに要する期間を維持もしくはさらに短縮するために効率化を図る。新システムの適正な運用を行う。</p>

Ⅴ. 要求のポイント

17	<p>要求のポイント</p> <p>精神障害者保健福祉手帳の所持者数は、令和4年度末で11,535人であり、当事業開始の平成18年度4月(3,302人)と比較すると約3.5倍となっている。申請件数が年々増加しているため、手続や手帳発行に伴う消耗品、印刷製本費や通信運搬費などの必要経費の増加は必至だが、サービスの低下にならないよう配慮しつつ、できる限り費用の増加を抑えるよう工夫したうえで要求している。</p>
----	---

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分	その他	
		事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	自殺対策事業		事業番号	011-209
担当部署名	健康福祉	局	健康	部
			精神保健	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(6)暮らしを支えるセーフティネットの構築	
		有	取組の方向性	③自殺者ゼロに向けた取組の推進				
	寄与するKPI	有・無	指標名	自殺死亡率(人口10万人当たりの自殺者数)				
		有	現状値	14.9(2019年度)	目標値	14.2(2025年度)		
堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を	ターゲット	3.4		
	有	取組	自殺未遂者へのフォローアップ支援					
	寄与するKPI	有・無	指標名	—				
		無	現状値	—		目標値	—	

2	関連計画	堺市自殺対策推進計画(第3次)					
3	事業開始年度	平成 18 年度	点検対象年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	自殺対策基本法、自殺総合対策大綱					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、出先機関、各区					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	自殺を考えるほどの悩みを抱えている方、自殺未遂者、自死遺族及び市民	対象数	単位			
			—	—			
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	誰もが自らのいのちを大切にできるように、きめ細かな見守りで支えあうまちをめざす。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	令和4年3月に策定した堺市自殺対策推進計画(第3次)に基づき事業を実施。 ①自殺予防週間及び自殺対策強化月間における普及啓発事業 SNS等を活用した情報発信(強化期間、ゲートキーパー等の周知)、相談機関一覧カード・ポスター等の作成 ②職場でのメンタルヘルス対策:事業所等への研修や啓発を実施 ③かかりつけ医を対象とした研修会の開催 ④自殺対策連絡懇話会の開催(年1回) ⑤自殺対策庁内連絡会の開催(年2回)					
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先(委託・補助金・負担金等)						
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	点検対象年度 令和7年度
11 自殺死亡率(人口10万人当たりの自殺者数)の低下	人	目標値	16.0	15.4	14.8	14.2
		実績値	16.3	20.0		
		達成率	98%	77%		
当該指標を選定した理由		堺市基本計画2025で、「自殺者ゼロに向けた取組の推進」を掲げており、一人でも自殺者を減らし、自殺死亡率を低下させることが重要であるため。※当該年の自殺死亡率(人口動態統計)の確定値は翌年9月頃に判明し、指標とするにはタイムラグが生じるため、前年の確定値を当該年の確定値としている。				
目標値の設定根拠・算出方法		堺市基本計画2025におけるKPIに準ずる				
12 支援者向け研修受講者数	人	実績				
		令和4年度				
		目標値	260	350	366	
		実績値	344	350		
		達成率	132%	100%		
当該指標を選定した理由		堺市基本計画2025のKPI(自殺死亡率)達成に寄与する取組として、自殺防止や“生きることの包括的支援”に寄与する支援者を増やし、ハイリスク者への対応力向上を図る必要があるため各支援者に応じた研修を開催している。				
目標値の設定根拠・算出方法		堺市基本計画2025におけるKPIの達成に向けた取組指標に準ずる				

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	自殺対策事業	事業番号	011-209
-------	--------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)						
項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度			
	決算	決算	決算	予算	予算要求			
事業費 (a)	12,037	4,981	2,829	3,286	608			
13 財源内訳								
国支出金	117	804	84	72	72			
府支出金	7,182	2,886	1,912	2,183	173			
市債								
その他 ()								
受益者負担金(使用料、手数料等)								
一般財源	4,738	1,291	833	1,031	363			
事業費の内訳		(単位：千円)						
主な項目	年度	事業費		主な項目	年度	事業費		
		うち一般財源	うち一般財源					
14 事業費内訳	医師報酬	R5	予算 23	23	通信運搬費	R5	予算 134	75
		R6	予算 23	23		R6	予算 134	75
	謝礼金	R5	予算 133	67	新型コロナウイルス感染症に対応した自殺予防電話相談体制整備事業負担金	R5	予算 2,680	670
		R6	予算 133	67		R6	予算 0	0
	普通旅費	R5	予算 70	70		R5	予算	
		R6	予算 72	72		R6	予算	
	消耗品費	R5	予算 54	30		R5	予算	
		R6	予算 54	30		R6	予算	
	印刷製本費	R5	予算 192	96		R5	予算	
		R6	予算 192	96		R6	予算	
	債務負担行為		(単位：千円)					
	15	期間	R ~ R		要求額			

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
16 R5まで	「堺市自殺対策推進計画（第2次）」（平成29年3月策定）に沿った自殺対策事業を推進。令和2年11月に自殺対策に関する市民等意識調査を実施。令和3年度には、期間終了となる第2次計画を見直し、「堺市自殺対策推進計画（第3次）」を策定した。 ※令和2年度の組織編成に伴い自殺対策事業の一部がこころの健康センターに移管され、令和3年度からは予算の再編がなされている。 令和4年度より引き続き、国等の情勢に合わせ、進捗管理を行いながら、計画の目標およびKPI達成に向けて事業を効果的に実施する。
R6	「堺市自殺対策推進計画（第3次）」（計画期間：令和4～8年度）に沿った事業を推進。 令和5年度より引き続き、国等の情勢に合わせ、自殺対策事業の効果検証、進捗管理を行いながら、計画の目標およびKPI達成に向けて事業を効果的に実施する。
R7以降	「堺市自殺対策推進計画（第3次）」（計画期間：令和4～8年度）に沿った事業を推進。 進捗管理を行いながら、適宜事業見直しを行い、計画の目標およびKPI達成に向けて事業を効果的に実施する。また次期計画の策定に向けて令和7年度に市民意識調査を実施していく。

Ⅴ. 要求のポイント

17 要求のポイント	○「堺市自殺対策推進計画（第3次）」に沿いながら、令和5年度に引き続きターゲット層に合わせてSNSなどICTを活用した普及啓発事業を実施する。 ○相談機関一覧の啓発ポスター及びカード等を令和5年度に引き続き作成し、より広く知ってもらうための周知先の検討や、気軽に相談してもらえるような工夫等を検討し実施する。
------------	---

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分	その他
事務事業名		事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名		事業番号	011-275
健康福祉	局	健康	部
			精神保健
課			

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(6) 暮らしを支えるセーフティネットの構築
		寄与するKPI	有	取組の方向性	⑤依存症対策の強化		
1	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	-		
		寄与するKPI	無	現状値	-	目標値	-
1	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を	ターゲット	3.5
		寄与するKPI	有	取組	薬物、アルコール、ギャンブル、ゲームなどの依存症対策の推進		
1	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	-		
		寄与するKPI	無	現状値	-	目標値	-

2	関連計画						
3	事業開始年度	令和 2 年度	点検対象年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	アルコール健康障害対策基本法、ギャンブル等依存症対策基本法、依存症対策地域支援事業実施要綱					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、各区、出先機関					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	依存症で悩む市民、及び依存症となるリスクのある市民、その他市民	対象数	-	単位	-	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	依存症に関する知識の普及啓発を行い、依存症の発生・進行・再発の各段階での予防もしくは重症化の予防をめざすと同時に、状況やニーズに応じて、依存症に関する相談、受診、自助グループの利用ができるようになる環境づくりをめざす。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	①アルコール依存症関連問題啓発週間における啓発事業 ②ギャンブル等依存症問題啓発月間における啓発事業 (大阪府、大阪市との共同事業) ③行政機関及び医療機関向けの依存症に関する研修事業 (大阪府、大阪市との共同事業) ④依存症治療拠点、専門医療機関選定 ⑤堺市域版OACミニフォーラムの開催 (年1回) ⑥依存症対策推進懇話会の実施 (年1回程度) ⑦依存症対策庁内連絡会の実施 (年2回程度)					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)						
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標	依存症地域支援計画に基づく依存症対策の総合的な推進					
	当該目標を設定した理由	懇話会等からの意見も聴取しつつ、依存症対策にかかる普及啓発事業や、地域連携事業等を計画的に遂行するため。					
	目標に対する実績	依存症対策推進懇話会を1回実施。堺市域版OACミニフォーラム (交流会) の実施。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度		
	依存症支援者研修事業受講者数	人	目標値	20	20	20	
		実績値	14	20			
		達成率	70%	100%			
当該指標を選定した理由	社会資源として医療機関や相談機関を増加させ、市民が受診や相談をしやすくすることが必要であるため。						
目標値の設定根拠・算出方法	研修受講者数						

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	依存症対策推進事業	事業番号	011-275
-------	-----------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)							
13	財 源 内 訳	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
			決算	決算	決算	予算	予算要求		
		事業費 (a)	1,964	3,057	472	642	1,907		
		国支出金	966	1,510	236	300	932		
		府支出金							
		市債							
		その他 ()							
		受益者負担金(使用料、手数料等)							
		一般財源	998	1,547	236	342	975		
事業費の内訳		(単位：千円)							
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源
			R5	予算	217	109		R5	予算
		謝礼金	R6	予算	217	109		R6	予算
		普通旅費	R5	予算	39	39		R5	予算
			R6	予算	39	39		R6	予算
		消耗品費	R5	予算	27	14		R5	予算
			R6	予算	55	28		R6	予算
		通信運搬費	R5	予算	15	8		R5	予算
			R6	予算	21	11		R6	予算
		依存症対策事業負担金(啓発、研修)	R5	予算	344	172		R5	予算
			R6	予算	1,575	788		R6	予算
債務負担行為		(単位：千円)							
15		期間	R ~ R			要求額			

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
16	<p>R5まで</p> <p>令和2年11月に市民意識調査、令和3年5月にインタビュー調査を実施した。令和3年度には堺市依存症地域支援計画を策定した。令和5年度も令和4年度に引き続き計画に沿って地域連携のきっかけとなる堺市域版OACミニフォーラムの実施や、SNSなどICTを活用しかつ庁内関係部署との啓発での連携を図り、様々な場面において啓発を実施する。</p> <p>R6</p> <p>「堺市依存症地域支援計画」(計画期間：令和4～8年度)に沿って、依存症対策の事業を推進。堺市域版OACミニフォーラムを実施し地域連携の場(情報共有等)の創設を検討しつつ、地域の依存症支援機関をはじめとした関係機関の連携強化および依存症への理解促進を図る。引き続き、SNSなどのICTや様々な媒体を活用した普及啓発の実施や、庁内及び関係機関と連携し幅広い啓発を実施する。</p> <p>R7以降</p> <p>「堺市依存症地域支援計画」(計画期間：令和4～8年度)に沿って、依存症対策の事業を推進。進捗管理を実施しながら事業を適宜見直し、事業を効果的に実施する。また次期計画の策定に向けて令和7年度に市民意識行動調査を実施していく。</p>

Ⅴ. 要求のポイント

17	<p>要求のポイント</p> <p>○「堺市依存症地域支援計画」(令和4年3月策定)に沿って事業を実施。地域連携も依存症対策推進のポイントとなるため、交流がメインとなる堺市域版OACミニフォーラムを実施し、これをきっかけとして市域の地域連携の場(情報共有等)を検討していく。</p> <p>○国通知(依存症対策総合支援事業実施要綱)により、依存症支援者研修の実施が義務付けられ、依存症治療拠点機関である大阪精神医療センターへ委託し、①医療機関職員向け、②支援機関向け研修を大阪府・大阪市と共同で実施。依存症に対応できる医療機関等の拡充に向け今後も継続実施予定。</p> <p>○平成30年施行の「ギャンブル等依存症対策基本法」で定められているギャンブル等依存症問題の啓発事業を、より効率的かつ効果的な啓発とするため、令和2年度より大阪府、大阪市との共同事業として実施している。令和4年10月に大阪府ギャンブル等依存症対策基本条例に基づき、「ギャンブル等依存症問題啓発月間」となり、次年度以降もシンポジウムの開催や、デジタルサイネージ、啓発動画の放映などを予定。</p>
----	--

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分	その他
事務事業名	こころの健康センター地域支援事業	事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	健康福祉 局 健康 部	事業番号	011-212
			こころの健康センター 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	有	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(6) 暮らしを支えるセーフティネットの構築
		寄与するKPI	有・無	有	取組の方向性	③自殺ゼロに向けた取組の推進		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	有	指標名	自殺死亡率(人口10万人当たりの自殺者数)		
		寄与するKPI	有・無	有	現状値	14.9(2019年度)	目標値	14.2(2025年度)
		有・無	有	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を		ターゲット	3.4
		有・無	有	取組	自殺未遂者へのフォローアップ支援			
		有・無	有	指標名	-			
		有・無	無	現状値	-	目標値	-	

2	関連計画	堺市自殺対策推進計画(第3次)
3	事業開始年度	平成 18 年度
		点検対象年度
		令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第6条(精神保健福祉センターの設置) 自殺対策基本法 自殺総合対策大綱

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	出先機関
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	自殺を考えるほどの悩みを抱えている方、自殺未遂者、自死遺族 精神保健福祉に係る業務に従事する職員、精神障害者の家族会・当事者会 など
		対象数
		-
		単位
		-
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	誰もが自らのいのちを大切にできるように、きめ細やかな見守りで支えあうまちをめざす
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	精神保健福祉法第六条及び、自殺対策推進計画(第3次)に基づき、事業を実施。 1.自殺対策事業 ①自殺未遂者支援及び自死遺族相談 ②ゲートキーパー研修の実施 ③自殺予防週間及び自殺対策強化月間における「こころの電話相談」の対応時間の拡充 2.性暴力被害にあわれた女性のための心理カウンセリング事業 3.地域関係機関への技術指導、教育研修
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

No.	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績		実績見込み		目標	
			令和4年度	令和5年度	令和5年度	令和6年度	令和6年度	目標 点検対象年度
11	専門相談、教育研修、技術支援、普及啓発など各事業の利用者数	人	目標値	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000
			実績値	8,116	7,000			
			達成率	135%	117%			
	当該指標を選定した理由		市民の利用状況が実施事業の活性度等の活動状況を示す指標と考えたため。					
目標値の設定根拠・算出方法		各事業の「相談実績(延)数」及び研修等参加者数の合計数						
12	活動指標(成果を上げるための手段) 専門相談、教育研修、技術支援、普及啓発など各事業の実施回数	回	目標値	600	600	600		
			実績値	717	650			
			達成率	120%	108%			
	当該指標を選定した理由		複雑困難な相談支援や研修、技術支援、普及啓発等の窓口、機会を地域に十分提供していくことが、地域の精神保健福祉の向上につながる指標になると考えるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		各事業の「相談実績(実)数」及び研修等開催回数、実施回数						

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	こころの健康センター地域支援事業	事業番号	011-212
-------	------------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)									
	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度					
		決算	決算	決算	予算	予算要求					
13	事業費 (a)	15,853	18,702	11,644	12,797	13,421					
	財源内訳										
	国支出金	2,656	2,715	297	482	442					
	府支出金	144	4,993	5,069	5,389	5,452					
	市債										
	その他 ()										
	受益者負担金(使用料、手数料等)										
	一般財源	13,053	10,994	6,278	6,926	7,527					
事業費の内訳		(単位：千円)									
	主な項目	年度		事業費	うち一般財源	主な項目	年度		事業費	うち一般財源	
		R5	予算				R5	予算			
14	事業費内訳	医師報酬	R5	予算	471	273	普通旅費	R5	予算	115	57
			R6	予算	471	273		R6	予算	124	63
	会計年度任用職員報酬	R5	予算	8,995	4,851	通信運搬費	R5	予算	177	148	
		R6	予算	9,009	5,236		R6	予算	162	136	
	期末勤勉手当 (会計年度任用職員)	R5	予算	924	309	印刷製本費	R5	予算	80	27	
		R6	予算	1,497	551		R6	予算	80	27	
	謝礼金	R5	予算	1,079	648	消耗品費	R5	予算	171	82	
		R6	予算	1,067	670		R6	予算	199	88	
	費用弁償 (通勤費)	R5	予算	532	320	その他 (会場借上料等)	R5	予算	253	211	
		R6	予算	532	335		R6	予算	280	148	
	債務負担行為		(単位：千円)								
	15	期間	R ~ R		要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開							
16	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; text-align: center;">R5まで</td> <td>自殺未遂者支援、自死遺族相談、性暴力被害者カウンセリング、こころの電話相談の継続 ※令和2年度に予算事業再編を行い、ひきこもり支援に係る予算を本事業から新規設置した「ひきこもり支援事業」へ再編。 ※令和2年度の組織編成に伴い自殺対策事業の一部がこころの健康センターに移管され、令和3年度予算から当該事業費分を含む。 ※令和3年度に各種専門相談を行う会計年度任用職員に係る事業費について、相談内容の比率に基づき、一部、本事業から依存症対策支援事業予算に再編。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">R6</td> <td>事業の継続実施</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">R7以降</td> <td>事業の継続実施</td> </tr> </table>	R5まで	自殺未遂者支援、自死遺族相談、性暴力被害者カウンセリング、こころの電話相談の継続 ※令和2年度に予算事業再編を行い、ひきこもり支援に係る予算を本事業から新規設置した「ひきこもり支援事業」へ再編。 ※令和2年度の組織編成に伴い自殺対策事業の一部がこころの健康センターに移管され、令和3年度予算から当該事業費分を含む。 ※令和3年度に各種専門相談を行う会計年度任用職員に係る事業費について、相談内容の比率に基づき、一部、本事業から依存症対策支援事業予算に再編。	R6	事業の継続実施	R7以降	事業の継続実施
R5まで	自殺未遂者支援、自死遺族相談、性暴力被害者カウンセリング、こころの電話相談の継続 ※令和2年度に予算事業再編を行い、ひきこもり支援に係る予算を本事業から新規設置した「ひきこもり支援事業」へ再編。 ※令和2年度の組織編成に伴い自殺対策事業の一部がこころの健康センターに移管され、令和3年度予算から当該事業費分を含む。 ※令和3年度に各種専門相談を行う会計年度任用職員に係る事業費について、相談内容の比率に基づき、一部、本事業から依存症対策支援事業予算に再編。						
R6	事業の継続実施						
R7以降	事業の継続実施						

Ⅴ. 要求のポイント

17	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">要求のポイント</td> <td>自殺未遂者への支援や自殺の要因軽減のための支援体制の強化、自死遺族相談、性暴力被害者へのカウンセリング、こころの電話相談の継続実施に必要な経費を要求する。</td> </tr> </table>	要求のポイント	自殺未遂者への支援や自殺の要因軽減のための支援体制の強化、自死遺族相談、性暴力被害者へのカウンセリング、こころの電話相談の継続実施に必要な経費を要求する。
要求のポイント	自殺未遂者への支援や自殺の要因軽減のための支援体制の強化、自死遺族相談、性暴力被害者へのカウンセリング、こころの電話相談の継続実施に必要な経費を要求する。		

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

		要求区分	その他
一般会計		事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	依存症対策支援事業	事業番号	011-269
担当部署名	健康福祉 局 健康 部	こころの健康センター 課	

I. 基本情報

事業の位置付け								
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～ 施策 (6) 暮らしを支えるセーフティネットの構築			
		寄与するKPI	有	取組の方向性	⑤依存症対策の強化			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名				
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—	
		有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を		ターゲット	3.5	
		有・無	取組	薬物、アルコール、ギャンブル、ゲームなどの依存症対策の推進				
		有・無	指標名					
		有・無	現状値	—	目標値	—		
2	関連計画 堺市依存症地域支援計画							
3	事業開始年度 平成 30 年度			点検対象年度 令和 7 年度				
4	実施根拠 (根拠法令、条例等) 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第6条 (精神保健福祉センターの設置)							
事業の概要								
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等) 出先機関							
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数) 依存症で悩む市民、依存症支援に携わる関係者、依存症当事者・家族会					対象数	単位	
						—	—	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態) 依存症で悩む市民、携わる関係者を支援することで、依存症からの回復をめざす。							
8	事業内容 (目的を達成するための手段) 精神保健福祉法第六条に基づき、事業を実施。 1. 専門相談事業 ①薬物依存症相談 薬物依存症に悩む本人、その家族に対し、個別相談の実施。回復プログラム、家族教室、医療相談を行う。 ②ギャンブル等依存症相談 ギャンブル等依存症に悩む本人、その家族に対し、個別相談の実施。回復プログラム、家族教室、医療相談を行う。 2. 地域関係機関への技術指導、教育研修 依存症に関わる支援者に対し、研修を実施し、依存症に対する知識を深める機会を提供する。 3. 組織育成事業 家族会、当事者会と連携し、依存症に悩む当事者及び家族を支える支援を行う。 ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載							
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)							
10	公民連携・協働事業							

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)		単位	実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	目標 点検対象年度 令和7年度
			回	目標値	1,100	1,100	1,100
				実績値	1,865	1,800	
				達成率	170%	164%	
		当該指標を選定した理由 依存症支援において、まず支援の場、機会、窓口を十分に提供していくことが最重要であるため。					
		目標値の設定根拠・算出方法 専門相談、教育研修、技術支援及び関係機関との調整会議など各事業の実施回数の合計					
12	活動指標(成果を上げるための手段)		単位	実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	
			人	目標値	500	500	
				実績値	325	300	
				達成率	65%	60%	
		当該指標を選定した理由 市民の利用状況が実施事業の活性度等の活動状況を示す指標と考えるため。					
		目標値の設定根拠・算出方法 相談件数、教育研修、技術支援及び関係機関との調整会議など各事業の利用者数の合計					

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	依存症対策支援事業	事業番号	011-269
-------	-----------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト (単位：千円)													
13	財 源 内 訳	項 目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		
			決算		決算		決算		予算		予算要求		
事業費 (a)			1,270		1,180		8,478		8,928		10,067		
国支出金			477		536		4,155		4,373		4,934		
府支出金													
市債													
その他 ()													
受益者負担金(使用料、手数料等)													
一般財源			793		644		4,323		4,555		5,133		
事業費の内訳 (単位：千円)													
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源		
			R5	予算				R5	予算				
		医師報酬		R5	予算	672	336	費用弁償 (通勤費)		R5	予算	312	156
				R6	予算	672	336			R6	予算	312	156
		会計年度任用職員報酬		R5	予算	6,004	3,002	旅費		R5	予算	65	33
				R6	予算	6,084	3,042			R6	予算	180	90
		期末勤勉手当 (会計年度任用職員)		R5	予算	1,218	609	消耗品費		R5	予算	165	82
				R6	予算	2,163	1,082			R6	予算	150	75
		謝礼金		R5	予算	276	139	研修会等参加負担金		R5	予算	179	179
				R6	予算	276	139			R6	予算	197	197
費用弁償 (その他)		R5	予算	24	12	その他 (通信運搬費等)		R5	予算	13	7		
		R6	予算	20	10			R6	予算	13	6		
債務負担行為 (単位：千円)													
15		期間	R ~ R				要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	平成30年度から、ギャンブル等依存症相談の開始及び依存症支援者研修の実施。薬物依存症相談の継続。 ※R4年度に各種専門相談を行う会計年度任用職員に係る事業費について、相談内容の比率に基づき、地域支援事業から本事業予算に再編。
	R6	事業の継続実施
	R7以降	事業の継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	地域の依存症相談拠点として、回復プログラムや家族教室の実施、医師等の専門職による講義の受講の機会を提供する等、効率的な支援に必要な予算を要求する。
----	---------	---

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	ひきこもり支援事業			事業番号	011-276
担当部署名	健康福祉	局	健康	部	こころの健康センター 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(6)暮らしを支えるセーフティネットの構築
		寄与するKPI	有	取組の方向性	④ひきこもりへの取組		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—		
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—
2	関連計画	第4次堺市地域福祉計画					
3	事業開始年度	令和 2 年度	点検対象年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第6条 (精神保健福祉センターの設置)					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	出先機関				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	ひきこもりの状態にある40歳以上の本人とその家族	対象数	単位		
		ひきこもり者と関わる可能性のある地域の支援者、支援機関	5,300	人		
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	地域にひきこもりの支援機関があることを市民が認知し、ひきこもりの問題で悩んだときに、安心して相談機関を利用でき、ひきこもりからの回復をめざす。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	精神保健福祉法第六条に基づき、事業を実施。 1. 専門相談事業 (ひきこもり相談) ①ひきこもりに悩む本人、その家族に対し、個別相談の実施 ②本人グループワーク、家族教室の実施 2. 地域関係機関への技術指導、教育研修 ひきこもりに関わる支援者に対し、研修を実施し、ひきこもりに対する知識を深める機会を提供する。				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)					
10	公民連携・協働事業					

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	目標 点検対象年度 令和7年度
	専門相談、教育研修、技術支援、普及啓発など各事業の実施回数	回	目標値	500	500	500	500
			実績値	573	550		
			達成率	115%	110%		
	当該指標を選定した理由	ひきこもり支援において、まず支援の場、機会、窓口を十分に提供していくことが最重要であるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	市民及び関係機関に対して実施したひきこもり支援の利用者実数、研修などの技術支援の回数。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	
	専門相談、教育研修、技術支援、普及啓発など各事業の利用者数	人	目標値	4,000	4,000	4,000	
			実績値	4,629	4,500		
			達成率	116%	113%		
	当該指標を選定した理由	市民の利用状況が実施事業の活性度等の活動状況を示す指標と考えるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	市民及び関係機関に対して実施したひきこもり支援、研修などの技術支援の利用回数 (延人数) の合計。					

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	ひきこもり支援事業	事業番号	011-276
-------	-----------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)									
13	財 源 内 訳	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度				
			決算	決算	決算	予算	予算要求				
		事業費 (a)	14,756	15,547	15,285	16,462	18,187				
		国支出金	7,371	7,410	7,641	8,203	9,067				
		府支出金									
		市債									
		その他 ()									
		受益者負担金(使用料、手数料等)									
		一般財源	7,385	8,137	7,644	8,259	9,120				
事業費の内訳		(単位：千円)									
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		会計年度任用職員報酬	R5	予算	11,346	5,674	消耗品費	R5	予算	300	150
			R6	予算	11,234	5,617		R6	予算	248	124
		特別職非常勤職員報酬	R5	予算	672	336	その他保険料	R5	予算	95	48
			R6	予算	672	336		R6	予算	95	48
		期末勤勉手当 (会計年度任用職員)	R5	予算	2,393	1,197	通信運搬費	R5	予算	16	9
			R6	予算	4,139	2,070		R6	予算	16	9
		謝礼金	R5	予算	886	446	その他使用料及び賃借料	R5	予算	5	3
			R6	予算	886	446		R6	予算	25	13
		費用弁償 (通勤費)	R5	予算	624	312	その他 (研修会等参加負担金等)	R5	予算	125	84
R6	予算		624	312	R6	予算		248	145		
債務負担行為		(単位：千円)									
15		期間	R ~ R			要求額					

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
16	R5まで 新規相談については、40歳以上のひきこもりを中心とした相談を実施 (若年層のひきこもりは、子ども青少年局が主導して実施)
	R6 事業の継続実施
	R7以降 事業の継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント 相談者数の増加、「8050問題」などの複雑化、ひきこもり問題の長期化などに対応するため、ひきこもり地域支援センター (こころの健康センター内) の体制維持に必要な経費を要求する。
----	--

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分	その他
事務事業名	試験検査に関する調査研究	事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	健康福祉 局 健康 部	事業番号	011-256
			衛生研究所 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
		寄与するKPI	無	取組の方向性	—		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—	目標値	—
		寄与するKPI	無	現状値	—	ターゲット	—

2	関連計画				
3	事業開始年度	昭和 39 年度	点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	地域保健法第26条			

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	衛生研究所			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	ウイルス検査、細菌検査、食品検査、環境検査の各事業に関連する研究分野	対象数	単位	
			15	分野	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	上記対象分野について地域保健対策の効果的な推進、公衆衛生の向上及び増進、科学的かつ技術的中核として関係行政部署と緊密な連携をとり、調査研究成果を還元することにより、市民の安全・安心な生活を守る。			
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	最新の検査方法の検討や検査技術を応用する課題に関して、当所単独での調査研究、あるいは他の地方衛生研究所、国立感染症研究所をはじめとした国立研究所等と連携をとり、共同で調査研究を実施する。			
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)				
10	公民連携・協働事業				

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定) 調査研究還元数 (年報掲載、発表・報告等)	単位			実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
					令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
				目標値	12	12	12	12
				実績値	13	12		
			達成率	108%	100%			
	当該指標を選定した理由	当該指標は本事務事業の実施状況を直接的に表すものであるため						
	目標値の設定根拠・算出方法	各検査担当につき1件の年報掲載、2件の発表・報告等を実施する。						
12	活動指標(成果を上げるための手段) 調査研究実施数	単位			実績	実績見込み	目標	
					令和4年度	令和5年度	令和6年度	
				目標値	15	16	16	
				実績値	16	16		
			達成率	107%	100%			
	当該指標を選定した理由	当該指標は本事務事業の成果を上げるための有意な手段であるため						
	目標値の設定根拠・算出方法	検査担当正職員1名につき1件の調査研究を実施する。						

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	試験検査に関する調査研究	事業番号	011-256
-------	--------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)							
項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度				
	決算	決算	決算	予算	予算要求				
事業費 (a)	437	437	437	437	437				
13 財源内訳	国支出金								
	府支出金								
	市債								
	その他 ()								
	受益者負担金(使用料、手数料等)								
	一般財源	437	437	437	437	437			
事業費の内訳		(単位：千円)							
14 事業費内訳	主な項目	年度	事業費	うち一般財源	主な項目	年度	事業費	うち一般財源	
	需用費	R5	予算	437	437		R5	予算	
		R6	予算	437	437		R6	予算	
		R5	予算				R5	予算	
		R6	予算				R6	予算	
		R5	予算				R5	予算	
		R6	予算				R6	予算	
		R5	予算				R5	予算	
		R6	予算				R6	予算	
		R5	予算				R5	予算	
		R6	予算				R6	予算	
	債務負担行為		(単位：千円)						
	15	期間	R ~ R		要求額				

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
16 R5まで	感染症のまん延防止、健康被害の拡大防止には当該事業は必須である。令和元年度から令和4年度にかけては、新型コロナウイルス検査体制の確保と調査研究を両立させるため、一部の項目を重点的に実施するなど、事業の適正化を行った。令和5年度には、開催された学会・研究会について積極的に参加、発表するとともに、オンラインでの参加や紙上発表、年報などを活用し、可能な限り成果を還元することにより、全体を通して、最小限の資源投入で、高い費用対効果を維持した。
R6	引き続き、全体を通して、資源投入を最小限としつつ、高い費用対効果を維持できる調査研究を実施し、市民の健康の安全・安心に貢献する。
R7以降	引き続き、全体を通して、資源投入を最小限としつつ、高い費用対効果を維持できる調査研究を実施し、市民の健康の安全・安心に貢献する。

Ⅴ. 要求のポイント

17 要求のポイント	衛生研究所において実施する調査研究は、最新の知見を用いた新規検査法の探索から、実態調査や精度管理まで多岐に実施しているが、これらの最終目標はいずれも市民の安全・安心を確保することとしており、事業目的の達成に対して大きく寄与しているものである。今後も感染症や食中毒、水質事故や農薬汚染など突発的な事象に対応するため、および日々の試験検査に精度よく結果を発出するため、最小の経費で最大の効果が得られる調査研究の実施に取り組む。
------------	---

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分	その他
事務事業名	医療相談窓口運営事業	事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	健康福祉 局 保健所 部	事業番号	011-215
			保健医療 課

I. 基本情報

事業の位置付け					
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—
		寄与するKPI	有・無	指標名	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—
		寄与するKPI	有・無	指標名	—
				現状値	—
				目標値	—
2 関連計画					
3 事業開始年度		平成 16 年度	点検対象年度		令和 7 年度
4 実施根拠 (根拠法令、条例等)		医療法第6条の13			
事業の概要					
5 事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		本庁			
6 事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		主に堺市民		対象数	単位
				令和5年10月1日推計人口 812,027	人
7 事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		医療に関する市民などからの相談に対し、迅速かつ適正に対応することにより、患者・家族等と市内医療機関等との信頼関係が構築された状態とすること。また、適切な対応を行うことにより、相談者が市内医療機関等に受診する際、安全で安心な体制を確保することを目的とする。			
8 事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載		月曜日から金曜日（祝日及び年末年始の休日を除く）の午前9時から12時、午後12時45分から16時30分までの時間帯で、医療相談窓口の専用回線にて専任の看護師が相談に応じている。電話による相談が基本だが、窓口等で面談での相談も予約制で実施。			
9 主な支出先 (委託・補助金・負担金等)					
10 公民連携・協働事業					

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	目標 点検対象年度 令和7年度
	相談者の納得度の向上	%	目標値	100	100	100	100
			実績値	91	96		
			達成率	91%	96%		
当該指標を選定した理由		相談者の納得度の向上が、患者・家族等と医療機関等における信頼関係の構築及び安全で安心な体制の確保につながるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		相談に適切な対応を行い、全ての相談者が納得することが、患者・家族等と医療機関等における信頼関係の構築及び安全で安心な体制の確保につながるため。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	
	相談件数	件	目標値	—	—	—	
			実績値	807	764		
			達成率	—	—		
当該指標を選定した理由		本事業は、医療に関する市民等からの相談に対応するものであるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		本事業は、窓口の開設時間を設定した上で、相談者の申出に応じて相談を受けるものであるため、数値目標の設定にはなじまない。					

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	医療相談窓口運営事業	事業番号	011-215
-------	------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)		
13	財 源 内 訳	項 目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
			決算		決算		決算		予算		予算要求	
事業費 (a)			5,195		5,186		5,169		5,249		6,128	
国支出金												
府支出金												
市債												
その他 ()												
受益者負担金(使用料、手数料等)												
一般財源			5,195		5,186		5,169		5,249		6,128	
事業費の内訳										(単位：千円)		
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費		うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
			R5	予算	4,064	4,064			R5	予算		
		報酬	R6	予算	4,191	4,191	R6	予算				
			R5	予算	830	830	R5	予算				
		職員手当	R6	予算	1,572	1,572	R6	予算				
			R5	予算	350	350	R5	予算				
		費用弁償 (通勤費)	R6	予算	362	362	R6	予算				
			R5	予算	3	3	R5	予算				
		普通旅費	R6	予算	1	1	R6	予算				
			R5	予算	2	2	R5	予算				
		消耗品	R6	予算	2	2	R6	予算				
			債務負担行為 (単位：千円)									
		15	期間	R ~ R		要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	事業の継続実施
	R6	事業の継続実施
	R7以降	事業の継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	相談内容が多種多様化している中で、現状の体制を最低限維持した要求を実施。
----	---------	--------------------------------------

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分		その他	
		事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名		難病患者支援事業		事業番号	
担当部署名		健康福祉 局 保健所		保健医療 課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
		寄与するKPI	無	取組の方向性	—	—	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—	目標値	—
		寄与するKPI	無	現状値	—	ターゲット	—
2	関連計画						
3	事業開始年度		平成 16 年度		点検対象年度		令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)		難病の患者に対する医療等に関する法律 (難病法)				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		本庁、各区保健センター					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		難病患者及び患者家族 (堺市特定医療費 (指定難病) 受給者証交付件数 : R5.3.31現在7,244人)		対象数	7,244	単位	人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		難病患者とその家族が生活の質を向上し地域で安心して暮らすことができるよう、療養生活における不安や悩みが軽減できるよう支援する。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載		<p>○個別療養支援 指定難病338疾病 (令和3年11月現在) のうち、重症化する神経筋難病6疾病を本庁課で集中管理し、その他の疾病については各保健センター保健師による個別療養支援等を実施する。</p> <p>○難病支援連絡会 市内の医療・保健・福祉等の難病関係支援者間のネットワーク構築を図り、一層の連携を推進する。</p> <p>○研修会等 療養支援に携わる保健師等専門職の育成を目的に開催する。</p>					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)							
10	公民連携・協働事業							

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標 (目的の達成状況を測定)	単位	実績	実績見込み		目標	
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
11 「呼吸器疾患相談」参加により慢性閉塞性肺疾患に関する理解が深まった方の割合	人	目標値	100	100	100	100
		実績値	100	100		
		達成率	100%	100%		
当該指標を選定した理由		指定難病の中でも最も重症化するリスクの高い神経筋難病6疾病の患者について、療養状況を把握のうえ、関係機関等と連携することで、患者とその家族の療養生活における不安等が軽減できることに繋がるため				
目標値の設定根拠・算出方法		指定難病患者のうち神経筋難病6疾病の療養状況を把握している患者の割合				
12 活動指標 (成果を上げるための手段) 「呼吸器疾患相談」の参加者数	枚	実績				
		令和4年度	—	—	—	—
		令和5年度	1,200	1,200		
当該指標を選定した理由		難病患者に対し、より多くの機会でもって面接・患者訪問を行うことで、療養生活における不安や悩みを解消し、生活の質の向上につながり、地域で安心して暮らすことができることに繋がるため				
目標値の設定根拠・算出方法		罹患している疾病や状況・状態によって面接時間や必要回数異なるため、目標値の設定になじまない				

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	難病患者支援事業	事業番号	011-218
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト (単位：千円)														
13	財 源 内 訳	項 目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度			
			決算		決算		決算		予算	予算要求				
事業費 (a)			8,917		9,323		9,501		9,920		11,230			
国支出金			1,798		1,412		1,412		1,412		1,412			
府支出金														
市債														
その他 ()														
受益者負担金(使用料、手数料等)														
一般財源			7,119		7,911		8,089		8,508		9,818			
事業費の内訳 (単位：千円)														
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費		うち 一般財源	主な項目	年度		事業費		うち 一般財源	
			R5	予算					R5	予算				
		報酬			R5	予算	7,138	5,726	役員費	R5	予算	12	12	
					R6	予算	6,936	5,524		R6	予算	12	12	
		職員手当等			R5	予算	1,490	1,490	使用料及び賃借料	R5	予算	7	7	
					R6	予算	2,596	2,596		R6	予算	7	7	
		報償費			R5	予算	93	93	負担金、補助及び交付金	R5	予算	8	8	
					R6	予算	151	151		R6	予算	30	30	
		旅費			R5	予算	1,044	1,044		R5	予算			
					R6	予算	1,370	1,370		R6	予算			
		需用費 消耗品費			R5	予算	128	128		R5	予算			
					R6	予算	128	128		R6	予算			
		債務負担行為 (単位：千円)												
		15		期間	R ~ R					要求額				

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	事業の継続実施
	R6	事業の継続実施
	R7以降	事業の継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>○オンライン形式の研修会も参加形式にシフトされているため、必要な経費を要求するもの。 医療の進歩は日進月歩であり、難病患者に対する支援においても常に新しい知識を吸収し、より適正な支援を実施するために最低限必要な研修会へ参加するため必要な旅費、使用料、負担金を要求する。</p>
----	---------	--

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	療養生活環境整備事業			事業番号	011-219
担当部署名	健康福祉	局	保健所	部	保健医療

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
		寄与するKPI	有・無	取組の方向性	—	指標名	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	目標	—	ターゲット	—
		寄与するKPI	有・無	取組	—	指標名	—
2	関連計画						
3	事業開始年度		平成 8 年度		点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)		難病の患者に対する医療等に関する法律(難病法)、療養生活環境整備事業実施要綱				
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		本庁				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		難病患者とその家族(堺市特定医療費(指定難病)受給者証交付件数: R5.3.31現在7,244人)		対象数	単位	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		難病患者支援センターにおいて、疾病別の学習会や患者交流会を行い、難病患者の療養生活の質の向上や在宅での適切な医療の確保を目指す。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段)		<p>○難病患者支援センターの管理運営を大阪府特定疾患研究会に委託し、患者交流会や疾病別の学習会、患者会活動の支援、ピアサポート等、難病患者支援の拠点として事業を展開する。</p> <p>○在宅で人工呼吸器を使用している指定難病患者に対し、医師の指示のもと診療報酬で定められた回数を超える訪問看護を受ける場合、その回数を超えた訪問看護にかかる費用を公費負担する。</p> <p>○難病患者等を担当するホームヘルパーの資質向上を図るため、専門の養成機関等に堺市の指定により、ホームヘルパー養成研修を実施する。介護職員初任者研修修了者などを対象に、難病基礎課程Ⅰ及び難病基礎課程Ⅱに分けて、各1日を予定(定員各50名)。</p>				
※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など		※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載					
9	主な支出先(委託・補助金・負担金等)		大阪府特定疾患研究会、訪問看護ステーション				
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度	
	難病患者支援センターにおける学習会参加者の満足度	人	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
			目標値	100	100	100	100
			実績値	96	84		
達成率	96%	84%					
当該指標を選定した理由		難病患者支援センターにおける学習会に参加した患者が、当該学習会の内容に満足し自らの療養生活に資することで、難病患者の療養生活及び疾病における質の向上が期待できるため					
目標値の設定根拠・算出方法		難病患者の学習会における参加満足度アンケート					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績	実績見込み	目標		
	難病患者支援センターにおける学習会参加者数	枚	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
			目標値	700	700	700	
			実績値	494	116		
達成率	71%	17%					
当該指標を選定した理由		より多くの患者が学習会に参加することで、難病患者の療養生活の質の向上につながるため					
目標値の設定根拠・算出方法		学習会参加人数					

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	療養生活環境整備事業	事業番号	011-219
-------	------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)		
13	財 源 内 訳	項 目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
			決算		決算		決算		予算	予算要求		
事業費 (a)			34,343		35,243		36,883		39,594		61,205	
国支出金			16,422		17,621		18,065		19,792		31,588	
府支出金												
市債												
その他 ()												
受益者負担金(使用料、手数料等)												
一般財源			17,921		17,622		18,818		19,802		29,617	
事業費の内訳										(単位：千円)		
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	
			R5	予算				R5	予算			
		報償費		R6	予算	72	36		R6	予算		
				R6	予算	144	72		R6	予算		
		役務費		R5	予算	13	11		R5	予算		
				R6	予算	22	22		R6	予算		
		委託料		R5	予算	39,509	19,755		R5	予算		
				R6	予算	61,039	29,523		R6	予算		
				R5	予算				R5	予算		
				R6	予算				R6	予算		
		R5	予算				R5	予算				
		R6	予算				R6	予算				
債務負担行為										(単位：千円)		
15	期間	R ~ R				要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	事業の継続実施
	R6	事業の継続実施
	R7以降	事業の継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>○難病患者支援センター事業は、令和2年度より物価上昇分を経費に反映していない。更に令和4年度・5年度は、普及促進事業に係る費用を削減して。令和6年度については物価上昇分を反映し要求する。</p> <p>○ホームヘルパー養成研修事業は、令和3年度より、業務委託を廃止し市の予算を使用せずに指定による実施を行っている。</p> <p>○在宅人工呼吸器使用患者訪問看護事業は、患者にとって命に係わる必須の事業であり、これまでは患者数は毎年2名程度の増加であったが、令和5年度（令和5年10月時点）は6名増加しており、大幅に増加傾向にある。また、国の補助金は当初予算に応じて1/2の金額が適用されており、補正予算分は適用されない。補正予算要求となる場合は補助金が適用されないため補正予算要求とならないように増加数を見込んで要求する。</p>
----	---------	---

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

		要求区分	その他			
一般会計			事務事業分類	A 一般事務事業		
事務事業名	公害保健福祉事業		事業番号	011-223		
担当部署名	健康福祉	局	保健所	部	保健医療	課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
		寄与するKPI	有・無	取組の方向性	—	指標名	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	目標値	—
		寄与するKPI	有・無	取組	—	ターゲット	—
2 関連計画							
3 事業開始年度		昭和 49 年度		点検対象年度		令和 7 年度	
4 実施根拠 (根拠法令、条例等)		公害健康被害の補償等に関する法律					
事業の概要							
5 事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		本庁					
6 事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		公害認定患者 992人			対象数	単位	
					992	人	
7 事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		ぜん息に関する予防薬、吸入薬、吸入器の使い方などについての保健師による指導や、インフルエンザ予防接種の費用助成により、公害認定患者の健康を回復、保持、増進させることを目的とする。					
8 事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載		<ul style="list-style-type: none"> ・家庭療養指導：公害認定患者を訪問し、日常生活の指導、保健療養指導等を行う。 ・インフルエンザ予防接種費用助成：予防接種を受けた認定患者の予防接種負担金額を助成する。 					
9 主な支出先 (委託・補助金・負担金等)							
10 公民連携・協働事業							

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	目標 点検対象年度 令和7年度
	公害認定患者の障害等級の維持・軽快の割合	人	目標値	100	100	100	100
			実績値	99	99		
			達成率	99%	99%		
当該指標を選定した理由		公害認定患者の健康の回復、保持、増進を目的としたものであるため					
目標値の設定根拠・算出方法		障害等級が維持または軽快している患者の割合					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	
	家庭療養指導人数	人	目標値	772	732	692	
			実績値	671	732		
			達成率	87%	100%		
当該指標を選定した理由		より多くの公害認定患者への療養上の指導を行い、その健康の回復、保持、増進を図るものであるため					
目標値の設定根拠・算出方法		家庭療養指導人数					

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	公害保健福祉事業	事業番号	011-223
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト											(単位：千円)		
13	財 源 内 訳	項 目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		
			決算		決算		決算		予算	予算要求			
事業費 (a)			10,023		9,448		8,891		9,665		10,918		
国支出金													
府支出金													
市債													
その他 (福祉事業負担金)			3,473		1,218		2,892		7,248		8,189		
受益者負担金(使用料、手数料等)													
一般財源			6,550		8,230		5,999		2,417		2,729		
事業費の内訳											(単位：千円)		
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度	事業費		うち 一般財源	主な項目	年度	事業費		うち 一般財源		
				事業費					事業費				
		会計年度任用職員報酬		R5	予算	6,275	1,569	封筒等印刷製本費		R5	予算	21	5
				R6	予算	6,381	1,595			R6	予算	21	5
		期末勤勉手当 (会計年度任用職員)		R5	予算	1,282	321	通信運搬費		R5	予算	137	34
				R6	予算	2,393	598			R6	予算	137	34
		費用弁償 (訪問旅費)		R5	予算	91	23	インフルエンザ予防接種費用助成金		R5	予算	1,187	297
				R6	予算	91	23			R6	予算	1,187	297
		費用弁償 (通勤費)		R5	予算	656	164			R5	予算		
				R6	予算	692	173			R6	予算		
消耗品費		R5	予算	16	4			R5	予算				
		R6	予算	16	4			R6	予算				
債務負担行為											(単位：千円)		
15		期間	R ~ R				要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	28年度から、市内在住者が市内医療機関でインフル予防接種を受けた場合、窓口負担無料の運用を開始。家庭療養指導については、コロナ禍では大幅に実施件数が減少したが、徐々に回復している。
	R6	家庭療養指導については、コロナ禍で募った公害認定患者の不安感に配慮しつつ、適切な方法で実施する。
	R7以降	家庭療養指導については、コロナ禍で募った公害認定患者の不安感に配慮しつつ、適切な方法で実施する。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	令和6年度は、コロナ禍で募った公害認定患者の不安感に配慮しつつ、呼吸器の基礎疾患を有する公害認定患者の健康の保持・増進の目的をより効果的に実現するために必要な経費を要求する。
----	---------	---

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	公害健康被害予防事業			事業番号	011-224
担当部署名	健康福祉	局	健康	部	保健所 保健医療

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
		寄与するKPI	無	取組の方向性	—	指標名	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	目標	—	ターゲット	—
		寄与するKPI	無	取組	—	指標名	—
2	関連計画						
3	事業開始年度		平成 1 年度		点検対象年度		令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)		公害健康被害の補償等に関する法律				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	●呼吸器疾患相談：呼吸器に不安を有する15歳以上の市民 約750人 (厚生労働省令和2年患者調査より推計)				対象数	単位
						750	人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	●呼吸器疾患相談：参加者の慢性閉塞性肺疾患に関する理解を深めるとともに、療養にかかる知識を習得していただくことにより、参加者の健康の回復、増進につなげる。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> ●呼吸器疾患相談 医師による呼吸器についての講義、個別相談、理学療法士によるリハビリ指導などにより、呼吸器疾患に関する理解を深めるとともに、療養にかかる知識を習得することにより、疾患の予防、健康の回復を図る。 ●ぜん息発症予防及び健康回復にかかる情報発信 「呼吸器に不安を有する方」に対し、堺市ホームページにて、ぜん息発症の予防、健康回復に対する情報を発信する。また、(独)環境再生保全機構がHPで公開する「呼吸筋ストレッチ体操」などの動画サイトや関連資料を掲載するページへのリンクを設定し、呼吸器不安を有する市民に有益な情報を発信する。 					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)						
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		実績見込み		目標	
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
11 「呼吸器疾患相談」参加により慢性閉塞性肺疾患に関する理解が深まった方の割合	人	目標値	100	100	100	100		
		実績値	0	100				
		達成率	0%	100%				
		当該指標を選定した理由	事業目的である参加者の慢性閉塞性肺疾患に関する理解度を図る指標であるため					
目標値の設定根拠・算出方法	参加者アンケート結果にて「呼吸器疾患の知識が深まった」と回答した者の割合							
12 「呼吸器疾患相談」の参加者数	枚	目標値	40	40	40			
		実績値	0	8				
		達成率	0%	20%				
		当該指標を選定した理由	より多くの参加者にぜん息に対する正しい知識に基づく行動変容を促すものであるため					
目標値の設定根拠・算出方法	「呼吸器疾患相談」の参加者数							

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	公害健康被害予防事業	事業番号	011-224
-------	------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

13	財 源 内 訳	項 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			決算	決算	決算	予算	予算要求
事業費 (a)			3	1	0	510	510
国支出金							
府支出金							
市債							
その他 (負担金等)			3			510	510
受益者負担金(使用料、手数料等)							
一般財源				1	0		

事業費の内訳

(単位：千円)

14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
			R5	予算				R5	予算		
医師報酬			R5	予算	140	0	手数料	R5	予算	176	0
			R6	予算	140	0		R6	予算	176	0
理学療法士出務謝礼金			R5	予算	44	0		R5	予算		
			R6	予算	44	0		R6	予算		
会議出席等旅費			R5	予算	3	0		R5	予算		
			R6	予算	3	0		R6	予算		
消耗品費			R5	予算	54	0		R5	予算		
			R6	予算	54	0		R6	予算		
開催案内等送付郵送費			R5	予算	93	0		R5	予算		
			R6	予算	93	0		R6	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R5まで	新型コロナウイルスの感染症の状況を鑑み、令和2年度から事業休止していたが、感染症法上の分類が二類へ移行されたことをふまえ、令和5年度から段階的に事業を再開する。
	R6	令和5年度の段階的な事業再開から、通常の事業実施へと移行させる。
	R7以降	利用者のニーズに応じ、柔軟に事業の在り方を検討する。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	令和6年度は、呼吸器の基礎疾患を有する方のコロナ禍の影響による体調の変化や不安感に配慮しつつ、効果的に事業実施するために必要な経費を要求する。
----	---------	---

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分		その他	
		事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名		石綿検診事業		事業番号	
担当部署名		健康福祉 局		保健所 部	
				保健医療 課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
		寄与するKPI	無	取組の方向性	—	—	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—	—	—
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—
		有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を	ターゲット	3.8	
		有	取組	検診や予防接種の受診体制の整備			
		有・無	指標名	—	—	—	
		無	現状値	—	目標値	—	

2	関連計画					
3	事業開始年度	平成 26 年度	点検対象年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市内在住の石綿ばく露の不安を有する方	対象数	200	単位	人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	石綿ばく露の可能性のある方に対し検診を実施することにより、ばく露に係る健康被害への不安を解消するとともに、自身の健康状態の把握と自主的かつ継続的な健康管理を進める。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	<p>環境省「石綿読影の精度に関する調査」に参加する形で石綿検診を実施。</p> <p>本市「肺がん・結核検診」の胸部X線画像を読影することにより、石綿関連所見の有無等を把握するもの。</p> <p>①市内医療機関（4機関）による一次読影</p> <p>②環境省による二次読影</p> <p>③結果通知後、上記読影の結果、対象となった方に対する精密検査（胸部CT検査）の案内</p> <p>④精密検査の結果通知</p>				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	一次読影を行う市内医療機関 (近畿中央呼吸器センター、耳原総合病院、堺市立総合医療センター、ヘルランド総合病院)				
10	公民連携・協働事業	患者団体との連携による検診案内の周知（講演会での講演、患者団体による検診チラシの配布）				

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績	実績見込み	目標		
				令和4年度	令和5年度	令和6年度
11 石綿検診申込者数	人	目標値	60	60	60	60
		実績値	68	47		
		達成率	113%	78%		
当該指標を選定した理由		より多くの市民が検診を受診することにより、石綿ばく露に係る不安解消、自主的・継続的な健康管理につながることとなるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		石綿検診申込者数				
12 肺がん・結核検診会場における石綿検診案内配架枚数	枚	実績	700	700	700	
		令和4年度	700	700	700	
		実績見込み	700	700		
当該指標を選定した理由		当該検診は「肺がん・結核検診」の機会を活用するものであり、受診する可能性の高い市民へ重点を置いた周知を行うもの。				
目標値の設定根拠・算出方法		各保健センター配架枚数				

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	石綿検診事業	事業番号	011-227
-------	--------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト											(単位：千円)	
13	財 源 内 訳	項 目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
			決算		決算		決算		予算		予算要求	
事業費 (a)			406		554		699		1,663		1,659	
国支出金			406		554		699		1,663		1,659	
府支出金												
市債												
その他 ()												
受益者負担金(使用料、手数料等)												
一般財源												
事業費の内訳											(単位：千円)	
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	
			R5	予算				R5	予算			
		胸部X線読影及びCT検査委託料		R5	予算	1,226	0	画像提供手数料	R5	予算	100	0
				R6	予算	1,222	0		R6	予算	100	0
		アスベスト健康手帳等印刷製本費		R5	予算	24	0		R5	予算		
				R6	予算	24	0		R6	予算		
		医療機関宛等X線画像郵送料		R5	予算	219	0		R5	予算		
				R6	予算	219	0		R6	予算		
		環境省検討会等出席旅費		R5	予算	36	0		R5	予算		
				R6	予算	36	0		R6	予算		
消耗品費		R5	予算	58	0		R5	予算				
		R6	予算	58	0		R6	予算				
債務負担行為											(単位：千円)	
15		期間	R ~ R			要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	環境省が実施する「石綿読影の精度に係る調査」の対象地域として「石綿検診」を実施。
	R6	環境省が実施する「石綿読影の精度に係る調査」の対象地域として「石綿検診」を実施（当該事業は令和6年度まで）。令和7年度以降の国の動向についての報収集を行い、本市の新たな検診制度の構築を検討していく。
	R7以降	環境省が令和7年度から新たに実施する調査事業（名称未定）の対象地域として、引き続き「石綿検診」を実施。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	本市は、令和2年度から環境省が5年間の予定で実施する「石綿読影の精度に係る調査」に参加する形で石綿検診を実施しており、当該スキームに必要な予算を要求する。
----	---------	---

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分		その他	
		事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名		骨髄移植普及促進事業		事業番号	
担当部署名		健康福祉 局 保健所 部		011-261 保健医療 課	

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
		寄与するKPI	有・無	取組の方向性	—	—	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—	目標値	—
		寄与するKPI	有・無	現状値	—	ターゲット	—
2	関連計画						
3	事業開始年度		平成 29 年度		点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)		移植に用いる造血幹細胞の適切な提供の推進に関する法律				
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		本庁、NPO				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		堺市民 (特に18歳以上54歳以下の骨髄ドナー登録が可能な方をはじめとする市民)	対象数	単位	令和5年10月1日推計人口 812,027 人	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		広く市民に対し、骨髄移植への理解を深め、ドナー登録協力への意識を醸成するとともに、ドナーが骨髄を提供しやすい環境整備を行う。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載		<p>骨髄移植は、白血病等の血液疾患に対する有効な治療法の一つであるが、骨髄移植には患者さんとドナーのHLA型(白血球の型)の適合が必要であり、適合率は、非血縁者(他人)間では数百～数万分の1の確率で、かつ、適合した場合であっても、ドナーの方々の様々な事情等により、実際に移植を受けることができる方は約6割に留まっている。</p> <p>こうした状況をふまえ、協定先であるNPO法人関西骨髄バンク推進協会をはじめ、大阪府や日赤、学生等との協働・連携を強化しながら下記事業に取り組む。</p> <p>① 看護学校、大学、企業等での勉強会の実施、文化祭等によるPR (骨髄移植の理解促進)</p> <p>② 献血併行型ドナー登録会の効果的実施 (ドナー登録者増加のための取組み)</p> <p>③ 骨髄ドナー支援事業の実施 (ドナーが骨髄等を提供しやすい環境の整備)</p> <p>①国・府が未実施である骨髄ドナーに対する支援金事業 (通院5千円/日、入院2万円/日 (上限14万円)) を実施</p> <p>②ドナー登録や普及啓発等を積極的に推進するため、NPO法人と協定を締結</p>				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)		骨髄ドナー				
10	公民連携・協働事業		NPO法人、大阪府、日赤、市民、学生等と協働し、普及啓発イベントやドナー登録会の実施				

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度	
	献血併行型ドナー登録会での新規登録者数	人	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
			目標値	400	400	450	450
			実績値	366	155		
達成率	92%	39%					
当該指標を選定した理由		ドナー登録者が増えるほど、骨髄移植を必要とする患者を多く救うことができ、また、骨髄移植に対する市民理解度を図ることができると思われるため					
目標値の設定根拠・算出方法		新型コロナウイルス感染症が第5類に移行したため、コロナ渦以前の実績値以上を目指す。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績	実績見込み	目標		
	ドナー登録会の開催回数	回	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
			目標値	60	65	65	
			実績値	52	23		
達成率	87%	35%					
当該指標を選定した理由		ドナー登録を効果的に増やすには、献血と併せて実施する登録会を増やすことが有効であり、また、登録会は普及啓発の場でもあるため					
目標値の設定根拠・算出方法		新型コロナウイルス感染症が第5類に移行したため、コロナ渦以前の実績値以上を目指す。					

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	骨髄移植普及促進事業	事業番号	011-261
-------	------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト											(単位：千円)		
13	財 源 内 訳	項 目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		
			決算		決算		決算		予算		予算要求		
事業費 (a)			2,272		2,760		1,187		2,799		4,035		
国支出金													
府支出金													
市債													
その他 ()			2,124		2,759		1,177		2,782		4,015		
受益者負担金(使用料、手数料等)													
一般財源			148		1		10		17		20		
事業費の内訳											(単位：千円)		
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源		
			R5	予算				R5	予算				
		ドナー支援金		R5	予算	1,000	0	謝礼金	R5	予算	92	0	
				R6	予算	1,000	0		R6	予算	1,165	0	
		基金積立		R5	予算	1,000	0	委託金	R5	予算	300	0	
				R6	予算	1,000	0		R6	予算	450	0	
		通信運搬費		R5	予算	11	1	使用料及び賃借料	R5	予算	350	0	
				R6	予算	50	10		R6	予算	350	0	
		旅費		R5	予算	6	6		R5	予算			
				R6	予算	10	10		R6	予算			
		需用費 消耗品費		R5	予算	40	10		R5	予算			
				R6	予算	10	0		R6	予算			
		債務負担行為											(単位：千円)
		15		期間	R ~ R			要求額					

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
16	<p>R5まで 新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえた事業実施。 10月1日(日)『骨髄移植について理解を深める医療講演会』開催。</p> <p>R6 コロナ禍前の事業体制に向けて事業実施。 若年層に理解を深めるため、若年層を対象とし啓発動画の作成や配信、SNSによる発信。</p> <p>R7以降 働き盛り層である企業や、ターゲット層である大学等と連携し、効果的な普及啓発に向けた取組を推進。</p>

Ⅴ. 要求のポイント

17	<p>要求のポイント</p> <p>令和5年度においては骨髄移植普及促進事業GCFの寄附金を活用した『骨髄移植について理解を深めるための医療講演会』を開催した。令和6年度においては、若年層に興味を持ってもらえるための普及啓発を計画。</p>
----	--

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	予防接種事業			事業番号	011-228
担当部署名	健康福祉	局	保健所	部	感染症対策課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
		寄与するKPI	無	取組の方向性	—	—	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—	目標値	—
		寄与するKPI	無	現状値	—	ターゲット	—
2	関連計画						
3	事業開始年度		平成 23 年度		点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)		予防接種法				
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		堺市				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		予防接種法施行令に定める対象者及び市独自助成の対象者		対象数	単位	
					650,000	人	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		予防接種により、国民全体の免疫水準を維持し、伝染の恐れのある疾病の発生及びまん延を予防し、公衆衛生の向上及び増進に寄与する。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法、手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載		<p>○定期予防接種 (予防接種法第5条)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A類疾病にかかる予防接種…BCG、四種混合、三種混合、二種混合、ポリオ、麻しん風しん混合、麻しん、風しん、日本脳炎、ヒブ、小児の肺炎球菌、子宮頸がん予防、水痘、B型肝炎、ロタの予防接種を、それぞれの対象年齢の者に対し、無料で実施する。 ・B類疾病にかかる予防接種…インフルエンザの予防接種を65歳以上の者及び内部疾患の60～64歳の者に対し、一部自己負担 (低所得者は無料) で実施する。また、肺炎球菌の予防接種を、年度内に65,70,75,80,85,90,95,100歳となる過去に接種歴の無い者に対し、接種費用の一部自己負担 (低所得者は無料) により実施する。 ○新型コロナウイルス感染症にかかる予防接種…国による制度変更を踏まえ、対象となる者への新型コロナウイルスワクチン接種を実施する。 <p>○任意予防接種の助成 肺炎球菌の予防接種を、65歳以上となる者 (上記定期接種対象者は除く) に対し、接種費用の一部自己負担 (低所得者は無料) により実施する。</p>				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)		一般社団法人 堺市医師会ほか				
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定						
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標
				令和4年度	令和5年度	令和6年度
	麻しん集団発生件数	件	目標値	0	0	0
			実績値	0	0	0
			達成率	—	—	—
	当該指標を選定した理由					
	国において、麻しんの感染力及び重篤性並びに流行した場合に社会に与える影響等を踏まえて、「麻しんに関する特定感染症予防指針」を定め、排除状態の維持を目標としているため。					
	目標値の設定根拠・算出方法					
	国の「麻しんに関する特定感染症予防指針」で、排除状態の維持を定めているため。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標
				令和4年度	令和5年度	令和6年度
	麻しん (麻しん風しん混合) 予防接種の接種率	%	目標値	95	95	95
			実績値	95	94	95
			達成率	100%	99%	—
	当該指標を選定した理由					
	国の「麻しんに関する特定感染症予防指針」で、感染力が非常に強い麻しんの発生予防の最も有効な対策を予防接種による免疫獲得と定めているため。					
	目標値の設定根拠・算出方法					
	国の「麻しんに関する特定感染症予防指針」で、接種率目標 (95%以上) が明確化されているため。					

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	予防接種事業	事業番号	011-228
-------	--------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)							
13	財 源 内 訳	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
			決算	決算	決算	予算	予算要求		
		事業費 (a)	2,456,728	6,788,879	7,500,999	2,128,215	3,535,640		
		国支出金	132,903	4,808,112	5,202,682		387,481		
		府支出金	173,308	834	164,299	2,397	1,181		
		市債							
		その他 (手数料、ワクチン返納金等)			10	201	561		
		受益者負担金(使用料、手数料等)			1				
		一般財源	2,150,517	1,979,933	2,134,007	2,125,617	3,146,417		
事業費の内訳		(単位：千円)							
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源
		予防接種委託料	R5	予算 1,167,137	1,167,137	予防接種健康被害救済経費	R5	予算 810	504
			R6	予算 1,172,498	1,172,498		R6	予算 1,374	1,044
		ワクチン購入等消耗品費	R5	予算 920,164	920,164	予防接種手帳等印刷製本費	R5	予算 4,221	4,221
			R6	予算 1,060,622	1,059,392		R6	予算 4,785	4,785
		事務費等委託料	R5	予算 13,249	13,249	個別通知等郵送料	R5	予算 8,318	8,318
			R6	予算 16,752	16,752		R6	予算 8,688	8,688
		会計年度任用職員雇用経費	R5	予算 2,157	2,157	新型コロナウイルスワクチン接種に係る経費	R5	予算 2,598,232	0
			R6	予算 3,987	3,987		R6	予算 1,255,794	868,279
		予防接種費用助成金	R5	予算 7,390	7,390	その他 (保険料、委員報酬等)	R5	予算 2,478	2,477
			R6	予算 8,596	8,445		R6	予算 2,548	2,547
債務負担行為		(単位：千円)							
15		期間	R6	～	R7	要求額	1,119,000		

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
16	<p>R5まで</p> <p>OR2. 10月より新たにロタウイルスワクチンの予防接種がA類疾病に追加。 OR3. 4月からR5. 3月末までは、新型コロナウイルスワクチン接種の特例臨時接種を実施。 OR4. 1月よりBCG予防接種を完全個別接種化。</p> <p>R6</p> <p>○新型コロナウイルスワクチンについては、R6. 4月よりB 類疾病に位置づけた上で、同法に基づく定期接種として実施。 ○その他既存事業については、継続実施。</p> <p>R7以降</p> <p>○既存事業の継続実施。</p>

Ⅴ. 要求のポイント

17	<p>要求のポイント</p> <p>新型コロナウイルスワクチンについては、国による制度変更にかかる議論を注視しつつ、現時点での想定に基づき予算を要求する。 その他の予防接種については、令和6年度においても引き続き、乳幼児向けの予防接種全般について、できるだけ早い時期に確実に免疫をつけ、また、接種に係る保護者の負担を軽減するため、複数のワクチンを同時に接種する「同時接種」を更に推進する。</p>
----	--

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	感染症予防対策			事業番号	011-229
担当部署名	健康福祉	局	保健所	部	感染症対策

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
		寄与するKPI	無	取組の方向性	—	—	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—	目標値	—
		寄与するKPI	無	現状値	—	—	—

2	関連計画				
3	事業開始年度	平成 11 年度	点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律			

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	堺市			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	全堺市民 823,731人 (R3.4.1現在堺市人口 国勢調査結果より)	対象数	823,731	単位 人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	様々な感染症に対し、その感染力や健康被害への影響を勘案し、疫学調査、入院措置及び就業制限等を行うことで市民の健康を守り、感染の拡大を防止する。また、保育所、学校及び老人福祉施設等に対して、感染症予防の指導啓発等を行うことにより、施設内の集団感染を防止し、子どもや高齢者の健康維持を図る。			
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> ・1類から5類等の感染症が発生した場合、必要に応じ患者への疫学調査、入院措置、就業制限、接触者の健康観察等を行うことで感染拡大を防止する。 ・ウイルス性肝炎の早期発見のため、各保健センター及び協力医療機関において肝炎ウイルス検査を実施し、陽性者を早期治療につなげるためのフォローアップ事業を実施する。 ・市民および市内集団施設に対し、感染症予防のための知識の普及及び指導を行う。 ・性感染症について、各保健センターや保健所 (サンスクエア堺) での検査及び啓発事業を実施する。 ・新型インフルエンザ等の新たな感染症の発生時に備え、医療物資の備蓄を行う。 			
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	一般社団法人 堺市医師会ほか			
10	公民連携・協働事業				

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	目標 点検対象年度 令和7年度
	1、2、3類感染症、麻しん及び風しんの集団発生件数	件	0	0	0	0
		実績値	0	0		
		達成率	100%	100%		
当該指標を選定した理由		疫学調査で感染拡大を防止することのできる感染症の集団発生件数を指標とすることにより、事業目的の達成状況を把握するため。				
目標値の設定根拠・算出方法		疫学調査により感染拡大を防止することが事業目的であるため。				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	
	疫学調査実施率	%	100	100	100	
		実績値	100	100		
		達成率	100%	100%		
当該指標を選定した理由		疫学調査を実施することで感染症の感染拡大を防止することができるため。 ※令和4年度疫学調査実施件数：27件				
目標値の設定根拠・算出方法		感染拡大を防止するためには、対象となる感染症の全ての症例について疫学調査を実施することが必要であるため。				

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	感染症予防対策	事業番号	011-229
-------	---------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)					
13	財 源 内 訳	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
			決算	決算	決算	予算	予算要求
		事業費 (a)	1,382,357	2,632,817	4,478,457	5,678,956	290,477
		国支出金	1,072,425	1,870,915	1,718,451	2,168,798	202,039
		府支出金	69,948	286,376	1,392,520	2,029,509	
		市債				0	
		その他 (医療物資寄付金)	31,709			0	
		受益者負担金(使用料、手数料等)				0	
		一般財源	208,275	475,526	1,367,486	1,480,649	88,438

事業費の内訳		(単位：千円)										
14	事業 費 内 訳	主な項目		年度	事業費	うち 一般財源	主な項目		年度	事業費	うち 一般財源	
						R5	予算	34,627	12,193	感染症審査協議会委員報酬	R5	予算
				R6	予算	34,463	12,138		R6	予算	160	160
		検査手数料		R5	予算	1,751	1,046	ハンセン病講演会実行委員負担 金	R5	予算	50	50
				R6	予算	1,720	993		R6	予算	50	50
		医療機関等資料郵送料		R5	予算	169	164	感染対策指導業務	R5	予算	0	0
				R6	予算	165	164		R6	予算	3,172	3,172
		研修会・会議等参加旅費		R5	予算	44	44	コロナ対策経費	R5	予算	5,640,433	1,465,762
				R6	予算	44	44		R6	予算	248,712	70,296
		感染症対策消耗品費		R5	予算	1,198	1,013	その他 (使用料及び賃借料、負 担金等)	R5	予算	643	336
				R6	予算	1,086	953		R6	予算	905	468

債務負担行為		(単位：千円)			
15	期間	R	～	R	要求額

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
16	<p>R5まで</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな感染症対策の充実 ・性感染症検査の無料化の継続 ・新型コロナウイルス感染症への対応の継続 <p>R6</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな感染症対策の充実 ・性感染症検査の無料化の継続 ・新型コロナウイルス感染症にかかる医療費、検査費用の支援を継続 <p>R7以降</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな感染症対策の充実 ・性感染症検査の無料化の継続 ・新型コロナウイルス感染症にかかる医療費、検査費用の支援を継続

Ⅴ. 要求のポイント

17	<p>要求のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染症発生時検査、肝炎ウイルス検査、性感染症検査を実施するための経費を計上している。 ・蚊媒介感染症対策、さらに新たな感染症発生時の早急な対応が求められており、所要の経費を計上している。 ・新型コロナウイルス感染症にかかる医療費、検査費用の支援にかかる経費を計上している。
----	--

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分	その他
事務事業名	エイズ予防対策	事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	健康福祉 局 保健所 部	事業番号	011-230
			感染症対策 課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
		寄与するKPI	有・無	取組の方向性	—	指標名	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	目標値	—
		寄与するKPI	有・無	取組	—	ターゲット	—
2 関連計画							
3 事業開始年度		昭和 61 年度		点検対象年度		令和 7 年度	
4 実施根拠 (根拠法令、条例等)		感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律					
事業の概要							
5 事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		堺市					
6 事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		全堺市民 823,731人 (R3.4.1現在堺市人口 国勢調査結果より)				対象数	単位
						823,731	人
7 事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		市民に対してHIV/エイズの正しい知識を普及啓発することで、HIV感染のまん延を防止し、患者等に対する差別や偏見をなくす。また、HIV検査・相談の機会を提供することにより、陽性者の早期発見、早期治療につなげ、更なる感染の拡大を防止することを目的とする。					
8 事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載		<ul style="list-style-type: none"> ○検査・相談体制 <ul style="list-style-type: none"> ・通常検査 各保健センターにて月 1 回実施 ・夜間検査 サンスクエア堺にて奇数月1回、6月の性感染症予防月間及び12月の世界エイズデーに合わせて各1回 実施 (保健センター輪番制) ・平日即日検査 堺市保健医療センターにて偶数月1回実施 ○知識の普及啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・性感染症予防月間および世界エイズデーに関するパネル展示等による予防啓発を実施 ・啓発の一部は、大阪府及び保健所設置9市 (大阪市、高槻市、東大阪市、豊中市、枚方市、八尾市、寝屋川市、吹田市、堺市) で組織されるエイズ予防週間実行委員会にて共同実施 					
9 主な支出先 (委託・補助金・負担金等)		エイズ予防週間実行委員会					
10 公民連携・協働事業							

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定						
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	目標 点検対象年度 令和7年度
	「いきなりエイズ」の報告件数	人	目標値	0	0	0
			実績値	2	1	
			達成率	—	—	
当該指標を選定した理由		HIV感染が判明した時点でエイズを発症している状態 (いわゆる「いきなりエイズ」) は、感染機会があつてから長く検査を受ける機会がなかったことを指すため、当該件数の減少が早期発見・早期治療できているかの指標として設定。				
目標値の設定根拠・算出方法		全ての症例について早期発見・早期治療を目指すため、「いきなりエイズ」ゼロを目標とした。				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	
	HIV抗体検査受検者数	人	目標値	700	900	1,000
			実績値	878	900	
			達成率	125%	100%	
当該指標を選定した理由		陽性者の早期発見・早期治療のためには、検査・相談の機会確保が重要であるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		実績及び実績見込みを参考に目標値を設定。				

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	エイズ予防対策	事業番号	011-230
-------	---------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)									
13	財 源 内 訳	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度				
			決算	決算	決算	予算	予算要求				
		事業費 (a)	1,806	3,234	1,847	2,844	4,617				
		国支出金	723	1,414	891	1,222	1,575				
		府支出金				0					
		市債				0					
		その他 ()				0					
		受益者負担金(使用料、手数料等)				0					
		一般財源	1,083	1,820	956	1,622	3,042				
事業費の内訳		(単位：千円)									
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源		
		検査用試薬・医療材料等消耗品費	R5	予算	1,350	675	検査手数料	R5	予算	90	83
			R6	予算	1,981	991		R6	予算	90	83
		大阪府エイズ予防週間実施負担金	R5	予算	110	55	研修会等参加負担金	R5	予算	50	25
			R6	予算	110	55		R6	予算	0	0
		医師報酬	R5	予算	415	207	会議等参加旅費	R5	予算	19	18
			R6	予算	415	208		R6	予算	15	8
		HIV検査会場借り上げ料	R5	予算	74	37	即日HIV抗体検査及び相談業務	R5	予算	428	374
			R6	予算	75	38		R6	予算	1,600	1,494
		HIV/エイズポスター等郵送料	R5	予算	41	21	その他 (謝礼金、負担金等)	R5	予算	267	127
R6	予算		29	15	R6	予算		302	150		
債務負担行為		(単位：千円)									
15		期間	R ~ R		要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
16	R5まで 検査機会の確保、検査体制の見直し
	R6 検査体制の見直し内容をふまえた新たな手法での試行、データ採集・分析、効果的な啓発手法の検討
	R7以降 効果的な啓発と検査体制の再整備による受検者増加

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント ○検査体制の再整備 コロナ禍で減少したHIV検査受検者数がコロナ以前の水準まで回復しつつある中で、梅毒等の性感染症は増加傾向にあり、HIVの感染リスクも高まっていると言える。 本市では、人員体制上の問題や適切な委託先がない等の課題があり、令和元年度途中から休日即日検査を休止しており、以降はコロナ禍もあり検査体制の維持に重点を置いて事業を実施してきた。 令和6年度以降は検査体制の再整備に向けて、新たな受検機会の試行等も行い、受検者のニーズ把握や傾向を分析し体制整備を行う必要がある。
----	--

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	風しん感染予防対策			事業番号	011-232
担当部署名	健康福祉	局	保健所	部	感染症対策課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
		寄与するKPI	無	取組の方向性	—	—	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—	目標値	—
		寄与するKPI	無	現状値	—	—	—

2	関連計画				
3	事業開始年度	平成 26 年度	点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律			

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	堺市			
6	事業の対象 (対象とする人・物、対象数)	・妊娠を希望する女性及びその同居者、妊婦の同居者 ・昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性 101,796人 (R5年4月27日現在)	対象数	単位	—
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	<p>・妊娠を希望する者等に対して風しん予防接種費用の助成を行うことで、妊娠初期の女性の風しんの罹患を予防し、出生児の先天性風しん症候群の発生を防止することを目的とする。また、単に全例の費用補助を行うのではなく、接種前に風しん抗体検査を経ることにより、予防接種の必要性の低い方への予防接種による健康被害のリスクを回避し、費用助成にかかる経費軽減を目的とする。</p> <p>・抗体保有率を高め、集団免疫を獲得することを目的として、抗体保有率の低い世代である昭和37年4月2日から昭和54年4月1日の間に生まれた男性を対象に、風しんの抗体検査及び風しん第5期予防接種 (対象のうち抗体価が基準値に満たない者のみ) を実施する。</p>			
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<p>【妊娠を希望する女性等が対象の事業】 妊娠を希望する女性、その同居者、あるいは妊婦の同居者を対象に、風しんの抗体価が低い者を抽出するための抗体検査を受検者の自己負担なしで実施する。 また、抗体検査の結果、抗体価の低い者に対し、医療機関で実施する予防接種費用の一部を助成する。</p> <p>【特定の世代の男性に対する追加的対策】 昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性は、幼少期に風しんの予防接種を定期接種として公費負担で受ける機会がなく、抗体保有率の低い世代である。 その方々を対象に、平成31年2月から令和7年3月31日までの期間、協力医療機関等での抗体検査を全額公費負担で実施する。また、抗体検査の結果、抗体価の低い者に対しては、予防接種費用も全額公費負担とする。 対象が働き盛りの世代であることをふまえ、国が公益社団法人日本医師会や国民健康保険団体連合会との調整を行い、全国の市町村、地方医師会がそれぞれ上位組織へ委任をした上で全国知事会と日本医師会が契約を締結することで、対象者の住所に関わらず抗体検査と予防接種の費用を公費で負担できることとした。 これにより、対象者は居住自治体から発行されるクーポン券を利用することで、対象の医療機関であれば全国どこでも受診できるほか、職場の健康診断の機会に同時に抗体検査を受けることも可能となった。 なお、当該事業は当初令和3年度までの限定的措置とされていたが、コロナ禍での受診控え等の影響により国が目標としていた受診者数を大きく下回ったため、継続実施とされることとなったものであり、本市としても引き続き未受診者への勧奨を行う。</p>			
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	一般社団法人 堺市医師会ほか、妊娠を希望する女性等			
10	公民連携・協働事業				

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		実績見込み		目標	
			令和4年度	令和5年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
11 風しん患者発生件数	人	目標値	0	0	0	0	0	0
		実績値	0	0				
		達成率	100%	100%				
当該指標を選定した理由		風しんの患者発生を防ぐことが事業目的であるため。						
目標値の設定根拠・算出方法		風しんの患者発生をゼロにすることを目標とする。						
12 風しん予防接種費用助成件数【個人予防 (接触予防)】	人	実績	令和4年度	実績見込み	令和5年度	目標	令和6年度	
		目標値	1,600	1,600	1,700			
		実績値	1,354	1,671				
		達成率	85%	104%				
当該指標を選定した理由		被接種者数の増加がすなわち抗体保有者の増加であるため。						
目標値の設定根拠・算出方法		実績及び実績見込みを参考に目標値を設定。						

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	風しん感染予防対策	事業番号	011-232
-------	-----------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)							
13	財 源 内 訳	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
			決算	決算	決算	予算	予算要求		
		事業費 (a)	84,525	110,437	56,499	66,415	67,757		
		国支出金	20,843	38,188	19,501	22,952	24,490		
		府支出金	5,873	6,105	5,524	5,553	5,553		
		市債				0			
		その他 ()				0			
		受益者負担金(使用料、手数料等)				0			
		一般財源	57,809	66,144	31,474	37,910	37,714		
事業費の内訳		(単位：千円)							
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源
		風しん予防接種及び第5期定期 接種委託料	R5	予算 47,886	26,451	受診票等印刷製本費	R5	予算 38	19
			R6	予算 47,732	25,147		R6	予算 79	79
		風しん予防接種助成金	R5	予算 682	341	その他 (事務手数料等)	R5	予算 809	463
			R6	予算 682	341		R6	予算 724	377
		風しん抗体検査委託料	R5	予算 6,514	3,257		R5	予算	
			R6	予算 7,502	3,751		R6	予算	
		市民向け配付物郵送料	R5	予算 6,213	3,106		R5	予算	
			R6	予算 6,046	3,027		R6	予算	
		MRワクチン購入費	R5	予算 4,273	4,273		R5	予算	
			R6	予算 4,992	4,992		R6	予算	
債務負担行為		(単位：千円)							
15	期間	R ~ R	要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	国及び大阪府の動向を考慮しつつR5年度事業を継続 保健センターのみで実施していた妊娠を希望する女性等への風しん抗体検査について、R5年度から並行して医療機関委託も開始 (風しん第5期定期接種はR5年度以降も継続予定)
	R6	国及び大阪府の動向を考慮しつつ事業を継続
	R7以降	国及び大阪府の動向を考慮しつつ事業を継続

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>○妊娠を希望する女性等への風しん抗体検査 従来保健センターでのみ実施していたところ、受検者層に合わせた受検機会拡大のため、令和5年度より医療機関委託を開始している。 令和6年度予算要求時点ですでに想定を上回るペースで受検者数が伸びているため、来年度も受検者増を見込んで継続実施する。</p> <p>○妊娠を希望する女性等への予防接種費用助成事業について、風しんの流行状況及び大阪府の動向等を踏まえ、堺市においても実施内容を検討の上、継続実施する。</p> <p>○国において令和6年度まで継続することとされている、特定世代の男性への風しん第5期定期接種を引き続き実施する。</p>
----	---------	---

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分	その他
事務事業名	結核接触者健診・患者管理	事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	健康福祉 局 保健所 部	事業番号	011-234
		感染症対策	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
		寄与するKPI	無	取組の方向性	—	—	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—	目標値	—
		寄与するKPI	無	現状値	—	—	—

2	関連計画					
3	事業開始年度	昭和 26 年度	点検対象年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	堺市				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	全堺市民のうち結核に罹患した人及びその接触者 約1,000人	対象数	単位		
			1,000	人		
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	①治療終了後の患者が適切な時期に検診を受け、再発の早期発見を支援する。 ②接触者に対し、健診を実施し、発病前の潜在性結核感染症 (LTBI) 及び発病を早期に発見する。 ③患者の発生状況を国に報告することにより、全国的な結核対策に役立てる。 上記①②③により地域での結核のまん延を防止する。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	・患者家族及び接触者健診の実施 ①IGRAs検査 (結核菌の感染の有無についての血液検査) ②胸部エックス線検査等 (結核発病の有無についての検査) ・管理検診の実施 (治療終了後の患者に対する精密検査) ①胸部エックス線検査 ・患者管理の実施 ①喀痰塗抹陽性患者への面談 ②登録者情報システム等による患者管理				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	一般社団法人 堺市医師会 (ほか)				
10	公民連携・協働事業					

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
	結核罹患率	-	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		目標値	15.0	14.0	13.5	12.5
		実績値	14.6	14.6	—	—
	達成率	97%	104%	—	—	
	当該指標を選定した理由	本事業は、結核患者の早期発見、まん延の防止を目的としているため。 ※罹患率…一年間に発病した患者数を人口10万人対率で表したものの。				
	目標値の設定根拠・算出方法	国が示す年率7.5%減を目標値として設定。				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
	接触者健診受診率	%	令和4年度	令和5年度	令和6年度	—
		目標値	98.0	98.0	98.0	—
		実績値	97.4	96.7	—	—
	達成率	99%	99%	—	—	
	当該指標を選定した理由	接触者に対し、早期に健診を行うことで結核患者の早期発見・まん延の防止を実現することができる。				
	目標値の設定根拠・算出方法	前年の新規登録患者の接触者のうち2か月以内に実施した健診者数の割合。指針及び目標については現在策定見直し中。				

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	結核接触者健診・患者管理	事業番号	011-234
-------	--------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト (単位：千円)													
13	財 源 内 訳	項 目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		
			決算		決算		決算		予算	予算要求			
事業費 (a)			6,451		7,203		6,854		8,205		8,274		
国支出金			3,028		2,062		2,052		2,531		2,560		
府支出金													
市債													
その他 ()													
受益者負担金(使用料、手数料等)													
一般財源			3,423		5,141		4,802		5,674		5,714		
事業費の内訳 (単位：千円)													
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費		うち	主な項目	年度		事業費		うち
			一般財源	一般財源	一般財源	一般財源	一般財源		一般財源				
		患者家族及び接触者健診料	R5	予算	1,891	1,080	消耗品費	R5	予算	324	320		
			R6	予算	1,898	1,086		R6	予算	324	320		
		結核登録者情報システム保守委託料	R5	予算	1,499	1,499	エックス線画像診断システム保守委託料	R5	予算	132	132		
			R6	予算	1,499	1,499		R6	予算	132	132		
		管理検診委託料	R5	予算	1,325	751	検診通知郵送料	R5	予算	151	137		
			R6	予算	1,348	762		R6	予算	123	108		
		IGRAs検査委託料	R5	予算	969	506	モバイル端末機器使用料	R5	予算	148	148		
			R6	予算	1,006	528		R6	予算	148	148		
		検査等手数料	R5	予算	1,766	1,101	印刷製本費	R5	予算	0	0		
			R6	予算	1,765	1,100		R6	予算	31	31		
		債務負担行為 (単位：千円)											
		15	期間	R ~ R				要求額					

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	<ul style="list-style-type: none"> 結核患者に対し、治療終了後の再発早期発見を支援するための検診を実施。 患者家族及び接触者に対し、健診を実施し、感染のまん延を防止する。
	R6	<ul style="list-style-type: none"> 結核患者に対し、治療終了後の再発早期発見を支援するための検診を実施。 患者家族及び接触者に対し、健診を実施し、感染のまん延を防止する。
	R7以降	<ul style="list-style-type: none"> 結核患者に対し、治療終了後の再発早期発見を支援するための検診を実施。 患者家族及び接触者に対し、健診を実施し、感染のまん延を防止する。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> 複数の患者及び接触者の管理を行うために導入しているシステムの保守・運用にかかる経費を計上している。 治療終了後の患者に対する検診にかかる経費を計上している。 患者の同居家族及び接触者に対する健診にかかる経費を計上している。
----	---------	---

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	結核対策特別促進事業			事業番号	011-236
担当部署名	健康福祉	局	保健所	部	感染症対策課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性	—	—	
		寄与するKPI	有・無	指標名	—	—	
			無	現状値	—	目標値	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—
			無	取組	—	—	
		寄与するKPI	有・無	指標名	—	—	
			無	現状値	—	目標値	—
2	関連計画						
3	事業開始年度		昭和 26 年度		点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)		感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	堺市				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	全堺市民のうち結核に罹患した人 約200名	対象数	単位		
			200	人		
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	<ul style="list-style-type: none"> ・結核の再発・多剤耐性結核を予防するためDOTS事業による確実な治療の推進を図る。 ・結核罹患の多い高齢者や外国出生者等に対する結核予防事業を実施し、あわせて啓発を行うことで結核罹患率を低下させる。 				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> ・DOTS支援員 (訪問看護師、協力薬局等) による服薬支援 (DOTS) の実施。 ・ハイリスク者 (高齢者や外国出生者等) に対する結核検診や啓発の実施。 ※DOTS… (Directly Observed Treatment Short Course) 直接監視下服薬短期療法。 患者の服薬を医療従事者が直接確認し、服薬を支援する治療方法。				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	一般社団法人 堺市薬剤師会				
10	公民連携・協働事業					

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績				
			令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	目標 点検対象年度 令和7年度	
11	結核罹患率	%	目標値	15.0	14.0	13.5	12.5
			実績値	14.6	14.6	—	—
			達成率	105%	104%	—	—
	当該指標を選定した理由		本事業は、結核患者の早期発見、まん延防止を目的としているため。 ※罹患率…一年間に発病した患者数を人口10万人対率で表したものの。				
目標値の設定根拠・算出方法		国が示す年率7.5%減を目標値として設定。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	%	目標値	95.0	95.0	95.0	—
			実績値	99.4	100.0	—	—
			達成率	105%	105%	—	—
	当該指標を選定した理由		全患者にDOTSを実施することで、確実な治療促進を図るため。				
目標値の設定根拠・算出方法		2年前の新登録患者に対するDOTS実施率。国の定める「結核に関する特定感染症予防指針」参照。					

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	結核対策特別促進事業	事業番号	011-236
-------	------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

13 財源内訳	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	4,661	4,672	4,668	6,104	7,559
	国支出金	3,710	3,016	2,690	5,267	6,723
	府支出金					
	市債					
	その他 ()					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	951	1,656	1,978	837	836

事業費の内訳

(単位：千円)

14 事業内訳	主な項目	年度	事業費		主な項目	年度	事業費		
			事業費	うち一般財源			事業費	うち一般財源	
	結核定期病状調査等謝礼金	R5	予算	750	服薬手帳印刷製本費	R5	予算	28	0
		R6	予算	750		R6	予算	28	0
	会計年度任用職員雇用経費	R5	予算	3,426	服薬支援 (DOTS) 業務委託料	R5	予算	385	0
		R6	予算	3,970		R6	予算	385	0
	事務連絡等通信運搬費	R5	予算	250	結核ハイリスク者検診	R5	予算	440	0
		R6	予算	250		R6	予算	1,279	0
	研修会等参加旅費	R5	予算	193	外国人に対する治療・服薬支援員委託料	R5	予算	250	0
		R6	予算	238		R6	予算	250	0
	研修会参加負担金	R5	予算	67	その他 (報酬、消耗品費、使用料及び賃借料等)	R5	予算	315	87
		R6	予算	94		R6	予算	315	86

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R5まで	<ul style="list-style-type: none"> ・結核患者に対する確実な服薬支援・医療従事者等に対する結核知識の普及啓発
	R6	<ul style="list-style-type: none"> ・結核患者に対する確実な服薬支援・医療従事者等に対する結核知識の普及啓発
	R7以降	<ul style="list-style-type: none"> ・結核患者に対する確実な服薬支援・医療従事者等に対する結核知識の普及啓発

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・結核患者に対する確実な服薬支援を実施するため、所要の経費を計上している。 ・結核患者の早期発見のため、ハイリスク者に対する胸部エックス線検査を実施する経費を計上している。 ・医療従事者及び保健所職員に対し、結核における知識の習熟を目的とした講演会実施及び研修参加のための費用を計上している。
----	---------	--

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	食品衛生知識の普及			事業番号	011-237
担当部署名	健康福祉	局	保健所	部	食品衛生課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
		寄与するKPI	無	取組の方向性	—	指標名	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	目標値	—
		寄与するKPI	無	取組	—	ターゲット	—

2	関連計画	堺市食品衛生監視指導計画				
3	事業開始年度	昭和 23 年度	点検対象年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	食品衛生法、食品表示法				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市民及び許可を要する食品関係営業施設13,928施設等	対象数	817,441	単位	人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	市民及び食品等事業者の衛生知識の向上を図り、飲食に起因する健康被害の発生を未然に防ぐ。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<p>国が定めた食品衛生月間（8月）の実施要領に基づいて、本市では7～8月にかけて食中毒予防啓発活動（うちわ配布等）、パネル展示等を行っている。また、年間を通じて次の事業等を行うことで食品衛生知識の普及を図っている。</p> <p>①講習会の実施（令和3年度よりYouTubeでの動画配信を開始） ②優秀施設に対する標識交付 ③啓発ポスターの作成・配布 ④通知、広報さかい、ホームページ等による情報提供</p>				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)					
10	公民連携・協働事業	食中毒予防啓発うちわの作成・配布（堺市食品衛生協会と共催）				

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	目標 点検対象年度 令和7年度
	食品衛生講習会参加者の理解度	%	目標値	100	100	100	100
			実績値	97	100		
			達成率	97%	100%		
当該指標を選定した理由		講習会参加者の理解度が高いほど、衛生知識が向上したものと判断できるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		講習会実施後やオンラインでアンケートを実施し、「理解できた」の回答者数/全回答者数×100で算出。100%を目標とする。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	
	食品衛生講習会の参加人数 (オンラインの場合の閲覧回数を含む)	人	目標値	3,381	2,739	4,767	
			実績値	2,057	7,290		
			達成率	61%	266%		
当該指標を選定した理由		市民や事業者に対する食品衛生知識の普及は自治体の責務であり、より多くの市民に対し普及啓発を行うため。					
目標値の設定根拠・算出方法		過去2年間の実績平均の2%増を目標とする。					

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	食品衛生知識の普及	事業番号	011-237
-------	-----------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)									
13	財 源 内 訳	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度				
			決算	決算	決算	予算	予算要求				
		事業費 (a)	1,330	801	392	586	479				
		国支出金	326								
		府支出金									
		市債									
		その他 ()									
		受益者負担金(使用料、手数料等)									
		一般財源	1,004	801	392	586	479				
事業費の内訳		(単位：千円)									
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		需用費 (消耗品費、印刷製本費)	R5	予算	218	218		R5	予算		
			R6	予算	218	218		R6	予算		
		役務費 (通信運搬費)	R5	予算	168	168		R5	予算		
			R6	予算	96	96		R6	予算		
		報償費	R5	予算	150	150		R5	予算		
			R6	予算	165	165		R6	予算		
		使用料及び賃借費 (会場借上費)	R5	予算	50	50		R5	予算		
			R6	予算	0	0		R6	予算		
					R5	予算			R5	予算	
			R6	予算			R6	予算			
債務負担行為		(単位：千円)									
15	期間	R ~ R				要求額					

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	令和3年6月に改正食品衛生法が全面施行。HACCP制度化や許可業種の見直し等、改正内容について事業者向け周知を実施するとともに、食品衛生知識の普及を通じ衛生水準の向上を図る。
	R6	飲食に起因する健康被害の発生を未然に防ぐため、事業者のみならず市民への、より一層の食品衛生知識の普及を図る。
	R7以降	事業の継続実施。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	前年に引き続き、食品衛生知識の普及を通じて、飲食に起因する健康被害の発生を未然に防止する。市民や事業者に対する情報発信についてはインターネットを活用した動画配信を積極的に行う。事業の効率性を見直し、事業者に対する集合型の食品衛生講習会は廃止する一方、オンラインでの受講を望まない事業者や視聴が困難な事業者に対しては監視指導の一環としてきめ細かな啓発を実施する。
----	---------	--

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	動物愛護啓発事業			事業番号	011-240
担当部署名	健康福祉	局	保健所	部	動物指導センター

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
		寄与するKPI	無	取組の方向性	—	指標名	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	目標値	—
		寄与するKPI	無	取組	—	ターゲット	—

2	関連計画					
3	事業開始年度	平成 14 年度	点検対象年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	動物の愛護及び管理に関する法律 大阪府動物の愛護及び管理に関する条例 堺市動物の愛護及び管理に関する条例				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	動物指導センター				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	堺市民	対象数	単位		
		堺市内動物取扱業者	351	業者		
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	動物の愛護及び管理に関する法律・大阪府動物の愛護及び管理に関する条例・堺市動物の愛護及び管理に関する条例に基づき、飼育者を含む市民及び動物取扱業者を対象として、適正飼養に関する指導や啓発を行い、人と動物の共生できる社会の構築を目指す。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> ○飼い犬・飼い猫の引取り ○所有者不明の犬・猫の引取り及び負傷動物等の収容 ○犬猫譲渡登録制度と収容犬猫の譲渡 ○動物の適正飼養の普及・啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・飼育動物の苦情対応 ・犬猫の適正飼養講習会 ○地域猫活動への支援 (8,000円/頭、15頭/団体) ○動物取扱業の登録・届出及び特定動物の飼養・保管許可 				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	補助金：地域猫活動団体				
10	公民連携・協働事業					

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		実績見込み		目標	
			令和4年度	令和5年度	令和5年度	令和6年度	令和6年度	目標 点検対象年度
11 犬猫返還譲渡率	%	目標値	40	29	29	31	31	
		実績値	29	29				
		達成率	73%	100%				
当該指標を選定した理由		返還及び譲渡を行うことで、殺処分削減につながるため。						
目標値の設定根拠・算出方法		令和12年度60%を達成するための取組み計画数値 (令和5年度作成)						
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		実績見込み		目標	
12 犬猫譲渡希望者数	人		令和4年度	令和5年度	令和5年度	令和6年度	令和6年度	
		目標値	105	88	88	65		
		実績値	73	54				
達成率		70%		61%				
当該指標を選定した理由		収容された犬猫の譲渡を推進するため、事前登録された飼育希望者数						
目標値の設定根拠・算出方法		譲渡を推進するため、前年希望者数実績の1.2倍						

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	動物愛護啓発事業	事業番号	011-240
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)							
13	財源内訳	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
			決算	決算	決算	予算	予算要求		
		事業費 (a)	8,589	12,798	9,601	28,271	16,649		
		国支出金							
		府支出金	203	202	201	200	200		
		市債							
		その他 (寄附金、繰入金等)	4,549	11,211	8,323	26,316	13,688		
		受益者負担金(使用料、手数料等)	232	354	248	273	300		
		一般財源	3,605	1,031	829	1,482	2,461		
事業費の内訳		(単位：千円)							
14	事業内訳	主な項目	年度	事業費	うち一般財源	主な項目	年度	事業費	うち一般財源
		消耗品費	R5 予算	1,858	300	講習会費 (会場等借上料、謝礼金)	R5 予算	40	40
			R6 予算	1,280	662		R6 予算	40	40
		地域猫活動を支援するための避妊去勢手術助成金	R5 予算	2,480	420	基金積立金	R5 予算	10,000	0
			R6 予算	3,936	1,000		R6 予算	10,000	0
		通信運搬費	R5 予算	288	87	備品購入費	R5 予算	10,251	0
			R6 予算	288	288		R6 予算	0	0
		収容動物治療費、避妊去勢手術費 (手数料)	R5 予算	544	80	旅費	R5 予算	135	135
			R6 予算	556	222		R6 予算	149	149
		ふるさと納税返礼品作成委託料	R5 予算	300	0	その他 (印刷製本費、使用料等)	R5 予算	2,375	420
			R6 予算	300	0		R6 予算	100	100
債務負担行為		(単位：千円)							
15	期間	R ~ R	要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	令和4年度引取り頭数 9頭 (犬)・82頭 (猫) 令和4年度返還譲渡率 71.4% (犬)・22.9% (猫) 令和5年度猫の譲渡推進施設の整備・10月下旬より稼働
	R6	猫の譲渡推進施設の稼働、適正飼育の啓発を行うことで、猫引取り数の削減及び殺処分の削減を図る 地域環境保全の観点から、地域猫活動団体の行う不妊去勢手術に対する助成上限頭数を最大30頭に拡充する
	R7以降	実際に見て触れ合えることで、施設利用者や飼育希望登録が増加し、猫の譲渡率が向上する 適正飼育の普及啓発により、徐々に猫引取り数の削減が進む 地域猫活動への助成拡大により、飼い主のいない猫による地域の環境問題の解決・改善が進む

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	○地域猫活動支援の拡充 内容：活動団体の行う不妊去勢手術に対する助成上限頭数を15頭から最大30頭に増加する。 財源：ふるさと納税寄附金をベースに動物愛護基金を活用する
----	---------	--

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	薬事・毒物劇物関係許認可及び監視指導事業			事業番号	011-244
担当部署名	健康福祉	局	保健所	部	環境薬務課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
		寄与するKPI	無	取組の方向性	—	—	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—	目標値	—
		寄与するKPI	無	現状値	—	ターゲット	—

2	関連計画			
3	事業開始年度	平成 9 年度	点検対象年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律、毒物及び劇物取締法、大阪府麻薬覚醒剤等対策本部要綱		

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁		
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	①事業者及び②市民	対象数	単位
			①2,460 ②812,027	①施設 ②人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	<p>医薬品等の品質、有効性、安全性を確保し、保健衛生上の危害を防止する。(法定義務等事業)</p> <p>毒物や劇物の流出・漏洩事故の発生による重大な健康被害や保管管理不備による盗難・紛失等を未然に防止する。(法定義務等事業)</p> <p>・市民が危険ドラッグを含む乱用薬物に対する正しい知識を身につける。特に小学生から大学生までの若い世代に対し学校等での薬物乱用防止教室の後方支援を行い、薬物乱用防止に係る意識の醸成を図る。</p>		
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	<ul style="list-style-type: none"> ・薬局、市長権限の医薬品販売業、医療機器販売・貸与業に対する許可事務と監視指導及び健康食品等の行政検査を実施。(法定義務等事業) ・毒物劇物販売業者、特定毒物研究者、毒物劇物業務上取扱者に対する登録・許可(届出)事務及び保管管理や危害防止対策の実施状況等の監視指導を実施。(法定義務等事業) ・医薬品等の適正使用の啓発業務を実施。(法定義務等事業) ・令和4年度より「シンナー・覚醒剤等乱用防止啓発事業」を「薬事・毒物劇物関係許認可及び監視指導事業」に統合する。 ・「ダメ、ゼッタイ。」普及運動期間(6月20日から7月19日)中に、大阪府とともに、街頭キャンペーンによる啓発 ・各区域で行われる「区民まつり」等で、パネル・映像等を使用したクイズによる啓発 ・市内学校で薬物乱用防止教室を開催するにあたって、要望に応じて啓発DVD(ビデオ)やパネルの貸し出し ・広報紙・ホームページ・SNS等で積極的に情報発信 <p>※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載</p>		
9	主な支出先(委託・補助金・負担金等)			
10	公民連携・協働事業			

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
	啓発対象者の理解度	%		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標値	100	100	100	100
			実績値	98	98		
			達成率	98%	98%		
	当該指標を選定した理由	啓発対象者の理解度が高いほど、薬物乱用に対する知識が向上したものと判断できるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	区民まつり等で啓発を行った後にアンケートを実施し、「理解できた」の回答者数/全回答者数×100で算出。100%を目標とする。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標	
	啓発人数	人		令和4年度	令和5年度	令和6年度	
			目標値	4,600	4,600	3,150	
			実績値	2,244	2,869		
			達成率	49%	62%		
	当該指標を選定した理由	区民まつり等で啓発を行った人数を指標とする。					
	目標値の設定根拠・算出方法	7区全てで参加するものとして目標値を設定したが、実際は5区の参加となった。また各区の参加者数もコロナ前のR1年度と比較して一部の区を除き減少となった。R6年度の目標値は、今年度の実績値の約110%として設定する。					

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	薬事・毒物劇物関係許認可及び監視指導事業	事業番号	011-244
-------	----------------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト (単位：千円)												
13	財 源 内 訳	項 目	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
			決算		決算		決算		予算		予算要求	
事業費 (a)			2,634		1,431		1,537		2,696		2,728	
		国支出金	26		26		26		25		25	
		府支出金										
		市債										
		その他 ()	300									
		受益者負担金(使用料、手数料等)	1,629		1,375		1,511		2,671		2,703	
		一般財源	679		30		0		0		0	
事業費の内訳 (単位：千円)												
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	
			R5	予算				R5	予算			
		普通旅費		R5	予算	187	0	手数料	R5	予算	1,305	0
				R6	予算	287	0		R6	予算	1,305	0
		消耗品費		R5	予算	775	0	機密文書リサイクル委託料	R5	予算	14	0
				R6	予算	686	0		R6	予算	14	0
		印刷製本費		R5	予算	66	0	その他使用料及び賃借料	R5	予算	82	0
				R6	予算	66	0		R6	予算	139	0
		物品等修繕料		R5	予算	20	0	その他備品購入費	R5	予算	80	0
				R6	予算	20	0		R6	予算	20	0
		通信運搬費		R5	予算	152	0	研修会等参加負担金	R5	予算	15	0
				R6	予算	176	0		R6	予算	15	0
		債務負担行為 (単位：千円)										
		15		期間	R ~ R			要求額				

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	R4年度に「シンナー・覚醒剤等乱用防止啓発事業」を「薬事・毒物劇物関係許認可及び監視指導事業」に統合
	R6	継続実施
	R7以降	継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>市民が利用する薬局等における医薬品等の安全性を確保するための監視指導に係る経費を要求する。</p> <p>また、乱用される薬物については、依然として大麻等の使用による深刻な社会問題が続いており、青年期からの薬物乱用防止教育が重要視されているため、本課で作成したパネルの展示やホームページを利用した啓発資料の掲載、SNSを利用した啓発等により青少年に対する薬物乱用防止教育を強化するための経費を要求する。</p>
----	---------	--

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分	その他
事務事業名	公衆浴場衛生確保事業	事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	健康福祉 局 保健所 部	事業番号	011-245
			環境業務 課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
		寄与するKPI	有・無	取組の方向性	—	指標名	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	目標値	—
		寄与するKPI	有・無	取組	—	ターゲット	—
2 関連計画							
3 事業開始年度		昭和 60 年度		点検対象年度		令和 7 年度	
4 実施根拠 (根拠法令、条例等)		公衆浴場の確保のための特別措置に関する法律、堺市公衆浴場衛生確保事業補助金交付要綱					
事業の概要							
5 事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		本庁					
6 事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		堺浴場組合 (組合に加入している14施設 (令和5年度))			対象数	単位	
					14	施設	
7 事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		一般公衆浴場 (物価統制令第4条の規定に基づき入浴料金が定められている公衆浴場) の衛生水準向上を図ることを目的とし、必要な措置を講ずることにより利用者の安全を確保する。					
8 事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など		<p>一般公衆浴場は物価統制令による入浴料金が統制されているため、自由に入浴料金を設定することができない。そのため、堺浴場組合が実施している公衆浴場の衛生確保事業に補助を行うことで、基幹設備の整備や改修を促すなど、衛生水準維持または向上を図る。</p> <p>補助の対象は、基幹設備 (ろ過器、集毛器、消毒装置) の整備や改善にかかる経費及び消毒剤等消耗品にかかる経費であり、それぞれ補助対象経費の半額の補助金を交付する。</p> <p>令和5年度の補助対象施設は14施設である。</p>					
9 主な支出先 (委託・補助金・負担金等)		堺浴場組合					
10 公民連携・協働事業							

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	目標 点検対象年度 令和7年度
	衛生確保施設	件	目標値	15	14	14	14
			実績値	14	14		
			達成率	93%	100%		
当該指標を選定した理由		公衆浴場の水質が良好に保たれているかを確認する基準として、法令に細菌学的検査基準が定められているため。					
目標値の設定根拠・算出方法		目標値：対象施設数 (施設の廃止に伴い減少している) 実績値：細菌学的検査基準内の施設数					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和4年度	実績見込み 令和5年度	目標 令和6年度	
	基幹設備改善施設	件	目標値	2	2	2	
			実績値	1	0		
			達成率	50%	0%		
当該指標を選定した理由		公衆浴場の水質を良好な状態に保つためには、ろ過機等の基幹設備の整備は欠かせないものであるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		目標値：改善を予定している施設数 実績値：改善された施設数					

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	公衆浴場衛生確保事業	事業番号	011-245
-------	------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)							
13	財 源 内 訳	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
			決算	決算	決算	予算	予算要求		
		事業費 (a)	1,746	1,589	44	2,500	2,000		
		国支出金							
		府支出金							
		市債							
		その他 ()							
		受益者負担金(使用料、手数料等)							
		一般財源	1,746	1,589	44	2,500	2,000		
事業費の内訳		(単位：千円)							
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源
			R5 予算	2,500	2,500		R5 予算		
		公衆浴場衛生確保事業補助	R6 予算	2,000	2,000		R6 予算		
			R5 予算				R5 予算		
			R6 予算				R6 予算		
			R5 予算				R5 予算		
			R6 予算				R6 予算		
			R5 予算				R5 予算		
			R6 予算				R6 予算		
債務負担行為		(単位：千円)							
15	期間	R ~ R	要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで R6 R7以降	令和3年度に予算要求を4,000千円から3,500千円に減額 令和5年度に予算要求を3,500千円から2,500千円に減額 令和5年度の状況を踏まえ予算要求を2,000千円に減額 補助金要綱の終期到来にあわせて、事業の見直しを行う

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・一般市民が利用する公衆浴場の衛生向上を図る必要がある。 ・近年の施設の減少及び基幹設備の改修実績等を踏まえ、堺浴場組合と協議し、予算は2,000千円に減額して要求する。
----	---------	--

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分		その他	
		事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名		衛生害虫等啓発事業		事業番号	
担当部署名		健康福祉局 局 保健所 部		生活衛生センター 課	
				011-248	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
		寄与するKPI	無	取組の方向性	—	指標名	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	目標	—	ターゲット	—
		寄与するKPI	無	取組	—	指標名	—

2	関連計画					
3	事業開始年度	平成 9 年度	点検対象年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	無 (事業の一部として「住居環境改善援助事業要綱」有)				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	出先機関 (生活衛生センター)				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	堺市民	対象数	812,419	単位	人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	業務内容を駆除防除型から啓発指導型へと転換を進め、市民が衛生害虫の生態や対処方法を理解し自主防除意識の高揚を促進することで、市民生活の安全安心の確保と快適な生活環境の創出に寄与する。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	<p>○地域住民が主体となって取組む蚊の防除活動 (以下、「地域実践活動」という。) の普及拡大 3~6月に自治会等の約550団体 (対象世帯数約11万世帯) へ防除薬剤を配付→10月まで地域住民が月1回ペースで薬剤を投入し蚊の発生を抑制</p> <p>○ハチをはじめとする衛生害虫の相談について生態説明や対処方法などを指導啓発 年間約900件程度の問い合わせがあり、そのうちハチの相談が約60%を占める</p> <p>○家庭で発生した虫の回収と同定 (種族の特定)、その対処方法の説明</p> <p>○ネズミ駆除方法の相談、捕獲カゴの貸し出し、1月から2月府内一斉でネズミ駆除強化月間</p> <p>○浸水害発生時の消毒作業、大規模水害発生時の消毒作業の応援協力に関する細目協定の協議</p> <p>○住居環境改善援助事業</p> <p>○「空家等対策の推進に関する特別措置法」に関する害虫発生の現地調査</p>				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	一般社団法人 大阪府ベストコントロール協会				
10	公民連携・協働事業					

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標 (目的の達成状況を測定)	単位	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標値	100	100	100
	衛生害虫の相談件数に対する啓発件数の割合 (啓発件数/相談件数)	%	実績値	99	99	
達成率			99%	99%		
当該指標を選定した理由			市民からの相談に対して、害虫等の生態や防除方法を啓発することにより、市民の自主的な対応を推進する。			
	目標値の設定根拠・算出方法	市民が自主的に害虫等に対処した実施数				
12	活動指標 (成果を上げるための手段)	単位	実績	実績見込み	目標	
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	
			目標値	110,065	107,485	108,310
	地域実践活動実施世帯数の状況	世帯	実績値	104,354	105,155	
達成率			95%	98%		
	当該指標を選定した理由	蚊の発生で困っている地域住民からの申し込みにより、防除薬剤を提供し地域の自主的な蚊の防除活動を支援する。				
	目標値の設定根拠・算出方法	地域実践活動実施世帯数に対して前年度比3パーセント増				

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	衛生害虫等啓発事業	事業番号	011-248
-------	-----------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)									
13	財 源 内 訳	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度				
			決算	決算	決算	予算	予算要求				
		事業費 (a)	15,500	15,192	20,330	21,962	19,263				
		国支出金									
		府支出金									
		市債									
		その他 ()									
		受益者負担金(使用料、手数料等)									
		一般財源	15,500	15,192	20,330	21,962	19,263				
事業費の内訳		(単位：千円)									
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
			R5	予算	4,893	4,893		R5	予算	294	294
		消耗品費	R6	予算	5,074	5,074	通信運搬費	R6	予算	272	272
			R5	予算	990	990		生活衛生センター清掃業務	R5	予算	820
		電気使用料	R6	予算	913	913	生活衛生センター機械警備業務		R6	予算	820
			R5	予算	310	310		生活衛生センター機械警備業務	R5	予算	726
		水道使用料	R6	予算	311	311	生活衛生センター樹木維持管理 業務		R6	予算	528
			R5	予算	0	0		生活衛生センター樹木維持管理 業務	R5	予算	264
		施設等修繕料	R6	予算	191	191	その他		R6	予算	275
			R5	予算	840	840		R5	予算	12,825	12,825
		物品等修繕料	R6	予算	805	805	R6	予算	10,074	10,074	
債務負担行為		(単位：千円)									
15	期間	R ~ R				要求額					

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R5まで	事業の継続実施
	R6	事業の継続実施
	R7以降	事業の継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・ハチ・蚊など相談件数の多い害虫種については、生息実態調査を行い効果的な対処方法の情報発信に努め、市民の自主防除意欲の向上を促す。 ・衛生害虫の啓発活動として、区役所でのパネル展示及び標本展示室を活用したハチの標本教室などにより効果的に実施する。 ・衛生害虫の相談において、現地でデジタル顕微鏡を使用し害虫の種の同定結果を伝えることができるので、従来より速やかな市民対応が可能となる。また、デジタル顕微鏡で同定した多種の衛生害虫等のデータをホームページに掲載することにより、ホームページの質の向上につながる。 ・地域実践活動事業における蚊の防除薬剤については、他の調査業務と並行し薬剤配布を行うことで、出勤回数削減と業務の効率化を図る。
----	---------	---